

令和元（2019）年度
学生による授業評価アンケート
分析報告書

令和3年1月31日

國學院大學

教育開発推進機構 教育開発センター

もっと日本を。もっと世界へ。

令和元年度「学生による授業評価アンケート分析報告書」の刊行に寄せて

教育開発センター長
野呂 健

令和元年度「学生による授業評価アンケート分析報告書」をお届けいたします。

本学では例年授業評価アンケートを実施しておりますが、ネット上での実施に切り替えて以降、回答件数・回答率が大きく下がったことから、これを回復することが喫緊の課題となっております。平成30年度前期は回答件数24,870件・回答率23.9%、後期は回答件数15,733件・回答率17.8%という状況でしたが、令和元年度は報告書にあります通り、前期28,051件・29.2%、後期16,872件・20.4%と、いずれも若干の向上を見ることができました。より質の高いデータを取得し、本学の教育改善に役立てて行くため、今後とも引き続き、ご理解・ご協力を賜れば幸いです。

分析結果について、詳細は内容をご覧くださいととして、ここでは特に注目される点について簡単に触れさせていただきます。

まず、平成30年度報告書でも同様の傾向が見られ、指摘を行っていたところですが、教員が学生に対して、予習・復習に関する指示をきちんと行っているかどうかという点が、学生の学習意欲や、到達目標達成度に大きな影響を与えることが明らかになっています。また、教員が学生に対して積極的な発言や参加を促すような行動を取ることが、履修している学生の到達目標達成度を高めること、そして「授業を受けて良かった」という満足感を高めることに、大きく貢献していることも見て取れます。教員から学生への働きかけ、および双方向的なコミュニケーションの促進が、学習効果や達成感を高めて行く上で重要な要素であると言えます。

また、授業設計・授業内容についても、ひとつひとつの単元を整理しつつ、体系的にコースを構成しているかどうかという点が、学生の到達目標達成度に大きな影響を与えていることが見て取れます。少なくとも全体の傾向として、学生は、目の前にいる教員の熱意や、授業の準備・改善にかかる努力を敏感に感じ取り、応答してくれているのだということが言えるのではないのでしょうか。そうした観点からも、教員の皆様には、今後も一層、授業計画・内容・方法の不断の振り返りと改善に取り組んで行っていただければと願う次第です。

教育開発センターでは、学生による授業評価アンケートの分析方法や利活用のさらなる改善が必要であると考えています。分析方法や利活用のあり方について、ご意見がございましたら、ぜひともお寄せいただければ幸いです。今後とも学生による授業評価アンケートの実施にご協力賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

目次

令和元年度学生による授業評価アンケート分析報告書の刊行に寄せて	3
1. 調査の概要	7
1-1 調査目的	9
1-2 調査方法	9
1-3 調査対象科目	9
1-4 調査期間	9
1-5 回答率	10
1-6 回答した学生の内訳	10
1-7 設問	11
2. 前期集計結果	13
2-1 設問別集計（開講科目の所属別に集計）	15
2-2 専任及び兼任教員の到達目標の達成度・満足度順位（ベスト30）	25
3. 考察（1）設問間のクロス表分析（前期）	33
3-1 全体集計	35
3-2 学年別に見たシラバスの事前確認の状況（Q4）	36
3-3 学部別に見たシラバスの事前確認の状況（Q4）	37
3-4 シラバスの事前確認の状況と到達目標の達成度合い（Q4 とQ13）	38
3-5 シラバスの事前確認の状況と総合満足度合い（Q4 とQ14）	39
3-6 教員の指示と学生の授業に対する姿勢（Q6 とQ10）	40
3-7 教員の指示と到達目標の達成度合い／総合満足度（Q6 とQ13／Q14）	41
3-8 単元の整理度合いと到達目標の達成度合い（Q8 とQ13）	42
3-9 授業の進め方と到達目標の達成度合い（Q9 とQ13）	43
3-10 教員の所属別に見た教員の学生への働きかけ（Q2）	44
3-11 教員の学生への働きかけと到達目標の達成度合い／総合満足度（Q2 とQ13／Q14）	45
4. 考察（2）本学学士課程教育の授業外学修時間の現状（前期）	47
4-1 学士課程全体における授業外学修時間の分布	49
4-2 回答学生の所属学部別に見た授業外学修時間の分布	50
4-3 回答学生の所属学科・専攻別に見た授業外学修時間の分布	51
4-4 回答学生の学年と所属学部別に見た授業外学修時間の分布	52
4-5 回答学生の所属学科・専攻と学年別に見た授業外学修時間の分布	53
4-6 学生の授業に対する姿勢と授業外学修時間	57
4-7 学生の授業に対する姿勢と到達目標の達成度による分析	58
4-8 学生の授業に対する姿勢と到達目標の達成度から見た授業外学修時間の分布	59

5. 自由記述設問の検討（前期）	65
5-1 肯定的意見に見られた頻出語と共起関係	67
5-2 代表的な肯定的意見	68
5-3 消極的意見に見られた頻出語と共起関係	69
5-4 代表的な消極的意見	70
6. 後期集計結果	71
6-1 設問別集計（開講科目の所属別に集計）	73
6-2 専任及び兼任教員の到達目標の達成度・満足度順位（ベスト30）	83
7. 考察（1）設問間のクロス表分析（後期）	91
7-1 全体集計	93
7-2 学年別に見たシラバスの事前確認の状況（Q4）	94
7-3 学部別に見たシラバスの事前確認の状況（Q4）	95
7-4 シラバスの事前確認の状況と到達目標の達成度合い（Q4 とQ13）	96
7-5 シラバスの事前確認の状況と総合満足度合い（Q4 とQ14）	97
7-6 教員の指示と学生の授業に対する姿勢（Q6 とQ10）	98
7-7 教員の指示と到達目標の達成度合い／総合満足度（Q6 とQ13／Q14）	99
7-8 単元の整理度合いと到達目標の達成度合い（Q8 とQ13）	100
7-9 授業の進め方と到達目標の達成度合い（Q9 とQ13）	101
7-10 教員の所属別に見た教員の学生への働きかけ（Q2）	102
7-11 教員の学生への働きかけと到達目標の達成度合い／総合満足度（Q2 とQ13／Q14）	103
8. 考察（2）本学学士課程教育の授業外学修時間の現状（後期）	105
8-1 学士課程全体における授業外学修時間の分布	107
8-2 回答学生の所属学部別に見た授業外学修時間の分布	108
8-3 回答学生の所属学科・専攻別に見た授業外学修時間の分布	109
8-4 回答学生の学年と所属学部別に見た授業外学修時間の分布	110
8-5 回答学生の所属学科・専攻と学年別に見た授業外学修時間の分布	111
8-6 学生の授業に対する姿勢と授業外学修時間	115
8-7 学生の授業に対する姿勢と到達目標の達成度による分析	116
8-8 学生の授業に対する姿勢と到達目標の達成度から見た授業外学修時間の分布	117
9. 自由記述設問の検討（後期）	123
9-1 肯定的意見に見られた頻出語と共起関係	125
9-2 代表的な肯定的意見	126
9-3 消極的意見に見られた頻出語と共起関係	127
9-4 代表的な消極的意見	128
10. まとめ	129
資料編	141
集計データ	143

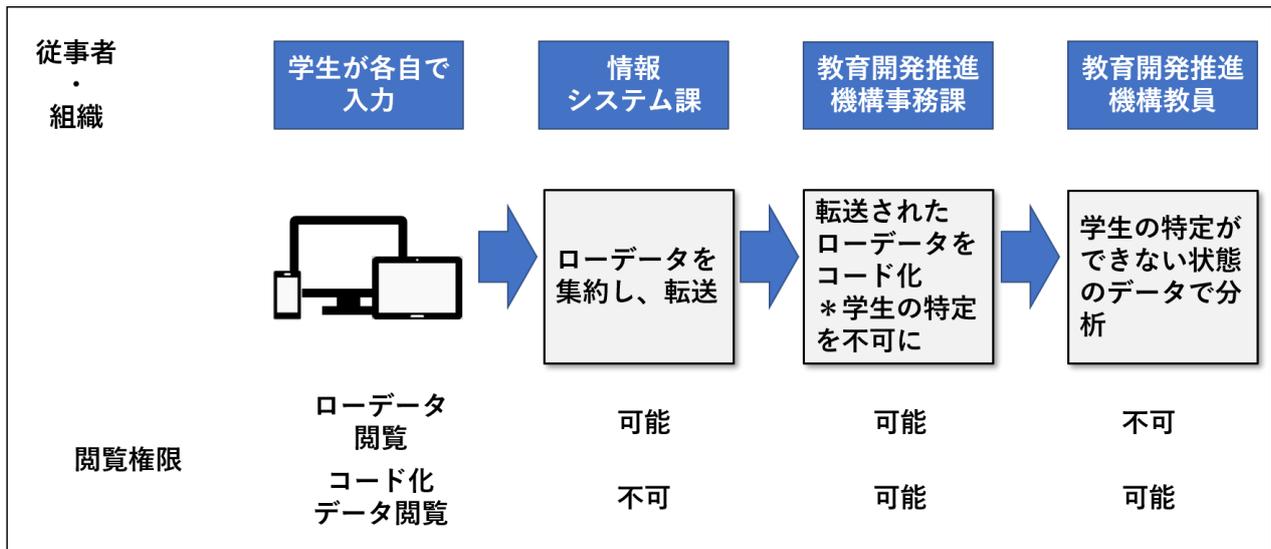
1. 調査の概要

1-1 調査目的

「学生による授業評価アンケート」は、本学学生の授業に対する取り組みの実態を把握し、授業改善の基礎資料とすること、さらには基礎資料の活用により教員に自らの授業運営を振り返る機会を提供することで、学修効果を改善させ、本学学士課程教育の質保証を達成することを目的とする。

1-2 調査方法

- 本学の学生支援システムである K-SMAPY II を用いて、WEB 上で実施
- K-SMAPY II での実施に伴い配慮すべき学生に関する個人情報の管理については、教育開発センター委員会で議論に従い、細心の注意を払う体制を構築する。
- 具体的な調査手順、体制は、以下のとおり。



令和元年度「学生による授業評価アンケート」実施方法と、各課職員および教員の役割

1-3 調査対象科目

原則、全授業科目を対象とするが、下記の授業科目については、実施を見送った。

- 卒業論文指導科目
- 政治インターンシップ
- インターンシップ II
- 教育実習 I B(事後指導)
- 博物館実習 III(実地見学)
- 保育実習
- 認定科目
- 神道学専攻科・別科の科目 ※前期のみ専攻科科目でも実施
- 履修登録者数 10 名以下の科目
- その他、サマーセッション等の集中講義科目

1-4 調査期間

前期: 令和元年 7 月 5 日(金)～令和元年 7 月 25 日(金)

後期: 令和元年 12 月 18 日(水)～令和 2 年 1 月 21 日(火)

1-5 回答率

前期回答件数	28,051件
前期履修登録者数	96,144件
前期回答率	29.2%

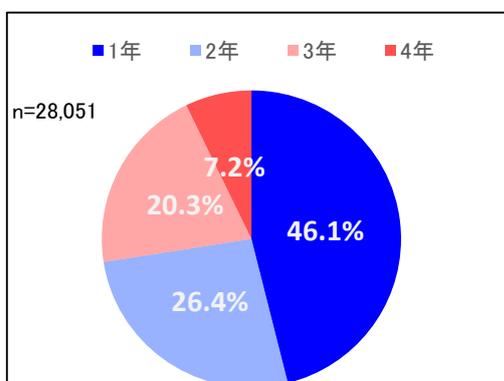
後期回答件数	16,872件
後期履修登録者数	82,897件
後期回答率	20.4%

1-6 回答した学生の内訳

【前期】

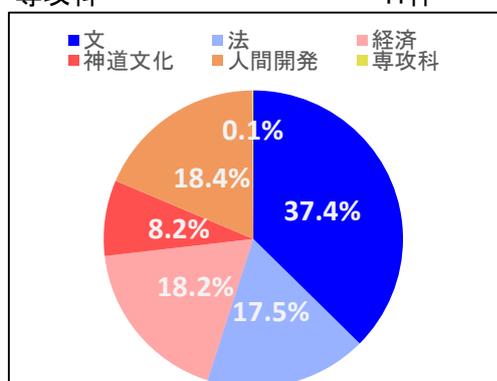
回答した学生の内訳

1年生	12,926件
2年生	7,415件
3年生	5,697件
4年生	2,013件



回答した学生の所属学部

文学部	10,498件
法学部	4,920件
経済学部	5,105件
神道文化学部	2,313件
人間開発学部	5,174件
専攻科	41件

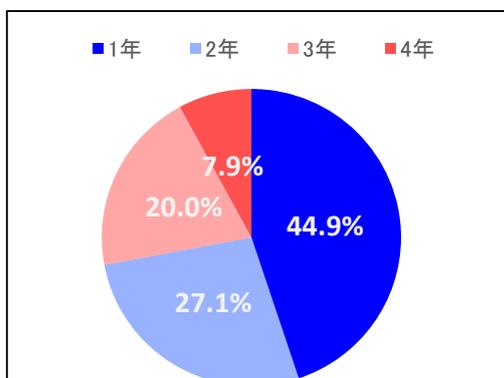


※前期のみ専攻科科目を実施

【後期】

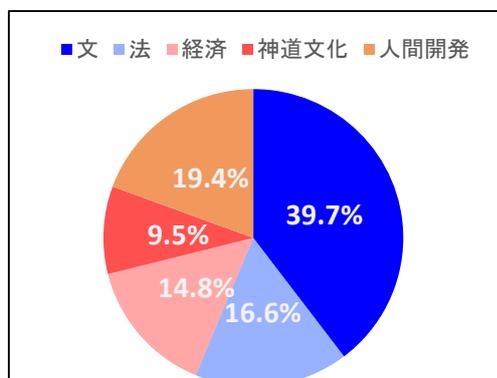
回答した学生の内訳

1年生	7,572件
2年生	4,580件
3年生	3,382件
4年生	1,338件



回答した学生の所属学部

文学部	6,692件
法学部	2,804件
経済学部	2,496件
神道文化学部	1,608件
人間開発学部	3,272件



1-7 設問項目

令和元年度「学生による授業評価アンケート」設問項目一覧

設問番号	設問項目
1	教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。
2	教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。
3	教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。
4	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。
5	教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。
6	教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。
7	あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。
8	1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されていましたか。
9	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか。
10	あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか。
11	あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。
12	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか。
13	あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。
14	あなたはこの授業を履修して良かったですか。
15	あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか。 * 以下、14区分で単一選択 0分、10分未満、10分以上～20分未満、20分以上～30分未満、30分以上～40分未満、40分以上～50分未満、50分以上～60分未満、60分以上～75分未満、75分以上～90分未満、90分以上～120分未満、120分以上～150分未満、150分以上～180分未満、180分以上～240分未満、240分以上～300分
16	あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いてください。
17	あなたがこの授業で改善した方が良いと思ったことを書いてください。

[備考]

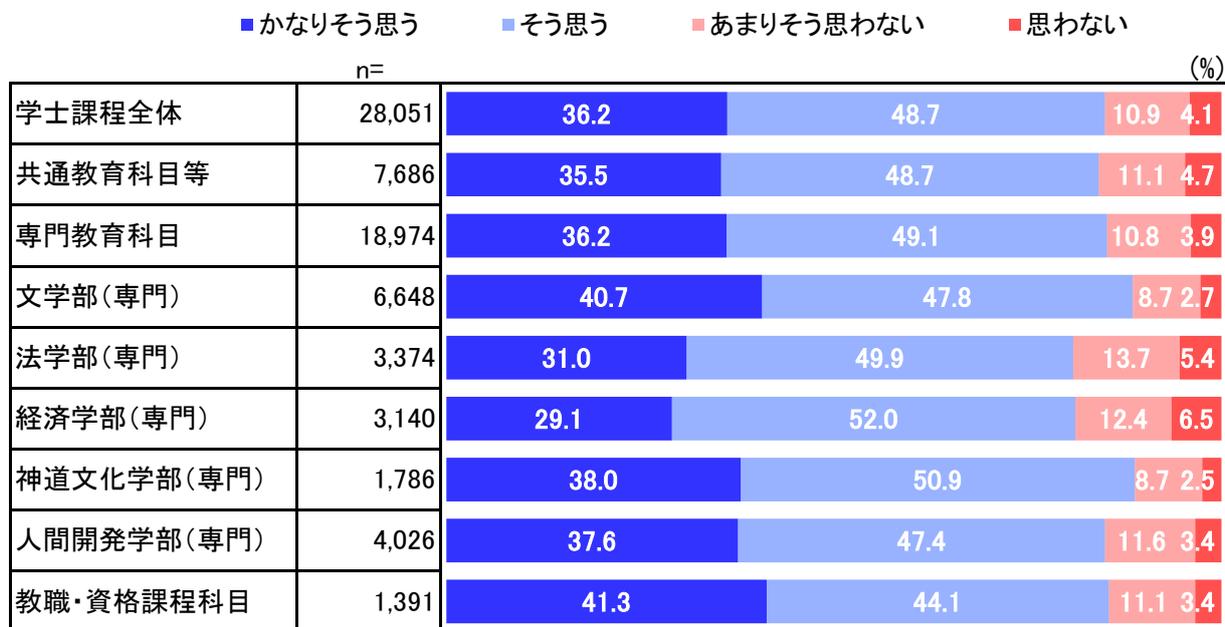
- 設問1～14までは4件法の選択回答(必須回答)
- 選択肢は以下のとおり
1:思わない 2:あまりそう思わない 3:そう思う 4:かなりそう思う
- 設問15は14肢からの単一選択
- 設問16及び17は自由記述形式

2. 前期集計結果

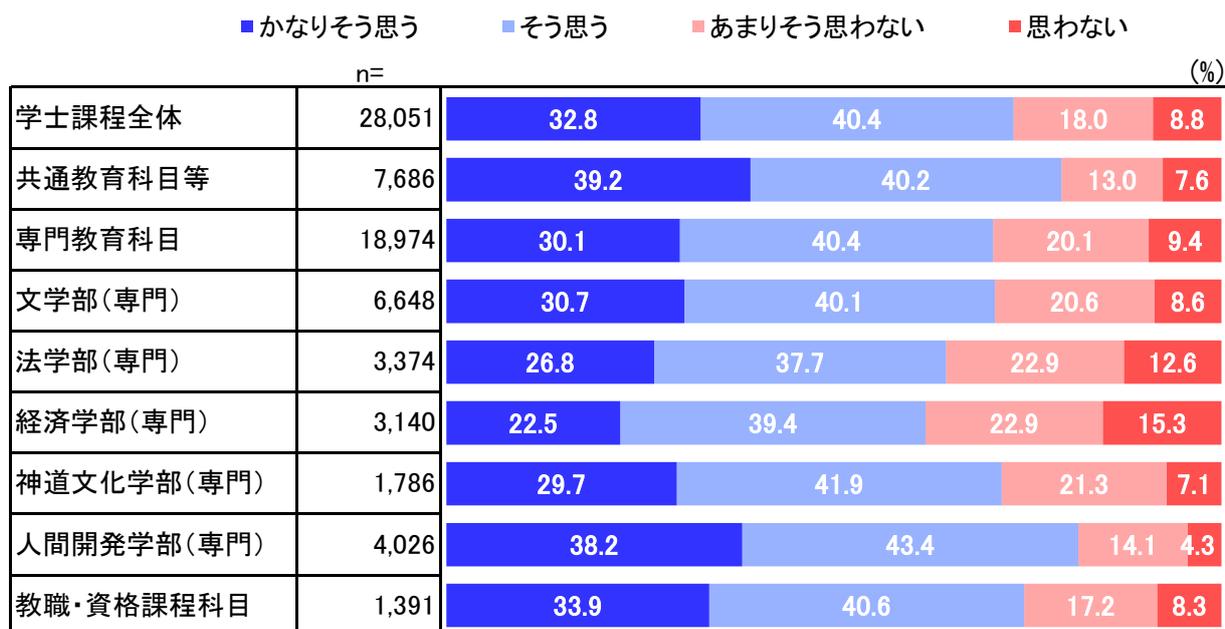
2-1 設問別集計(開講科目の所属別に集計)

※語学・スポーツ身体文化・外国語等の「その他」は共通教育科目等を含む

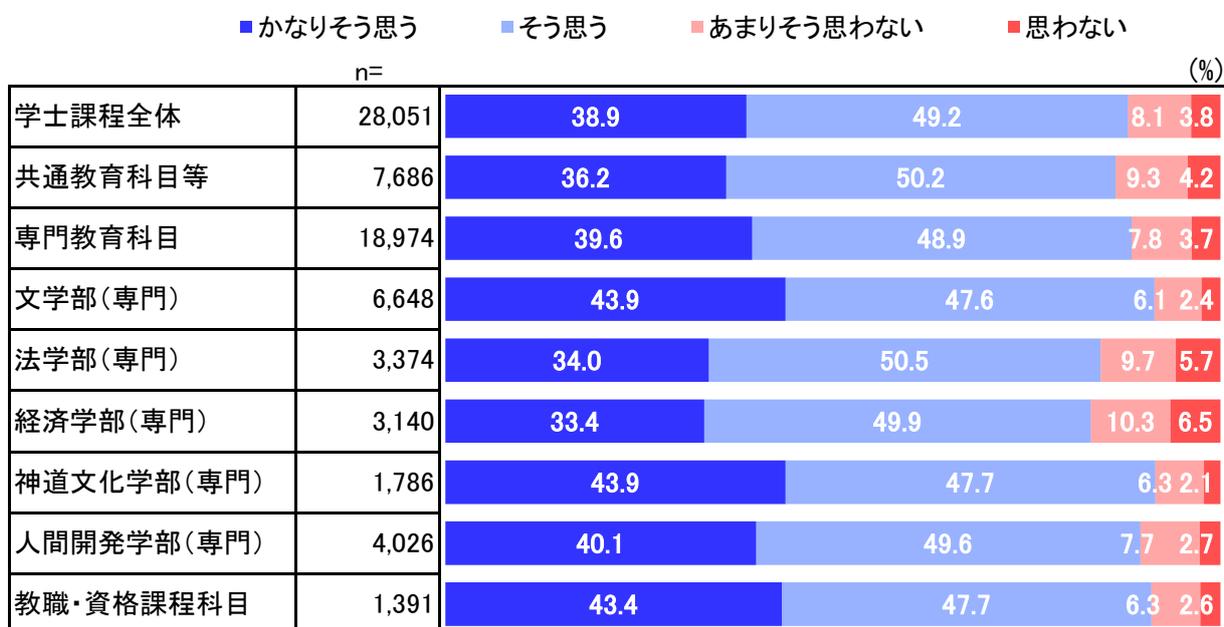
Q1 教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。



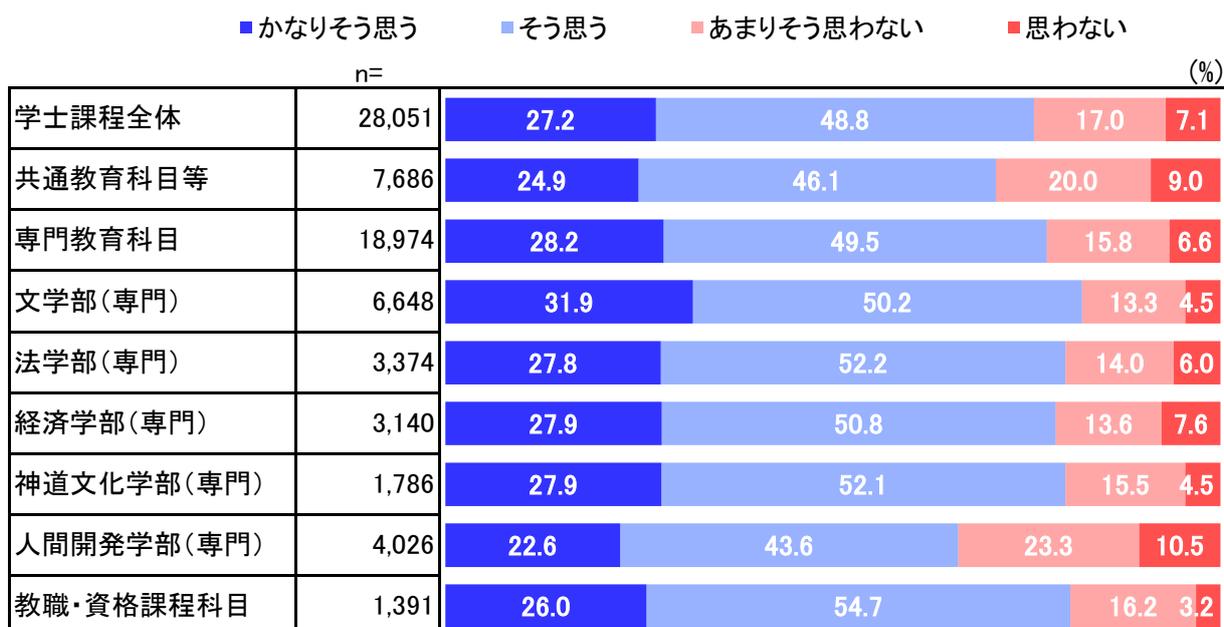
Q2 教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。



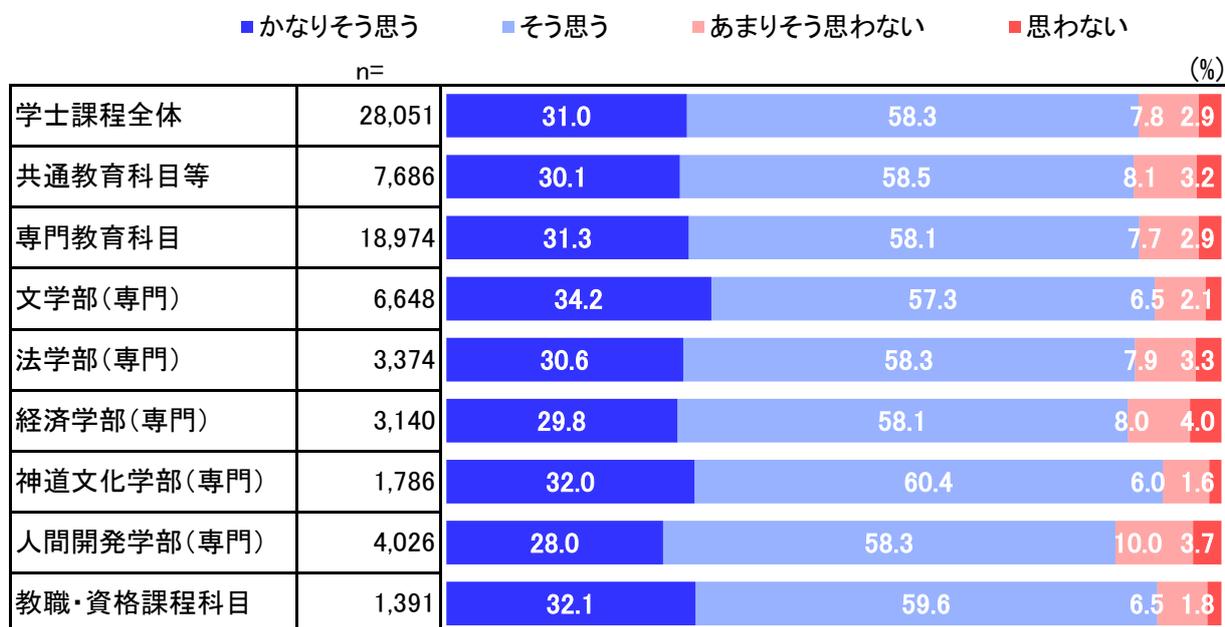
Q3 教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。



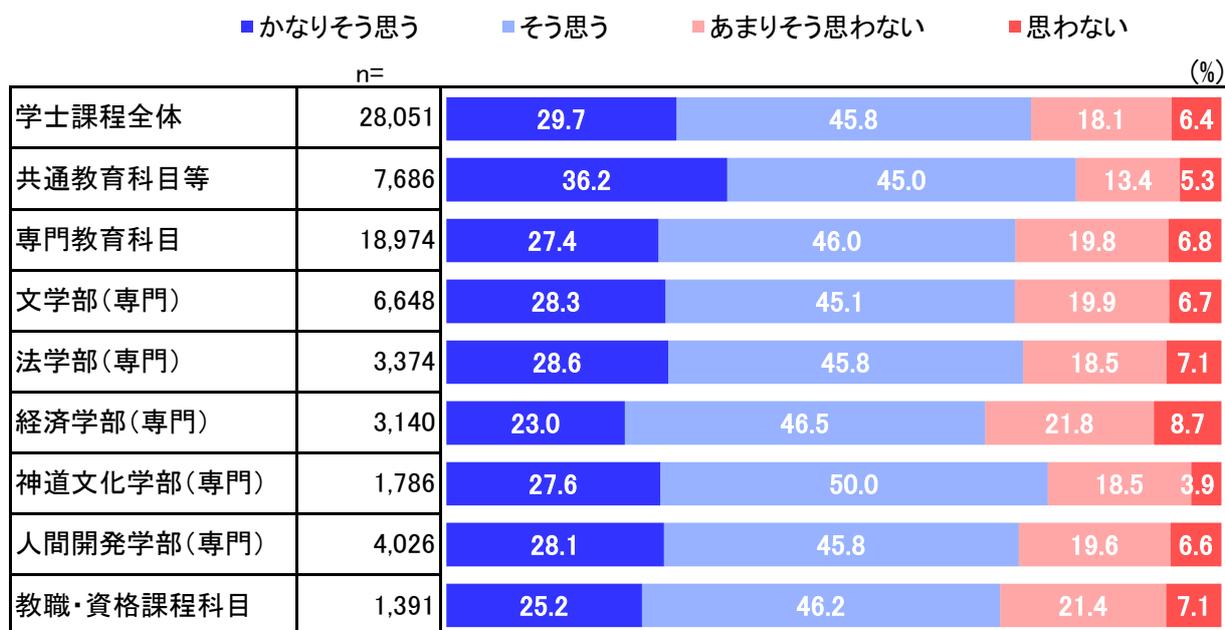
Q4 あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。



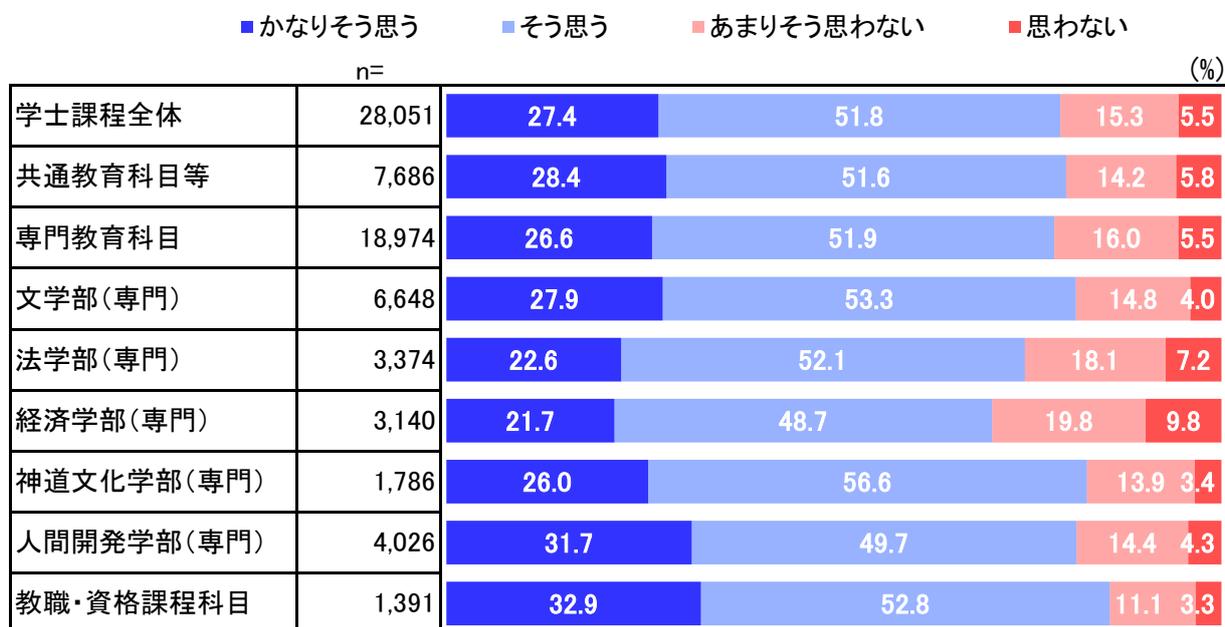
Q5 教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。



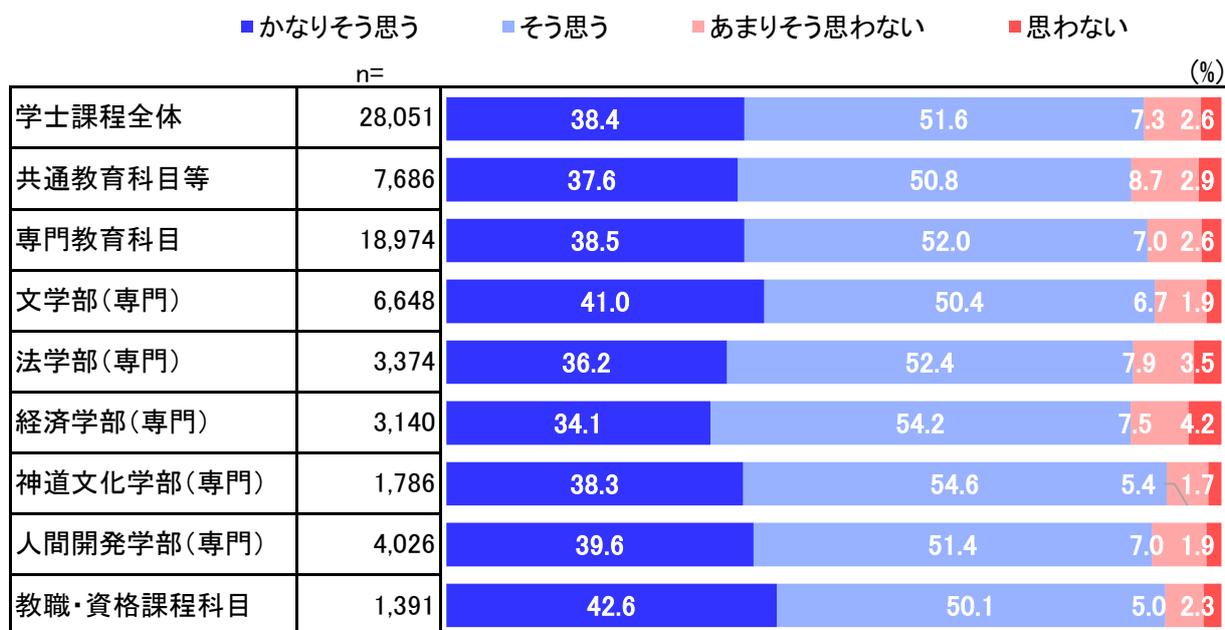
Q6 教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。



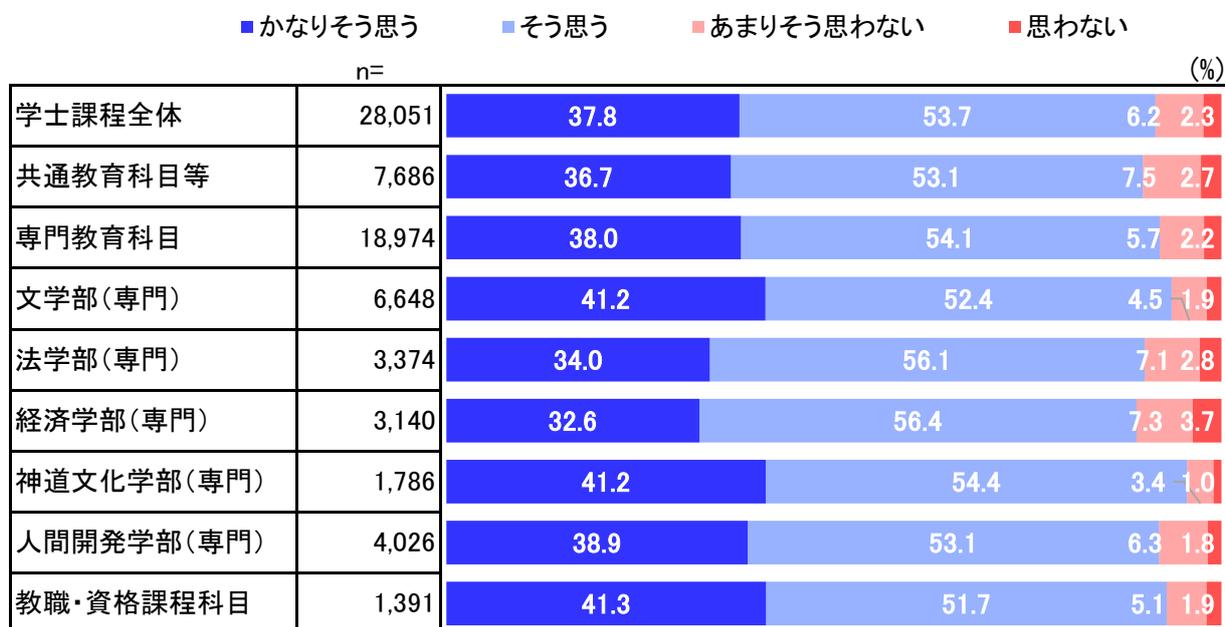
Q7 あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。



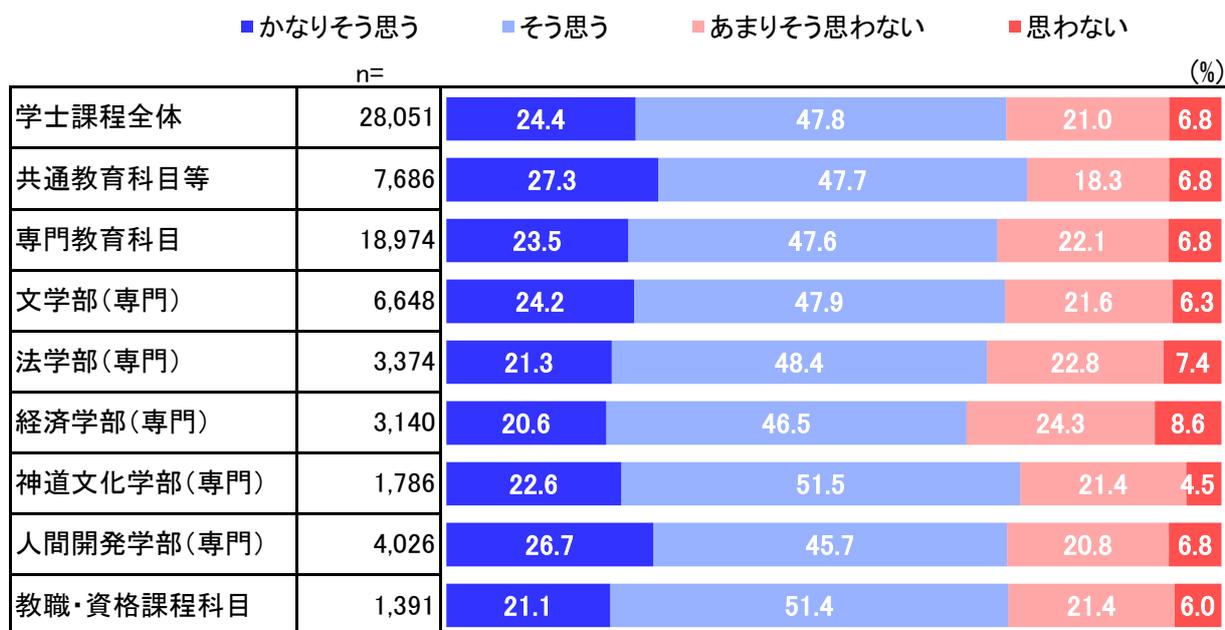
Q8 1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されていましたか。



Q9 毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか。



Q10 あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか。



Q11 あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。

■ かなりそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ 思わない

	n=	(%)			
学士課程全体	28,051	25.3	56.9	13.2	4.7
共通教育科目等	7,686	25.7	54.6	14.1	5.6
専門教育科目	18,974	25.0	57.5	13.1	4.4
文学部(専門)	6,648	25.7	58.6	12.2	3.5
法学部(専門)	3,374	19.9	56.0	17.1	7.1
経済学部(専門)	3,140	22.5	56.4	14.8	6.2
神道文化学部(専門)	1,786	24.4	59.1	13.2	3.4
人間開発学部(専門)	4,026	30.5	57.2	9.8	2.5
教職・資格課程科目	1,391	25.6	60.7	10.0	3.7

Q12 この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか。

■ かなりそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ 思わない

	n=	(%)			
学士課程全体	28,051	35.0	49.3	10.9	4.7
共通教育科目等	7,686	31.0	49.1	13.9	6.0
専門教育科目	18,974	36.3	49.4	10.0	4.3
文学部(専門)	6,648	40.5	47.6	8.7	3.2
法学部(専門)	3,374	29.1	50.9	13.2	6.7
経済学部(専門)	3,140	30.3	50.6	12.4	6.7
神道文化学部(専門)	1,786	38.7	49.8	8.6	2.9
人間開発学部(専門)	4,026	39.2	49.8	8.2	2.8
教職・資格課程科目	1,391	39.6	50.0	7.0	3.4

Q13 あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。

■ かなりそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ 思わない

	n=	(%)			
学士課程全体	28,051	22.7	58.8	14.7	3.8
共通教育科目等	7,686	23.6	57.9	14.4	4.1
専門教育科目	18,974	22.6	58.6	15.1	3.7
文学部(専門)	6,648	22.4	60.4	14.3	2.8
法学部(専門)	3,374	17.4	56.8	19.4	6.4
経済学部(専門)	3,140	22.0	56.0	16.6	5.5
神道文化学部(専門)	1,786	21.0	60.2	16.0	2.9
人間開発学部(専門)	4,026	28.3	58.5	11.3	1.9
教職・資格課程科目	1,391	20.1	66.2	10.8	2.9

Q14 あなたはこの授業を履修して良かったですか。

■ かなりそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ 思わない

	n=	(%)			
学士課程全体	28,051	38.1	48.4	8.9	4.5
共通教育科目等	7,686	36.2	48.2	10.2	5.5
専門教育科目	18,974	38.6	48.6	8.6	4.2
文学部(専門)	6,648	42.0	47.0	8.0	3.1
法学部(専門)	3,374	31.9	50.2	11.1	6.8
経済学部(専門)	3,140	32.4	50.6	10.8	6.2
神道文化学部(専門)	1,786	41.7	49.2	6.4	2.7
人間開発学部(専門)	4,026	42.3	48.1	6.7	2.9
教職・資格課程科目	1,391	42.4	48.0	5.5	4.1

●集計結果の総評

- ・ 本学の授業評価アンケートは、従前のおり、全部で17の設問から成り立っています。
- ・ 設問の構成は、大別して2つに区分できます。Q1～Q3とQ5～Q6、Q8～Q9が「教員の授業運営について尋ねた設問」で、それ以外の設問が「授業を受講した学生の意識について尋ねた設問」となっています。
- ・ それぞれの設問について、授業科目の区分に従い、3つの区分で回答を集計しました。集計区分は、(1)学士課程全体(全回答)、(2)共通教育科目等と専門教育科目と教職・資格課程科目、(3)学部別に見た専門教育科目、です。以下で各設問の結果をまとめます。
- ・ Q1は、「教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか」です。全集計区分で肯定回答(「かなりそう思う」と「そう思う」の合計。以下、同様の記述)は80%を超えており、学士課程全体で84.9%でした。また、文学部、教職・資格課程科目が全体と比べて「かなりそう思う」の割合がわずかに高くなっています。
- ・ Q2は、「教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか」です。肯定回答は学士課程全体で73.2%でした。共通教育科目等は専門教育科目及び教職・資格課程科目に比べ、肯定回答の割合が高くなっています。専門教育科目の中でも経済学部の肯定回答の割合は61.9%と他の学部と比べ、低くなっています。
- ・ Q3は、「教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか」です。肯定回答は学士課程全体で88.1%でした。また、文学部、神道文化学部の専門教育科目で、全体と比べ、「かなりそう思う」の割合が高くなっています。対して、法学部、経済学部の専門教育科目では全体と比べ、「かなりそう思う」の割合が低くなっています。
- ・ Q4は、「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で76.0%でした。学部別にみると、文学部で82.1%、法学部で80.0%、経済学部で78.7%、神道文化学部で80.0%と高くなっています。一方で、人間開発学部で66.2%と他の学部と比べ、低くなっています。

- Q5は、「教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか」です。肯定回答は、全ての集計区分で、肯定回答が90%前後であり、学士課程全体で89.3%でした。また、文学部の専門教育科目で、全体と比べ、「かなりそう思う」の割合が高くなっています。
- Q6は、「教員は予習・復習に関する指示を出していましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で75.5%でした。共通教育科目等は専門教育科目及び教職・資格課程科目に比べ、肯定回答の割合が高くなっています。専門教育科目の中でも神道文化学部で肯定回答の割合は77.6%と他の学部と比べ、高くなっています。また、経済学部の「かなりそう思う」の割合は他の学部と比べ、低くなっています。
- Q7は、「あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で79.2%でした。学部別では経済学部の肯定回答の割合が70.4%と他の学部と比べて、低くなっています。
- Q8は、「1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されていきましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で90.0%でした。また全ての集計区分で肯定回答が90%前後でした。
- Q9は、「毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていきましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で91.5%でした。また、これもQ8と同様に、全ての集計区分で肯定回答が90%前後でした。法学部と経済学部では他の学部と比べ、「かなりそう思う」の割合が低くなっています。
- Q10は、「あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で72.2%でした。また、他の全ての集計区分で、肯定回答が80%を下回る結果となりました。学部別に結果を見ると、文学部で72.1%、法学部で69.7%、経済学部で67.1%、神道文化学部で74.1%、人間開発学部で72.4%という結果になり、神道文化学部が他の学部と比べ、やや高い傾向にあります。
- Q11は、「あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか」です。肯定回答は、学士課程全体で82.2%でした。学部別にみると、人間開発学部の肯定回答の割合が他に比べて、やや高く、法学部、経済学部の肯定回答の割合が低くなっています。

- ・ Q12は、「この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で84.3%でした。全ての集計区分でも肯定回答は80%を超えていますが、法学部、経済学部の「かなりそう思う」の割合は、他の学部比べて、低くなっています。
- ・ Q13は、「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」です。肯定回答は、学士課程全体で81.5%でした。学部別では法学部、経済学部の肯定回答の割合が他の学部と比べて、低くなっています。また、各集計区分において、肯定回答のうち、「そう思う」が60%程度を占めています。
- ・ Q14は、「あなたはこの授業を履修して良かったですか」です。肯定回答は、学士課程全体で86.5%でした。学部別に見ると、神道文化学部、人間開発学部は肯定回答の割合が90%以上ですが、文学部、法学部、経済学部は90%未満となっています。特に法学部、経済学部の割合が他の学部と比べ、低くなっています。

- ・ 以上、各設問について集計結果から明らかになったことを簡潔に整理しました。令和元年度前期の授業評価アンケートの集計結果によれば、本学の授業は概ね肯定回答が多くを占める傾向にありました。
- ・ 概ね肯定回答の割合が多くを占めた中で、全ての集計区分で肯定回答が80%を下回った設問は、Q10「あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか」です。また、学士課程全体で消極的な回答が15%以上となっている設問はQ1、Q2、Q4、Q6、Q7、Q10、Q11、Q12、Q13となります。

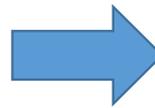
2-2 専任及び兼任教員の到達目標の達成度・満足度順位(ベスト30)

【算出方法】

1) 教員が担当した授業科目のアンケート結果を1つに集計。

例

教員名	授業科目名	回答数
國學 太郎	國學院の歴史	21
國學 太郎	神道精神	11
國學 太郎	日本の伝統	38
こくぴょん	文学概論	14
こくぴょん	日本文学入門	6



教員名	回答数
國學 太郎	70
こくぴょん	20

2) 上記の集計をしたのち、合計回答数が50人以上の教員を対象とする。

例

教員名	回答数	
國學 太郎	70	← 対象
こくぴょん	20	← 対象外

3) 到達目標の達成度はQ13から、満足度はQ14の回答結果から、点数化。

例

國學太郎先生の場合(到達目標の達成度・満足度ともに同様の計算式とする)

教員氏名: 國學 太郎	回答数	配点	回答数 × 配点 = 点数
かなりそう思う	15件	4点	60点
そう思う	30件	3点	90点
あまりそう思わない	22件	2点	44点
そう思わない	3件	1点	3点
合計	70件		197点

到達目標の達成度または満足度の点数 $197 \div 70 = \underline{2.814}$ 点

4) 上記の到達目標の達成度または満足度点数の高い順にベスト30教員を選出。

※本「分析報告書」では順位掲載は行わず、上位30名を50音順に掲載しています。

●到達目標の達成度専任教員ベスト30(50音順)

教員氏名	回答率	かなりそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
青木康太郎	76.7%	31.5%	64.2%	4.2%	0.0%
飯倉義之	22.1%	33.3%	58.3%	8.3%	0.0%
植原吉朗	71.3%	38.8%	47.8%	11.9%	1.5%
加納なおみ	72.7%	23.9%	69.3%	6.8%	0.0%
小林唯	22.0%	32.9%	55.3%	10.5%	1.3%
齋藤智哉	47.3%	35.1%	58.8%	6.2%	0.0%
坂本正徳	67.4%	34.5%	63.8%	1.7%	0.0%
塩谷香	43.9%	44.1%	53.8%	2.2%	0.0%
柴田保之	50.2%	37.2%	56.2%	6.6%	0.0%
東海林孝一	38.5%	35.7%	52.4%	9.5%	2.4%
神事努	40.0%	28.9%	63.2%	5.3%	2.6%
杉田洋	80.5%	53.0%	43.6%	3.0%	0.4%
高橋信行	32.1%	27.1%	64.3%	8.6%	0.0%
高山真琴	73.5%	34.4%	61.6%	4.0%	0.0%
高山実佐	46.8%	38.2%	52.8%	6.7%	2.2%
田村学	54.0%	30.5%	60.2%	7.8%	1.6%
多和田真理子	33.5%	23.9%	70.1%	5.1%	0.9%
中野圭祐	57.6%	36.1%	60.2%	3.6%	0.0%
根岸茂夫	24.8%	26.0%	68.0%	6.0%	0.0%
野村ひかり	68.5%	35.7%	55.1%	8.2%	1.0%
野本茂夫	43.8%	21.4%	75.0%	3.6%	0.0%
野呂健	55.2%	27.5%	62.5%	10.0%	0.0%
針谷壮一	52.9%	40.0%	51.1%	7.4%	1.5%
藤澤紫	49.6%	33.8%	61.6%	4.5%	0.0%
藤嶋亮	29.8%	36.4%	55.6%	8.0%	0.0%
藤野敬介	12.5%	26.2%	67.2%	4.9%	1.6%
宮下雄治	36.2%	42.0%	51.1%	5.7%	1.1%
矢部健太郎	62.0%	36.0%	57.0%	6.1%	0.9%
山西治男	31.9%	31.1%	65.6%	3.3%	0.0%
渡邊雅俊	12.4%	41.8%	54.5%	3.6%	0.0%

●到達目標の達成度兼任教員ベスト30(50音順)

教員氏名	回答率	かなりそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
浅川哲也	48.0%	34.4%	52.5%	13.1%	0.0%
新井君美	58.6%	19.0%	69.0%	10.3%	1.7%
今村梅子	76.5%	24.6%	67.7%	6.2%	1.5%
梅村玲美	80.8%	16.7%	77.0%	6.3%	0.0%
川谷弘子	82.1%	27.3%	61.8%	10.9%	0.0%
川淵竜也	55.8%	20.7%	65.5%	13.8%	0.0%
川村信郎	22.9%	29.0%	60.9%	10.1%	0.0%
越村康英	81.1%	13.3%	80.0%	6.7%	0.0%
笹川勲	67.7%	17.9%	65.7%	11.9%	4.5%
佐々木美智子	65.9%	20.7%	63.8%	15.5%	0.0%
佐々木雄一	19.0%	29.3%	58.6%	10.3%	1.7%
塩川哲朗	71.8%	13.9%	73.4%	11.4%	1.3%
白鳥和生	50.4%	34.8%	60.0%	5.2%	0.0%
菅根幸裕	37.7%	33.3%	56.9%	8.3%	1.4%
駿河昌樹	10.6%	39.4%	45.1%	12.7%	2.8%
戦海燕	84.6%	18.2%	63.6%	18.2%	0.0%
高橋幸	11.7%	29.5%	61.5%	9.0%	0.0%
田窪大介	18.8%	21.4%	67.9%	7.9%	2.9%
竹内はるか	12.3%	36.0%	58.0%	6.0%	0.0%
長浜尚史	88.1%	50.0%	46.2%	3.8%	0.0%
西林勝吾	55.6%	24.2%	62.1%	12.6%	1.1%
樋口政則	79.4%	14.0%	78.0%	8.0%	0.0%
牧野由理	57.1%	25.0%	67.9%	7.1%	0.0%
三木千絵	87.7%	18.0%	66.0%	12.0%	4.0%
宮田義矢	70.5%	17.9%	61.2%	20.9%	0.0%
山崎かおり	41.5%	17.1%	66.5%	13.9%	2.5%
山田磯夫	69.2%	12.0%	76.9%	11.1%	0.0%
吉岡真緒	71.6%	27.7%	60.2%	10.8%	1.2%
李英珠	82.6%	35.1%	54.4%	7.0%	3.5%
渡辺暢恵	86.2%	22.0%	68.0%	8.0%	2.0%

●到達目標の達成度総合(専任・兼任教員)ベスト30(50音順)

教員氏名	回答率	かなりそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
青木康太郎	76.7%	31.5%	64.2%	4.2%	0.0%
浅川哲也	48.0%	34.4%	52.5%	13.1%	0.0%
飯倉義之	22.1%	33.3%	58.3%	8.3%	0.0%
植原吉朗	71.3%	38.8%	47.8%	11.9%	1.5%
小林唯	22.0%	32.9%	55.3%	10.5%	1.3%
齋藤智哉	47.3%	35.1%	58.8%	6.2%	0.0%
坂本正徳	67.4%	34.5%	63.8%	1.7%	0.0%
塩谷香	43.9%	44.1%	53.8%	2.2%	0.0%
柴田保之	50.2%	37.2%	56.2%	6.6%	0.0%
東海林孝一	38.5%	35.7%	52.4%	9.5%	2.4%
白鳥和生	50.4%	34.8%	60.0%	5.2%	0.0%
菅根幸裕	37.7%	33.3%	56.9%	8.3%	1.4%
杉田洋	80.5%	53.0%	43.6%	3.0%	0.4%
駿河昌樹	10.6%	39.4%	45.1%	12.7%	2.8%
高橋幸	11.7%	29.5%	61.5%	9.0%	0.0%
高山真琴	73.5%	34.4%	61.6%	4.0%	0.0%
高山実佐	46.8%	38.2%	52.8%	6.7%	2.2%
竹内はるか	12.3%	36.0%	58.0%	6.0%	0.0%
中野圭祐	57.6%	36.1%	60.2%	3.6%	0.0%
長浜尚史	88.1%	50.0%	46.2%	3.8%	0.0%
根岸茂夫	24.8%	26.0%	68.0%	6.0%	0.0%
野村ひかり	68.5%	35.7%	55.1%	8.2%	1.0%
針谷壮一	52.9%	40.0%	51.1%	7.4%	1.5%
藤澤紫	49.6%	33.8%	61.6%	4.5%	0.0%
藤嶋亮	29.8%	36.4%	55.6%	8.0%	0.0%
宮下雄治	36.2%	42.0%	51.1%	5.7%	1.1%
矢部健太郎	62.0%	36.0%	57.0%	6.1%	0.9%
山西治男	31.9%	31.1%	65.6%	3.3%	0.0%
李英珠	82.6%	35.1%	54.4%	7.0%	3.5%
渡邊雅俊	12.4%	41.8%	54.5%	3.6%	0.0%

※塗りつぶしは兼任教員

●授業の満足度専任教員ベスト30(50音順)

教員氏名	回答率	かなりそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
青木康太郎	76.7%	50.3%	46.7%	3.0%	0.0%
飯倉義之	22.1%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
井上明芳	60.4%	60.7%	38.1%	0.0%	1.2%
植村勝慶	77.9%	50.6%	45.7%	2.5%	1.2%
加納なおみ	72.7%	52.3%	42.0%	4.5%	1.1%
齋藤智哉	47.3%	56.7%	40.2%	2.1%	1.0%
坂本正徳	67.4%	69.0%	29.3%	1.7%	0.0%
笹生衛	43.3%	55.6%	37.0%	4.9%	2.5%
澤田浩一	45.9%	44.7%	51.8%	2.4%	1.2%
塩谷香	43.9%	65.6%	32.3%	2.2%	0.0%
東海林孝一	38.5%	54.8%	40.5%	3.6%	1.2%
神事努	40.0%	53.9%	42.1%	2.6%	1.3%
杉田洋	80.5%	70.1%	28.0%	1.9%	0.0%
高橋信行	32.1%	47.1%	51.4%	1.4%	0.0%
高山真琴	73.5%	49.6%	48.0%	2.4%	0.0%
高山実佐	46.8%	64.0%	29.2%	3.4%	3.4%
多和田真理子	33.5%	48.7%	48.7%	1.7%	0.9%
中野圭祐	57.6%	65.1%	34.9%	0.0%	0.0%
中村正明	60.3%	48.6%	48.6%	2.9%	0.0%
根岸茂夫	24.8%	42.0%	56.0%	2.0%	0.0%
野村ひかり	68.5%	72.4%	25.5%	2.0%	0.0%
野本茂夫	43.8%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%
野呂健	55.2%	55.0%	41.3%	3.8%	0.0%
針谷壮一	52.9%	64.4%	32.6%	2.2%	0.7%
藤澤紫	49.6%	65.2%	34.3%	0.5%	0.0%
藤嶋亮	29.8%	63.0%	34.0%	1.9%	1.2%
宮下雄治	36.2%	65.9%	29.5%	3.4%	1.1%
矢部健太郎	62.0%	64.0%	31.6%	2.6%	1.8%
山西治男	31.9%	57.4%	41.0%	1.6%	0.0%
渡邊雅俊	12.4%	58.2%	38.2%	0.0%	3.6%

●授業の満足度兼任教員ベスト30(50音順)

教員氏名	回答率	かなりそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
浅川哲也	48.0%	52.5%	36.1%	9.8%	1.6%
新井君美	58.6%	56.9%	39.7%	3.4%	0.0%
今村梅子	76.5%	67.7%	29.2%	0.0%	3.1%
梅村玲美	80.8%	32.5%	56.3%	10.3%	0.8%
桶田和子	55.6%	30.7%	60.0%	9.3%	0.0%
川谷弘子	82.1%	45.5%	50.9%	3.6%	0.0%
川淵竜也	55.8%	34.5%	55.2%	8.6%	1.7%
川村信郎	22.9%	52.2%	43.5%	2.9%	1.4%
菊地大	40.7%	34.4%	54.1%	9.8%	1.6%
越村康英	81.1%	48.9%	50.0%	1.1%	0.0%
佐々木美智子	65.9%	37.9%	56.9%	3.4%	1.7%
佐々木雄一	19.0%	56.9%	37.9%	3.4%	1.7%
塩川哲朗	71.8%	34.2%	62.0%	3.8%	0.0%
篠原学	24.8%	38.8%	52.2%	6.0%	3.0%
嶋田英晴	46.5%	36.2%	54.3%	8.5%	1.1%
白鳥和生	50.4%	47.0%	47.8%	4.3%	0.9%
菅根幸裕	37.7%	63.9%	29.2%	5.6%	1.4%
駿河昌樹	10.6%	53.5%	38.0%	2.8%	5.6%
高橋幸	11.7%	44.9%	47.4%	5.1%	2.6%
田窪大介	18.8%	37.1%	51.4%	7.9%	3.6%
竹内はるか	12.3%	40.0%	54.0%	4.0%	2.0%
長浜尚史	88.1%	80.8%	19.2%	0.0%	0.0%
西林勝吾	55.6%	44.2%	49.5%	5.3%	1.1%
樋口政則	79.4%	38.0%	54.0%	8.0%	0.0%
牧野由理	57.1%	32.1%	62.5%	3.6%	1.8%
宮田義矢	70.5%	50.7%	44.8%	3.0%	1.5%
森永豊	60.4%	36.2%	50.0%	12.1%	1.7%
吉岡真緒	71.6%	65.1%	32.5%	2.4%	0.0%
李英珠	82.6%	50.9%	40.4%	3.5%	5.3%
渡辺暢恵	86.2%	56.0%	38.0%	2.0%	4.0%

●授業の満足度総合(専任・兼任教員)ベスト30(50音順)

教員氏名	回答率	かなりそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
青木康太郎	76.7%	50.3%	46.7%	3.0%	0.0%
新井君美	58.6%	56.9%	39.7%	3.4%	0.0%
飯倉義之	22.1%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
井上明芳	60.4%	60.7%	38.1%	0.0%	1.2%
今村梅子	76.5%	67.7%	29.2%	0.0%	3.1%
川村信郎	22.9%	52.2%	43.5%	2.9%	1.4%
越村康英	81.1%	48.9%	50.0%	1.1%	0.0%
齋藤智哉	47.3%	56.7%	40.2%	2.1%	1.0%
坂本正徳	67.4%	69.0%	29.3%	1.7%	0.0%
佐々木雄一	19.0%	56.9%	37.9%	3.4%	1.7%
塩谷香	43.9%	65.6%	32.3%	2.2%	0.0%
東海林孝一	38.5%	54.8%	40.5%	3.6%	1.2%
神事努	40.0%	53.9%	42.1%	2.6%	1.3%
菅根幸裕	37.7%	63.9%	29.2%	5.6%	1.4%
杉田洋	80.5%	70.1%	28.0%	1.9%	0.0%
高山真琴	73.5%	49.6%	48.0%	2.4%	0.0%
高山実佐	46.8%	64.0%	29.2%	3.4%	3.4%
中野圭祐	57.6%	65.1%	34.9%	0.0%	0.0%
長浜尚史	88.1%	80.8%	19.2%	0.0%	0.0%
野村ひかり	68.5%	72.4%	25.5%	2.0%	0.0%
野呂健	55.2%	55.0%	41.3%	3.8%	0.0%
針谷壮一	52.9%	64.4%	32.6%	2.2%	0.7%
藤澤紫	49.6%	65.2%	34.3%	0.5%	0.0%
藤嶋亮	29.8%	63.0%	34.0%	1.9%	1.2%
宮下雄治	36.2%	65.9%	29.5%	3.4%	1.1%
矢部健太郎	62.0%	64.0%	31.6%	2.6%	1.8%
山西治男	31.9%	57.4%	41.0%	1.6%	0.0%
吉岡真緒	71.6%	65.1%	32.5%	2.4%	0.0%
渡辺暢恵	86.2%	56.0%	38.0%	2.0%	4.0%
渡邊雅俊	12.4%	58.2%	38.2%	0.0%	3.6%

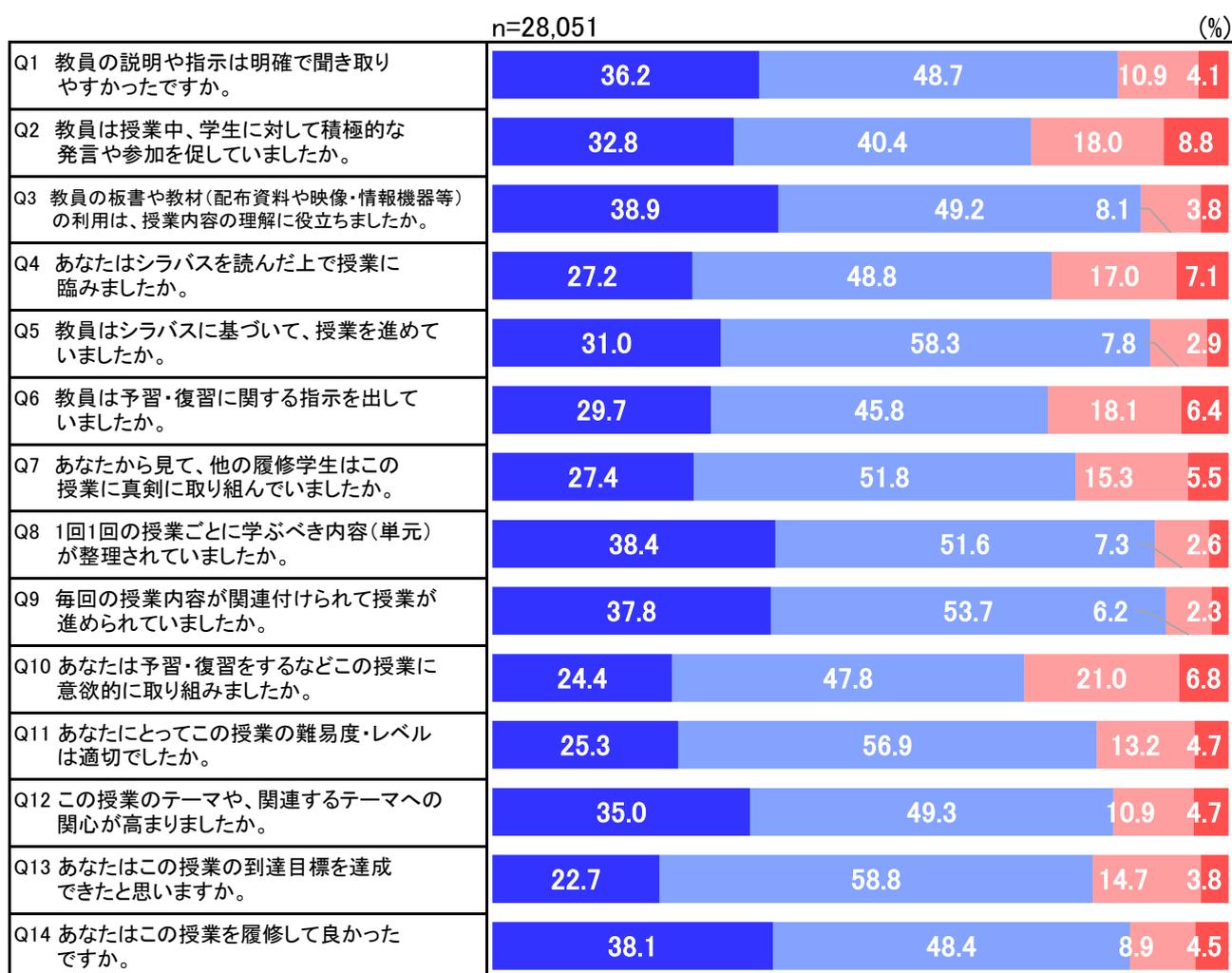
※塗りつぶしは兼任教員

3. 考察(1)設問間のクロス表分析(前期)

3-1 全体集計

- 下の図は、授業外学修時間に関する設問Q15を除いた、全設問項目の集計結果です。これによると全ての項目で、「かなりそう思う」「そう思う」の肯定回答が7割以上を占めていることがわかります。
- 一方で、肯定回答が80%を下回った設問項目はQ2、Q4、Q6、Q7、Q10です。
- 上記を踏まえると、教員が学生に対し積極的な授業参加を促すことに関して改善の余地があるということが示唆されます。加えて、学生側も授業へ意欲的に参加するという点に関して、改善の余地があるということが示唆されます。

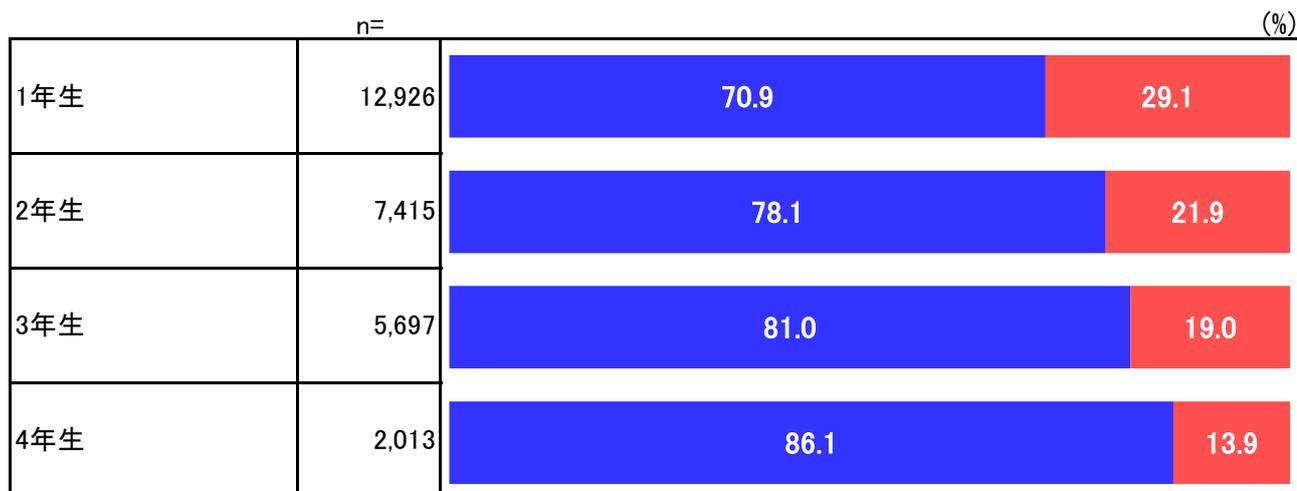
■ かなりそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ 思わない



3-2 学年別に見たシラバスの事前確認の状況(Q4)

- ・ 下の図は、前ページで指摘した、Q4「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」を、回答した学生の学年によって集計した結果です。
- ・ 下図によると、シラバスを読んで授業に臨んだという割合は、1年生で70.9%、2年生で78.1%、3年生で81.0%、4年生で86.1%となっています。
- ・ 上記のことから、学年が上がるにつれて、シラバスを読んだうえで授業に臨む傾向が高くなると言えます。学年が低いほど、シラバスを読むように促すことが必要と言えます。

■ 学生はシラバスを読んで授業に臨んだ ■ 学生はシラバスを読んで授業に臨んでいない



3-3 学部別に見たシラバスの事前確認の状況(Q4)

- ・ 下の図は、前ページで指摘した、Q4「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」を、回答した学生の学部によって集計した結果です。
- ・ 下図によると、シラバスを読んで授業に臨んだという割合は、文学部で79.6%、法学部で77.8%、経済学部で74.4%、神道文化学部で80.5%、人間開発学部で66.4%となっています。
- ・ 上記のことから、特に人間開発学部において、シラバスを読むように促すことが必要と言えます。

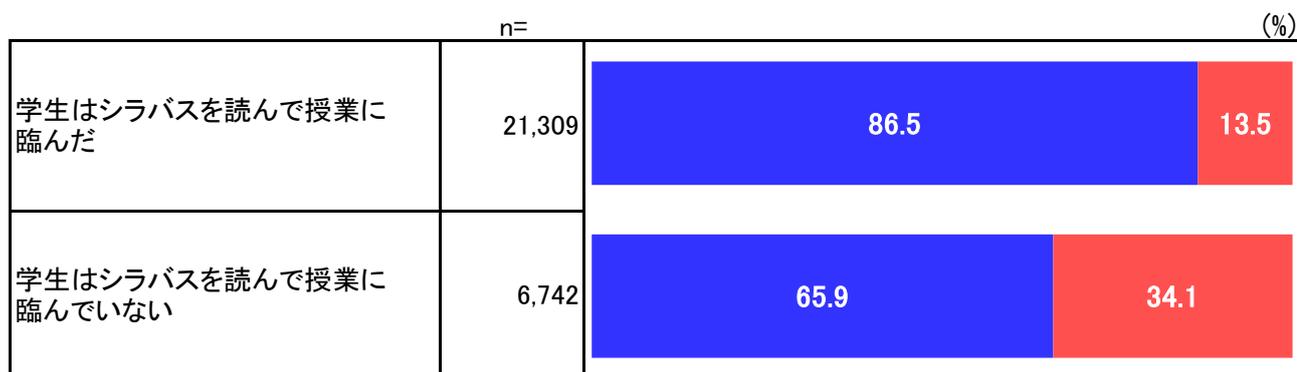
■ 学生はシラバスを読んで授業に臨んだ ■ 学生はシラバスを読んで授業に臨んでいない

	n=	(%)	
文学部	10,498	79.6	20.4
法学部	4,920	77.8	22.2
経済学部	5,105	74.4	25.6
神道文化学部	2,313	80.5	19.5
人間開発学部	5,174	66.4	33.6

3-4 シラバスの事前確認の状況と到達目標の達成度合い(Q4とQ13)

- 下の図は、Q4「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」と、Q13「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」との関係性を、図で示したものです。
- これによると、シラバスを読んで授業に臨んだと回答した場合は86.5%が授業の到達目標を達成したと認識しています。一方で、シラバスを読まずに授業に臨んだと回答した場合は、授業の到達目標を達成したと認識した割合は65.9%にとどまります。
- 上記のことから、シラバスを読んで授業に臨むことで、授業の到達目標の達成度が高くなる傾向があります。

■ 学生は授業の到達目標を達成したと認識 ■ 学生は授業の到達目標を達成していないと認識



3-5 シラバスの事前確認の状況と総合満足度合い(Q4とQ14)

- 下の図は、Q4「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」と、Q14「あなたはこの授業を履修して良かったですか」との関係性を、図で示したものです。
- これによると、シラバスを読んで授業に臨んだと回答した場合は90.5%がこの授業を履修して良かったと感じています。一方で、シラバスを読まずに授業に臨んだと回答した場合は、この授業を履修して良かったと感じた割合は74.3%にとどまります。
- 上記のことから、シラバスを読んで授業に臨むことで、授業の満足度が高くなる傾向があります。

■ 学生はこの授業を履修して良かったと感じた ■ 学生はこの授業を履修して良かったと感じなかった

	n=	(%)	
学生はシラバスを読んで授業に臨んだ	21,309	90.5	9.5
学生はシラバスを読んで授業に臨んでいない	6,742	74.3	25.7

3-6 教員の指示と学生の授業に対する姿勢(Q6 とQ10)

- ・ 下の図は、Q6「教員は予習・復習に関する指示を出していましたか」と、Q10「あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか」との関係性を、図で示したものです。
- ・ これによると、教員が予習・復習の指示を出したと回答した場合には、83.8%が予習復習をするなどして意欲的に取り組んだと答えています。一方で教員が予習・復習の指示を出していないと回答した場合には、その割合は36.5%にとどまります。
- ・ 上記のことから、学生の予習・復習においては、教員の指示が大きく影響していると言えます。

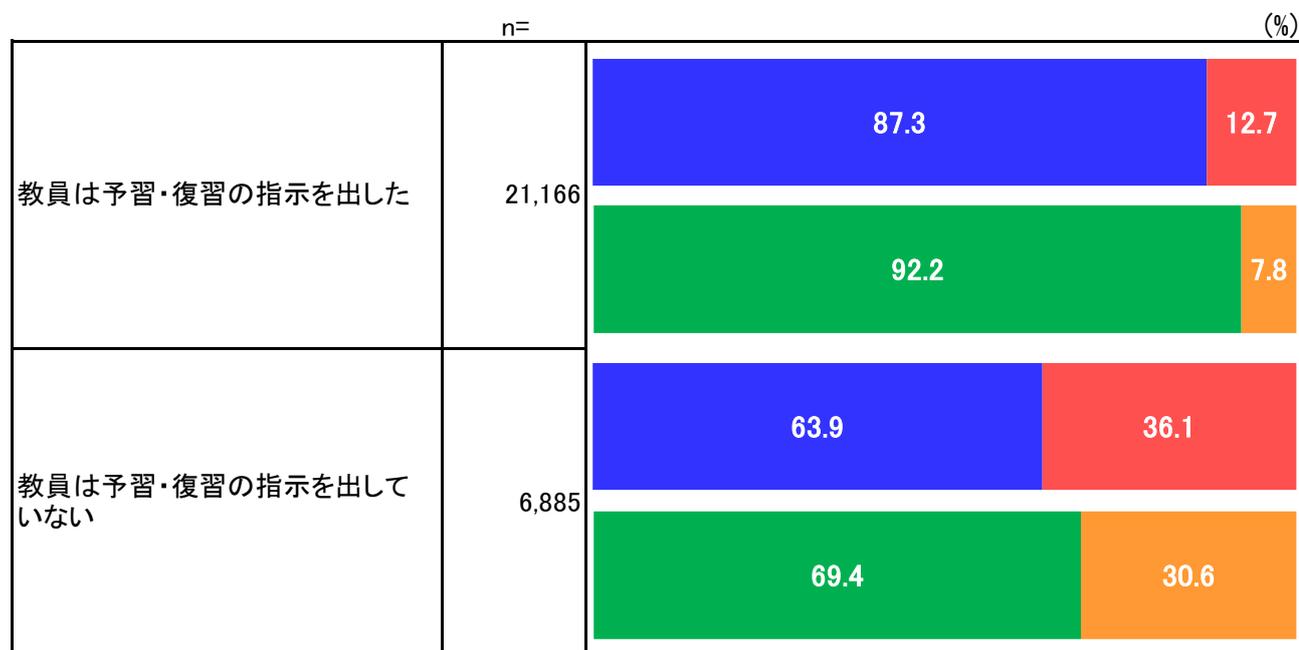
- 学生は予習・復習をするなどして意欲的に取り組んだ
- 学生は予習・復習などをして意欲的に取り組むことはなかった

	n=	(%)	
教員は予習・復習の指示を出した	21,166	83.8	16.2
教員は予習・復習の指示を出していない	6,885	36.5	63.5

3-7 教員の指示と到達目標の達成度合い／総合満足度(Q6 とQ13／Q14)

- 下の図は、Q6「教員は予習・復習に関する指示を出していましたか」と、Q13「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」、Q14「あなたはこの授業を履修して良かったですか」との関係性を、図で示したものです。
- これによると、教員が予習・復習の指示を出したと回答した場合には、87.3%が到達目標を達成したと認識、92.2%がこの授業を履修して良かったと答えています。一方で、教員が予習・復習の指示を出していないと回答した場合には、前者は63.9%、後者は69.4%にとどまります。
- 上記のことから、教員が予習・復習への指示を行うことにより、学生の到達目標達成度や授業の満足度が高くなる傾向があります。

- 学生は授業の到達目標を達成したと認識
- 学生は授業の到達目標を達成していないと認識
- 学生はこの授業を履修して良かったと感じた
- 学生はこの授業を履修して良かったと感じなかった



3-8 単元の整理度合いと到達目標の達成度合い(Q8 とQ13)

- 下の図は、Q8「1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されていましたか」と、Q13「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」との関係性を、図で示したものです。
- これによると、単元が整理されていたと回答した場合には、86.2%が授業の到達目標を達成したと認識しています。一方で、単元が整理されていなかったと回答した場合は、授業の到達目標を達成したと認識した割合は39.5%にとどまります。
- 上記のことから、授業ごとに単元を整理することで、授業の到達目標の達成度が高くなる傾向があります。

■ 学生は授業の到達目標を達成できたと認識

■ 学生は授業の到達目標を達成していないと認識

	n=	(%)	
単元が整理されていた	25,247	86.2	13.8
単元が整理されていなかった	2,804	39.5	60.5

3-9 授業の進め方と到達目標の達成度合い(Q9 とQ13)

- 下の図は、Q9「毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか」と、Q13「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」との関係性を、図で示したものです。
- これによると、教員が毎回の授業内容を関連付けて授業を実施していたと回答した場合には、85.5%が授業の到達目標を達成したと認識しています。一方で、関連付けずに授業を実施していたと回答した場合は、授業の到達目標を達成したと認識した割合は38.7%にとどまります。
- 上記のことから、教員が毎回の授業内容を関連付けて授業を実施することで、授業の到達目標の達成度が高くなる傾向があります。

■ 学生は授業の到達目標を達成したと認識

■ 学生は授業の到達目標を達成していないと認識

	n=	(%)	
教員は毎回の授業内容を関連付けて授業を実施	25,667	85.5	14.5
教員は毎回の授業内容を関連付けずに授業を実施	2,384	38.7	61.3

3-10 教員の所属別に見た教員の学生への働きかけ(Q2)

- 下の図は、Q2「教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか」について、授業を担当した教員の所属別に集計したものを、図で示したものです。
- これによると、肯定回答は外部講師及び人間開発学部所属教員の授業において80%超となっています。一方で経済学部所属教員及び研究開発推進機構所属教員の授業において約60%と、比較的低くなっています。

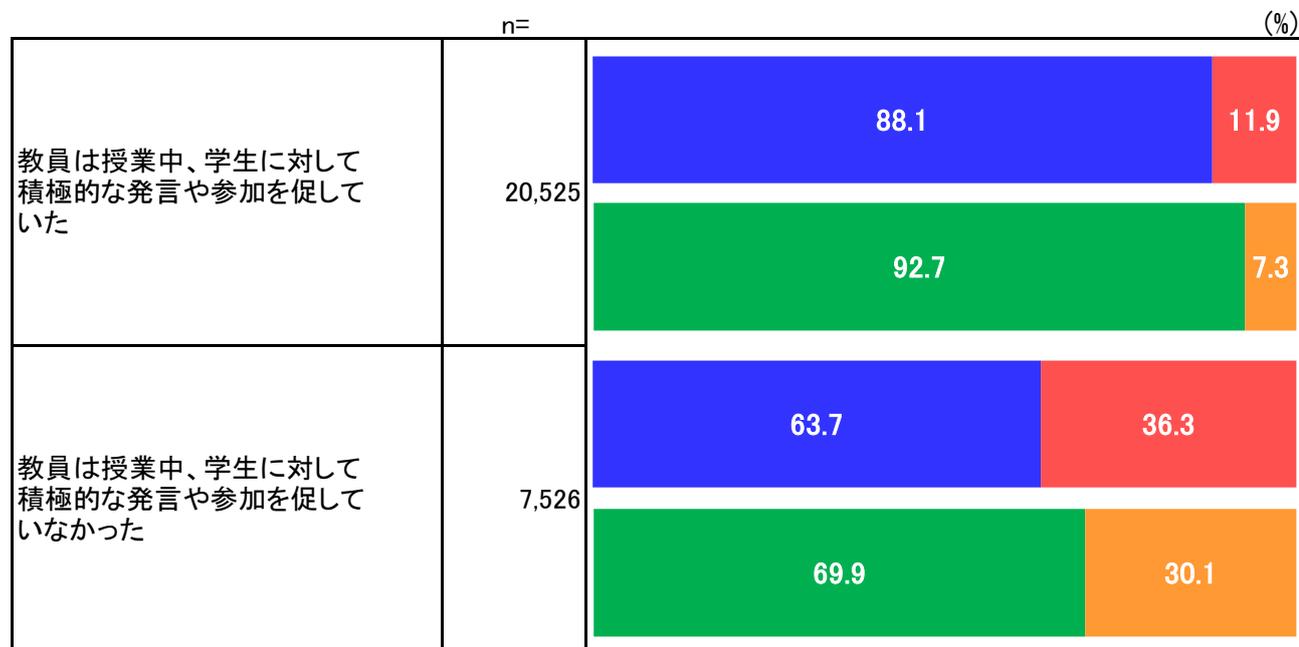
- 教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していた
- 教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していなかった

	n=	(%)	
文学部所属教員の担当科目	3,837	75.8	24.2
法学部所属教員の担当科目	2,057	71.8	28.2
経済学部所属教員の担当科目	2,345	59.2	40.8
神道文化学部所属教員の担当科目	1,403	70.9	29.1
人間開発学部所属教員の担当科目	3,889	82.4	17.6
教育開発推進機構所属教員の担当科目	748	70.9	29.1
研究開発推進機構所属教員の担当科目	204	60.3	39.7
外部講師の担当科目	2,113	85.5	14.5

3-11 教員の学生への働きかけと到達目標の達成度合い／総合満足度 (Q2 とQ13/Q14)

- 下の図は、Q2「教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか」と、Q13「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」、Q14「あなたはこの授業を履修して良かったですか」との関係性を、図で示したものです。
- これによると、教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していたと回答した場合には、88.1%が到達目標を達成したと認識、92.7%がこの授業を履修して良かったと答えています。一方で、積極的な発言や参加を促していなかったと回答した場合には、前者は63.7%、後者は69.9%にとどまらず。
- 上記のことから、教員が学生に積極的な発言や参加を促すことで、学生の到達目標達成度や授業の満足度が高くなる傾向があります。

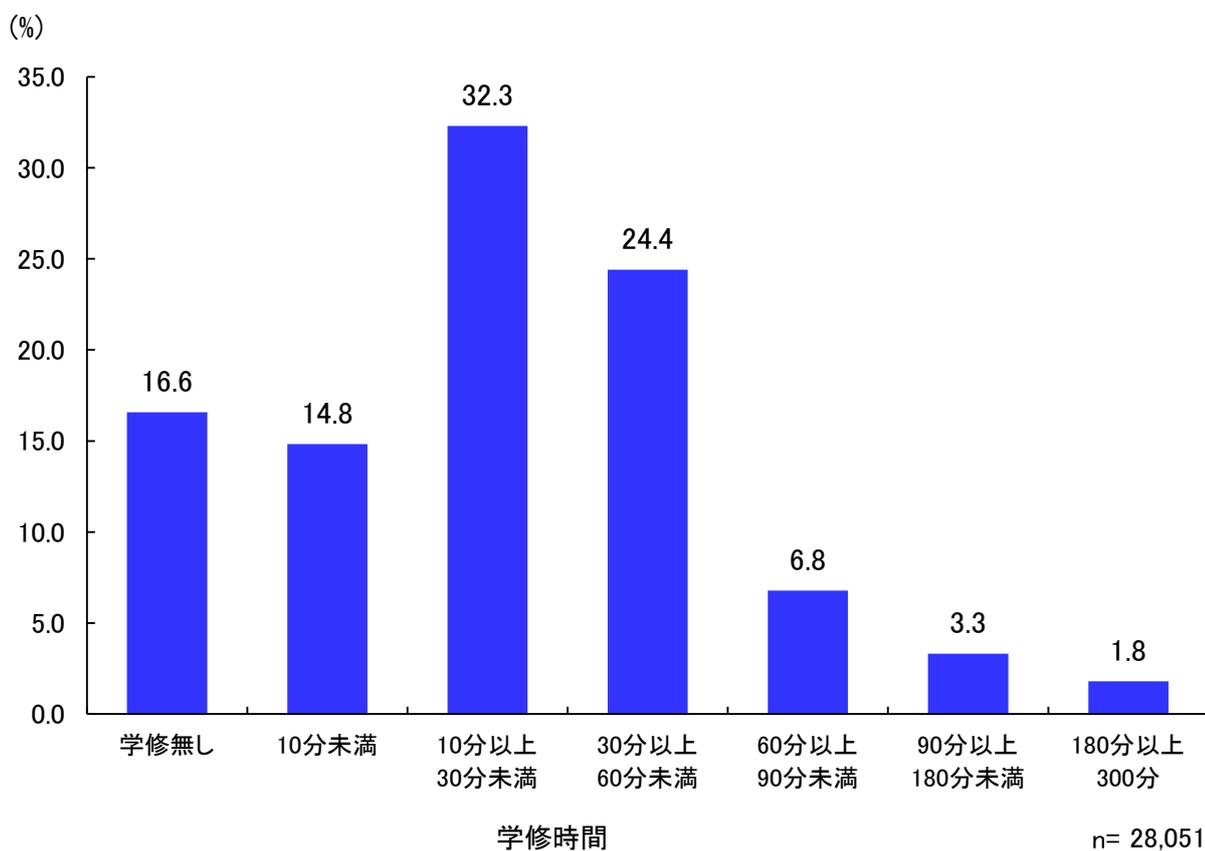
- 学生は授業の到達目標を達成したと認識
- 学生は授業の到達目標を達成していないと認識
- 学生はこの授業を履修して良かったと感じた
- 学生はこの授業を履修して良かったと感じなかった



4. 考察(2)本学学士課程教育の授業外学修時間の現状(前期)

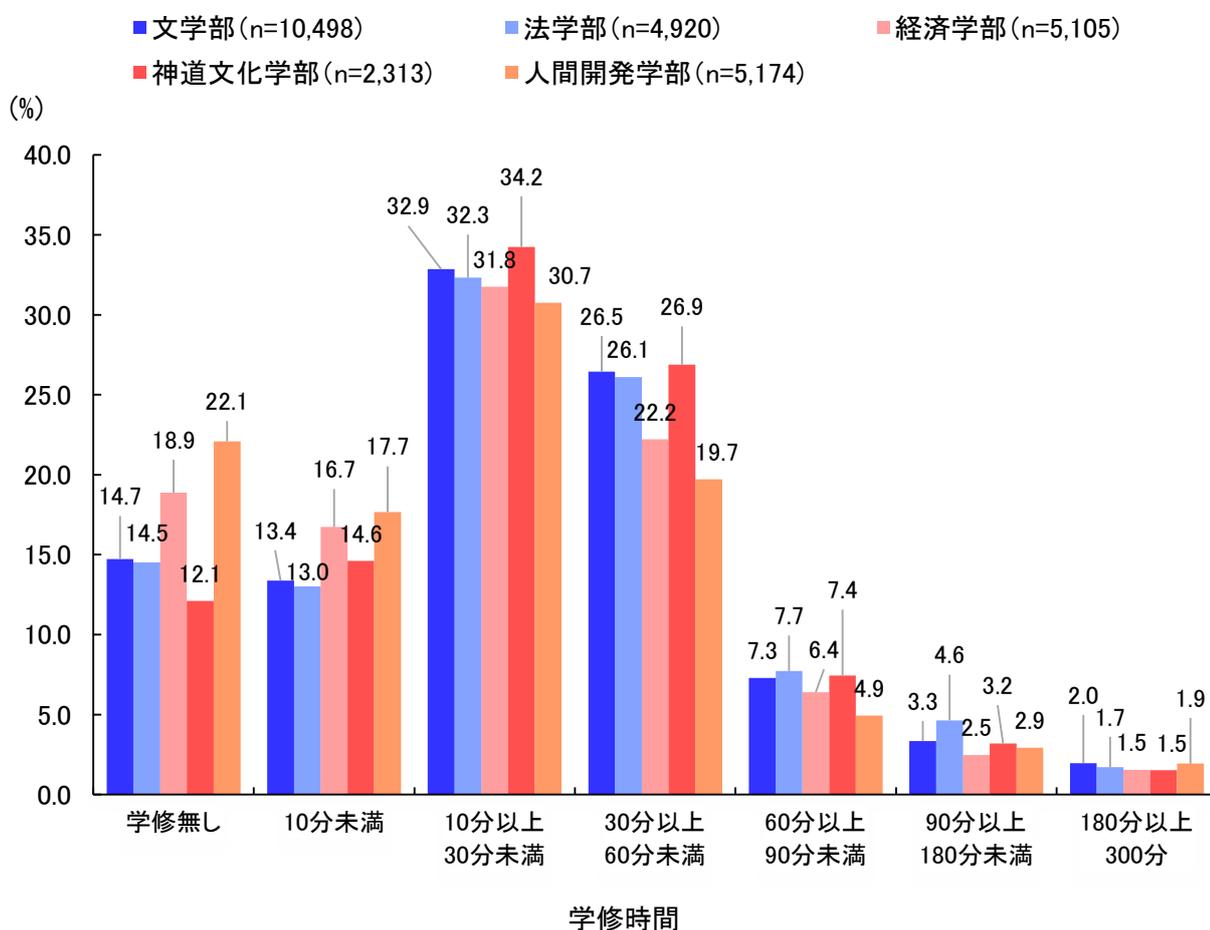
4-1 学士課程全体における授業外学修時間の分布

- 下の図は、Q15「あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか」の回答結果の分布を示したものです。
- 授業外学修時間としては「学修無し」が16.6%、「学修あり(60分未満)」で71.5%、「学修あり(60分以上)」で11.9%となっています。



4-2 回答学生の所属学部別に見た授業外学修時間の分布

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の所属学部で区分して、示したものです。
- 全ての学部において、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、人間開発学部において、「学修無し」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。



4-3 回答学生の所属学科・専攻別に見た授業外学修時間の分布

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の所属学科・専攻で区分して、示したものです。
- 全ての所属学科・専攻において、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、中国文学科において、「学修あり(60分以上)」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。

■ 学修無し ■ 10分未満 ■ 10分以上～30分未満 ■ 30分以上～60分未満
■ 60分以上～90分未満 ■ 90分以上～180分未満 ■ 180分以上～300分

	n=	(%)						
日本文学科	4,111	15.0	14.4	33.0	26.0	6.7	3.1	1.8
中国文学科	650	17.2	9.5	27.1	22.9	10.9	8.2	4.2
外国語文化学科	1,444	13.0	11.4	31.4	30.1	9.2	3.2	1.8
史学科	3,455	15.1	13.3	33.7	26.3	6.5	2.9	2.1
哲学科	838	13.0	15.2	35.7	25.4	7.5	2.6	0.6
法律専攻	4,082	14.5	12.4	32.7	26.1	7.9	4.7	1.7
法律専門職専攻	357	15.4	16.5	27.7	24.9	7.0	6.2	2.2
政治専攻	481	13.7	15.6	32.4	26.6	7.1	3.1	1.5
経済学科	1,787	19.1	17.2	30.7	22.7	6.5	2.5	1.4
経済ネットワーク学科	1,756	17.5	16.9	31.5	24.3	6.3	2.4	1.1
経営学科	1,562	20.2	16.1	33.2	19.3	6.5	2.5	2.2
神道文化学科	2,313	12.1	14.6	34.2	26.9	7.4	3.2	1.5
初等教育学科	1,600	18.9	18.3	28.5	24.3	6.0	2.9	1.3
健康体育学科	2,230	25.0	16.6	31.7	17.8	4.0	2.7	2.2
子ども支援学科	1,344	21.1	18.7	31.8	17.6	5.2	3.3	2.4

4-4 回答学生の学年と所属学部別に見た授業外学修時間の分布

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の学年と所属学部別で区分して、示したものです。
- 全ての学部・学年において、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、人間開発学部1年生、人間開発学部4年生、経済学部3年生において、「学修無し」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。

■ 学修無し
 ■ 10分未満
 ■ 10分以上～30分未満
 ■ 30分以上～60分未満
■ 60分以上～90分未満
 ■ 90分以上～180分未満
 ■ 180分以上～300分

			n=							(%)						
文学部	1年生	4,585	14.2	11.3	33.6	28.9	7.6	2.9	1.5	14.2	11.3	33.6	28.9	7.6	2.9	1.5
	2年生	2,848	14.7	12.0	30.3	27.4	8.1	5.1	2.3	14.7	12.0	30.3	27.4	8.1	5.1	2.3
	3年生	2,440	16.4	17.5	34.7	21.4	5.9	2.1	2.0	16.4	17.5	34.7	21.4	5.9	2.1	2.0
	4年生	625	12.0	18.6	31.7	24.0	6.7	3.8	3.2	12.0	18.6	31.7	24.0	6.7	3.8	3.2
法学部	1年生	2,288	10.8	11.1	34.3	28.0	8.0	5.9	1.9	10.8	11.1	34.3	28.0	8.0	5.9	1.9
	2年生	1,404	17.6	12.5	28.0	27.4	8.4	4.5	1.6	17.6	12.5	28.0	27.4	8.4	4.5	1.6
	3年生	806	17.5	16.3	36.1	18.5	7.3	2.7	1.6	17.5	16.3	36.1	18.5	7.3	2.7	1.6
	4年生	422	19.0	19.0	28.7	25.8	4.5	1.7	1.4	19.0	19.0	28.7	25.8	4.5	1.7	1.4
経済学部	1年生	2,276	19.7	14.6	29.8	23.9	7.6	3.5	1.1	19.7	14.6	29.8	23.9	7.6	3.5	1.1
	2年生	1,315	14.7	16.3	36.4	23.0	6.2	2.1	1.3	14.7	16.3	36.4	23.0	6.2	2.1	1.3
	3年生	1,077	23.0	20.1	28.8	19.1	4.7	2.1	2.0	23.0	20.1	28.8	19.1	4.7	2.1	2.0
	4年生	437	17.2	20.6	35.2	19.0	5.0	1.6	1.4	17.2	20.6	35.2	19.0	5.0	1.6	1.4
神道文化学部	1年生	1,015	9.2	14.2	32.9	29.5	8.8	3.9	1.6	9.2	14.2	32.9	29.5	8.8	3.9	1.6
	2年生	526	16.0	15.0	37.1	23.8	4.8	2.5	1.0	16.0	15.0	37.1	23.8	4.8	2.5	1.0
	3年生	508	12.0	11.2	37.8	26.4	7.1	3.5	2.0	12.0	11.2	37.8	26.4	7.1	3.5	2.0
	4年生	264	15.9	22.0	26.9	24.2	8.3	1.5	1.1	15.9	22.0	26.9	24.2	8.3	1.5	1.1
人間開発学部	1年生	2,721	25.1	18.8	31.0	18.7	3.3	1.7	1.4	25.1	18.8	31.0	18.7	3.3	1.7	1.4
	2年生	1,322	18.8	15.3	29.4	21.4	7.6	4.7	2.8	18.8	15.3	29.4	21.4	7.6	4.7	2.8
	3年生	866	17.3	15.1	31.2	23.2	6.2	4.2	2.8	17.3	15.1	31.2	23.2	6.2	4.2	2.8
	4年生	265	23.4	26.0	33.2	10.2	4.2	2.3	0.8	23.4	26.0	33.2	10.2	4.2	2.3	0.8

4-5 回答学生の所属学科・専攻と学年別に見た授業外学修時間の分布

【1年生】

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の所属学科・専攻と学年別(1年生)で区分して、示したものです。
- 全ての学科において、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、経済学科、経営学科、初等教育学科、健康体育学科、子ども支援学科において、「学修無し」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。



	n=	(%)						
日本文学科	1,735	14.6	12.3	34.8	28.9	6.1	2.2	1.1
中国文学科	331	19.6	10.0	29.3	21.8	10.3	4.5	4.5
外国語文化学科	759	11.7	8.4	31.9	31.9	11.3	3.6	1.2
史学科	1,366	14.4	10.3	33.1	30.5	6.8	2.9	1.9
哲学科	394	12.2	17.0	37.1	23.4	7.4	2.5	0.5
法律専攻	1,926	10.5	10.4	35.1	27.6	8.6	5.9	1.9
法律専門職専攻	157	13.4	13.4	33.1	24.8	6.4	8.9	0.0
政治専攻	205	10.7	15.1	27.8	34.6	4.4	4.4	2.9
経済学科	773	21.7	17.1	29.1	20.7	6.6	3.4	1.4
経済ネットワーク学科	774	16.4	14.0	29.6	27.9	7.8	3.7	0.6
経営学科	729	21.0	12.6	30.7	22.9	8.4	3.3	1.1
神道文化学科	1,015	9.2	14.2	32.9	29.5	8.8	3.9	1.6
初等教育学科	807	22.6	16.6	25.7	27.0	4.6	2.1	1.5
健康体育学科	1,215	26.0	17.5	32.6	16.5	3.3	2.2	1.8
子ども支援学科	699	26.3	23.6	34.5	12.9	1.9	0.4	0.4

【2年生】

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の所属学科・専攻と学年別(2年生)で区分して、示したものです。
- 全ての学科において、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、中国文学科、法律専門職専攻、子ども支援学科において、「学修あり(60分以上)」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。また、健康体育学科において、「学修無し」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。



	n=	(%)						
日本文学科	1,095	14.1	13.5	31.5	26.0	7.9	4.9	2.1
中国文学科	196	13.3	5.6	24.5	25.5	12.2	17.3	1.5
外国語文化学科	311	13.2	10.3	23.8	35.7	9.3	4.2	3.5
史学科	1,027	16.2	11.6	31.8	26.9	7.2	3.8	2.5
哲学科	219	14.6	15.1	32.0	26.9	8.7	1.8	0.9
法律専攻	1,158	18.0	12.5	27.7	28.0	7.7	4.7	1.4
法律専門職専攻	97	12.4	7.2	17.5	39.2	11.3	6.2	6.2
政治専攻	149	18.1	16.1	36.9	15.4	12.1	1.3	0.0
経済学科	479	12.3	15.4	34.2	28.4	7.3	1.7	0.6
経済ネットワーク学科	487	19.1	15.2	35.9	20.3	6.6	0.8	2.1
経営学科	349	11.7	19.2	40.1	19.2	4.3	1.4	4.0
神道文化学科	526	16.0	15.0	37.1	23.8	4.8	2.5	1.0
初等教育学科	353	15.3	19.5	29.5	24.1	6.5	4.0	1.1
健康体育学科	600	23.7	15.3	31.8	18.8	5.3	2.8	2.2
子ども支援学科	369	14.4	11.1	25.5	23.0	12.2	8.4	5.4

【3年生】

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の所属学科・専攻と学年別(3年生)で区分して、示したものです。
- 全ての学科において、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、中国文学科において、「学修あり(60分以上)」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。また、法律専門職専攻、経済学科、経営学科、健康体育学科において、「学修無し」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。

■ 学修無し ■ 10分未満 ■ 10分以上～30分未満 ■ 30分以上～60分未満
■ 60分以上～90分未満 ■ 90分以上～180分未満 ■ 180分以上～300分

	n=	(%)						
日本文学科	1,020	17.0	18.9	31.3	22.6	6.2	2.3	1.8
中国文学科	103	19.4	11.7	25.2	19.4	12.6	2.9	8.7
外国語文化学科	294	16.3	19.0	36.7	20.4	4.4	1.4	1.7
史学科	856	15.3	17.4	38.4	19.6	5.3	2.0	2.0
哲学科	167	16.2	9.6	38.9	25.7	6.6	2.4	0.6
法律専攻	659	17.3	14.9	37.3	19.0	7.4	2.6	1.5
法律専門職専攻	79	22.8	25.3	32.9	8.9	5.1	2.5	2.5
政治専攻	68	13.2	19.1	27.9	25.0	8.8	4.4	1.5
経済学科	385	21.0	19.5	28.6	21.8	4.9	2.3	1.8
経済ネットワーク学科	313	18.8	20.4	29.4	24.6	3.8	1.6	1.3
経営学科	379	28.5	20.6	28.5	11.9	5.3	2.4	2.9
神道文化学科	508	12.0	11.2	37.8	26.4	7.1	3.5	2.0
初等教育学科	311	14.1	15.4	33.1	23.2	9.3	3.9	1.0
健康体育学科	312	20.8	15.1	29.5	22.1	4.2	4.5	3.8
子ども支援学科	243	16.9	14.8	30.9	24.7	4.9	4.1	3.7

【4年生】

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の所属学科・専攻と学年別(4年生)で区分して、示したものです。
- 全ての学科において、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、法律専攻、経済学科、健康体育学科において、「学修無し」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。また、法律専門職専攻と子ども支援学科においては、「学修あり(60分以上)」の割合が0%となっています。



	n=	(%)						
日本文学科	261	14.2	13.4	34.1	20.3	7.7	5.0	5.4
中国文学科	20	5.0	30.0	25.0	35.0	0.0	5.0	0.0
外国語文化学科	80	11.3	15.0	36.3	27.5	6.3	2.5	1.3
史学科	206	12.6	25.2	27.7	23.8	6.3	1.9	2.4
哲学科	58	3.4	19.0	31.0	32.8	6.9	6.9	0.0
法律専攻	339	20.1	18.3	27.1	25.7	5.3	1.8	1.8
法律専門職専攻	24	16.7	45.8	16.7	20.8	0.0	0.0	0.0
政治専攻	59	13.6	11.9	42.4	28.8	1.7	1.7	0.0
経済学科	150	22.0	17.3	33.3	16.7	7.3	0.7	2.7
経済ネットワーク学科	182	15.9	27.5	31.3	19.2	3.3	2.7	0.0
経営学科	105	12.4	13.3	44.8	21.9	4.8	1.0	1.9
神道文化学科	264	15.9	22.0	26.9	24.2	8.3	1.1	1.5
初等教育学科	129	17.1	31.8	32.6	10.1	5.4	2.3	0.8
健康体育学科	103	33.0	18.4	28.2	12.6	3.9	2.9	1.0
子ども支援学科	33	18.2	27.3	51.5	3.0	0.0	0.0	0.0

4-6 学生の授業に対する姿勢と授業外学修時間

- 下の図は、Q10「あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか」の回答結果と、Q15の授業外学修時間との関係を、学科・専攻別に検討した結果を示したものです。
- いずれも「意欲的に取り組んだ」と回答した学生は「意欲的に取り組まなかった」と回答した学生と比べ、「学修無し」の割合が著しく低くなっています。

■ 学修無し ■ 10分未満 ■ 10分以上～30分未満 ■ 30分以上～60分未満
■ 60分以上～90分未満 ■ 90分以上～180分未満 ■ 180分以上～300分

		n=	(%)												
文 日	積極的	2,934	7.1	10.2	35.3	32.4	8.8	4.0	2.2						
	消極的	1,177		34.9	24.8	27.2	10.0	1.4	0.9	0.7					
文 中	積極的	490	12.4	6.7	25.1	27.6	13.3	10.0	4.9						
	消極的	160		31.9	18.1	33.1	8.8	3.8	2.5	1.9					
文 外	積極的	1,094	5.6	7.6	33.7	35.6	11.4	3.9	2.1						
	消極的	350		36.0	23.1	24.0	12.9	2.3	0.9	0.9					
史 学	積極的	2,490	7.4	9.2	36.1	32.7	8.3	3.8	2.4						
	消極的	965		34.8	24.0	27.6	9.8	1.9	0.5	1.3					
哲 学	積極的	598	4.7	11.4	38.1	32.1	9.9	3.5	0.3						
	消極的	240		33.8	24.6	29.6	8.8	1.7	0.4	1.3					
法 律	積極的	2,952	7.6	8.6	34.3	31.4	10.0	6.1	2.1						
	消極的	1,130		32.7	22.3	28.5	12.5	2.3	1.1	0.7					
専 門	積極的	233	6.4	12.9	32.2	26.6	9.9	8.6	3.4						
	消極的	124		32.3	23.4	19.4	21.8	1.6	1.6	0.0					
政 治	積極的	344	7.3	12.2	36.6	29.4	9.3	3.8	1.5						
	消極的	137		29.9	24.1	21.9	19.7	1.5	1.5	1.5					
経 済	積極的	1,257	12.7	14.7	33.3	26.9	7.7	3.3	1.4						
	消極的	530		34.2	23.0	24.5	12.6	3.6	0.6	1.5					
ホ ット	積極的	1,228	10.2	13.3	33.5	30.5	8.0	3.2	1.4						
	消極的	528		34.7	25.2	26.9	9.8	2.3	0.8	0.4					
営 経	積極的	1,090	13.8	12.7	36.4	23.5	8.0	3.0	2.7						
	消極的	472		35.0	23.9	25.8	9.7	3.0	1.3	1.3					
道 神	積極的	1,739	6.2	9.8	36.7	32.3	9.0	4.0	1.9						
	消極的	574		30.0	29.3	26.7	10.5	2.6	0.7	0.3					
初 等	積極的	1,264	13.0	16.1	30.3	29.0	6.7	3.6	1.3						
	消極的	336		41.1	26.5	21.7	6.3	3.3	0.0	1.2					
健 康	積極的	1,657	19.1	15.3	35.3	20.3	4.5	3.1	2.3						
	消極的	573		41.9	20.4	21.5	10.5	2.4	1.6	1.7					
子 ども	積極的	866	11.5	14.1	37.2	23.7	6.6	4.5	2.4						
	消極的	478		38.5	27.0	22.0	6.5	2.7	1.0	2.3					

4-7 学生の授業に対する姿勢と到達目標の達成度による分析

- Q10と、Q13を用いて、「学生の授業に対する姿勢」と「到達目標の達成度」(内容理解)との関係を検討してみます。
- 下の表と図は同じものを示しています。予習・復習への取り組みが積極的であると回答した学生では、その90.7%が到達目標の達成度が高いと回答しています(積極到達型)。一方で消極的であると回答した学生では、到達目標の達成度が低いと回答した学生が42.2%という結果になりました(消極未到達型)。
- 授業への積極的な取り組みと学生の到達目標の達成度には大きな関連があります。

		到達目標の達成度		合計
		高い	低い	
予習・復習への取り組み	積極的	18,372 件	1,891 件	20,263 件
	%	90.7 %	9.3 %	100.0 %
	消極的	4,498 件	3,290 件	7,788 件
	%	57.8 %	42.2 %	100.0 %
合計		22,870 件	5,181 件	28,051 件
%		81.5 %	18.5 %	100.0 %

積極到達型

消極未到達型

■ 到達目標の達成度: 高い

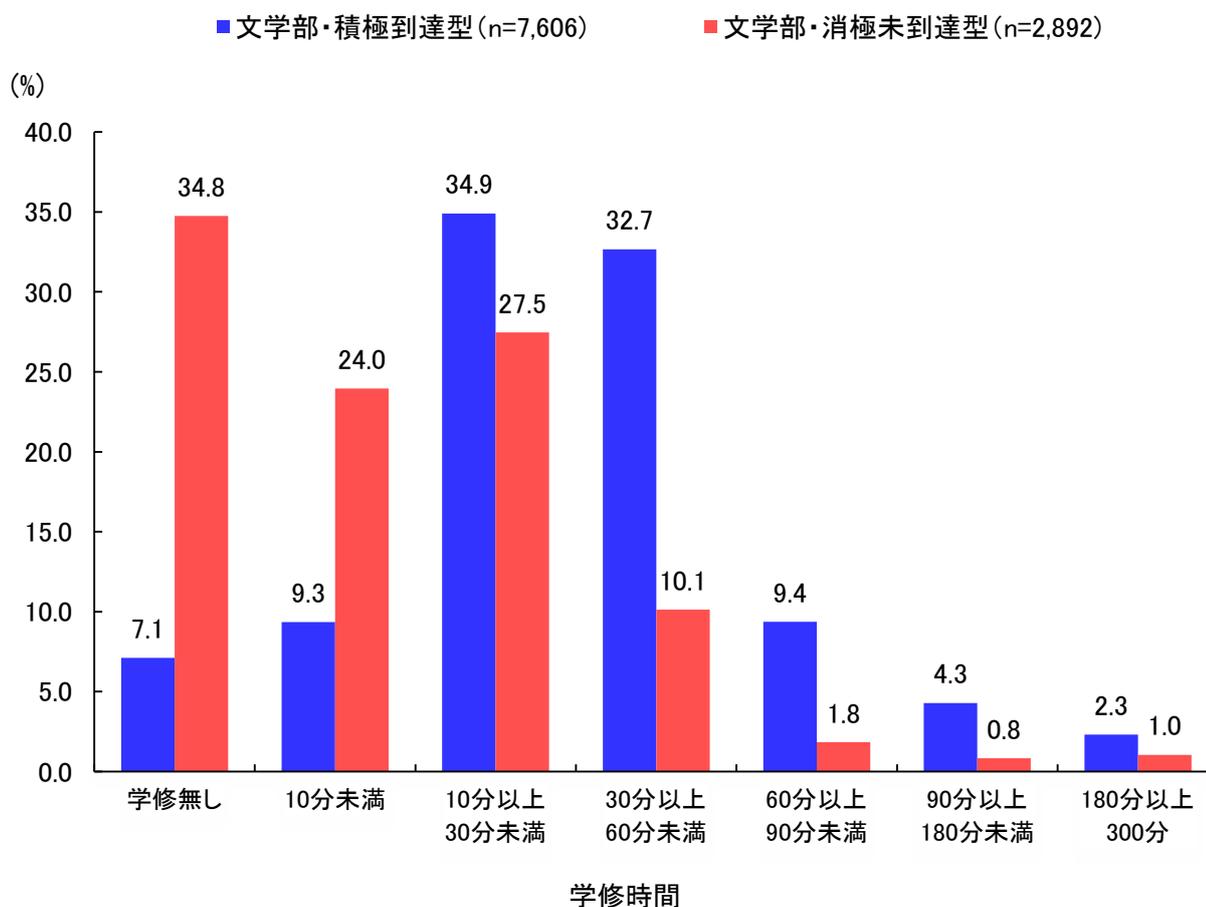
■ 到達目標の達成度: 低い

	n=	(%)	
予習・復習: 積極的	20,263	90.7	9.3
予習・復習: 消極的	7,788	57.8	42.2

4-8 学生の授業に対する姿勢と到達目標の達成度から見た 授業外学修時間の分布

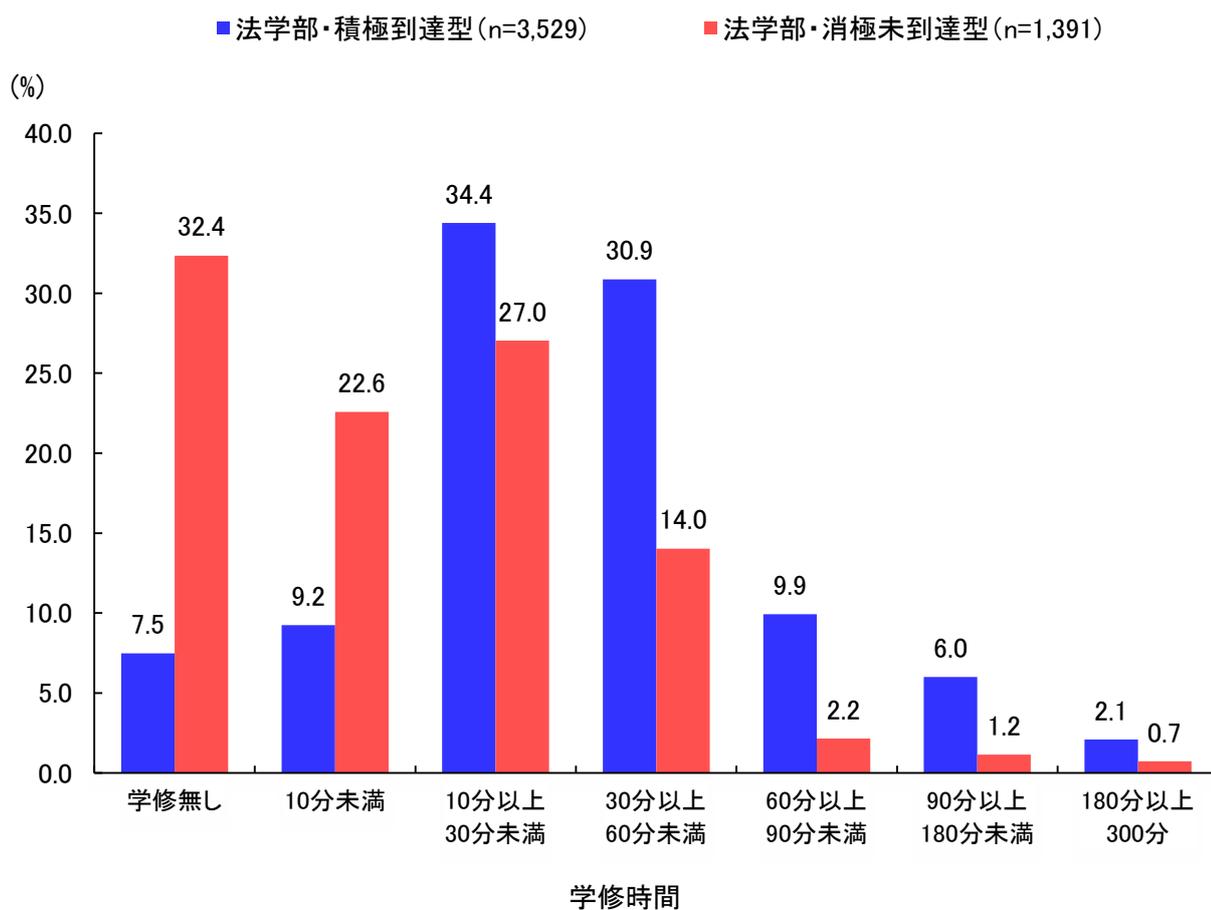
【文学部】

- 4-7では、「積極到達型」と「消極未到達型」の分類を検討しましたが、ここからは学部ごとにその分類を用いて、授業外学修時間の分布を検討します。
- 文学部では、積極到達型の「学修無し」は7.1%、消極未到達型の「学修無し」は34.8%でした。「学修無し」については消極未到達型が大きく上回っています。
- 積極到達型の「学修あり(60分未満)」は76.9%、消極未到達型の「学修あり(60分未満)」は61.6%でした。「学修あり(60分未満)」については積極到達型が上回っています。
- 積極到達型の「学修あり(60分以上)」は16.0%、消極未到達型の「学修あり(60分以上)」は3.6%でした。「学修あり(60分以上)」については積極到達型が上回っています。



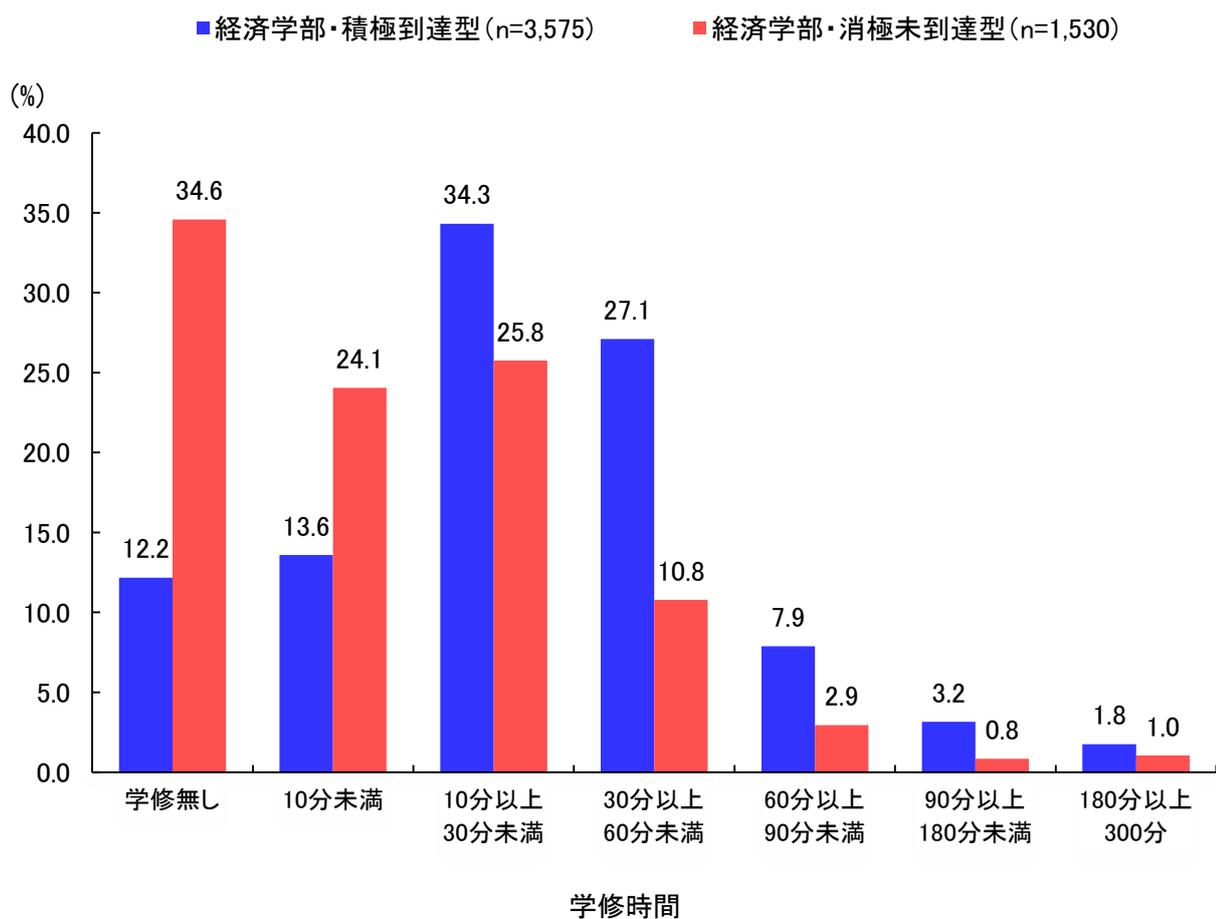
【法学部】

- ・ 法学部では、積極到達型の「学修無し」は7.5%、消極未到達型の「学修無し」は32.4%でした。「学修無し」については消極未到達型が大きく上回っています。
- ・ 積極到達型の「学修あり(60分未満)」は74.5%、消極未到達型の「学修あり(60分未満)」は63.6%でした。「学修あり(60分未満)」については積極到達型が上回っています。
- ・ 積極到達型の「学修あり(60分以上)」は18.0%、消極未到達型の「学修あり(60分以上)」は4.1%でした。「学修あり(60分以上)」については積極到達型が上回っています。



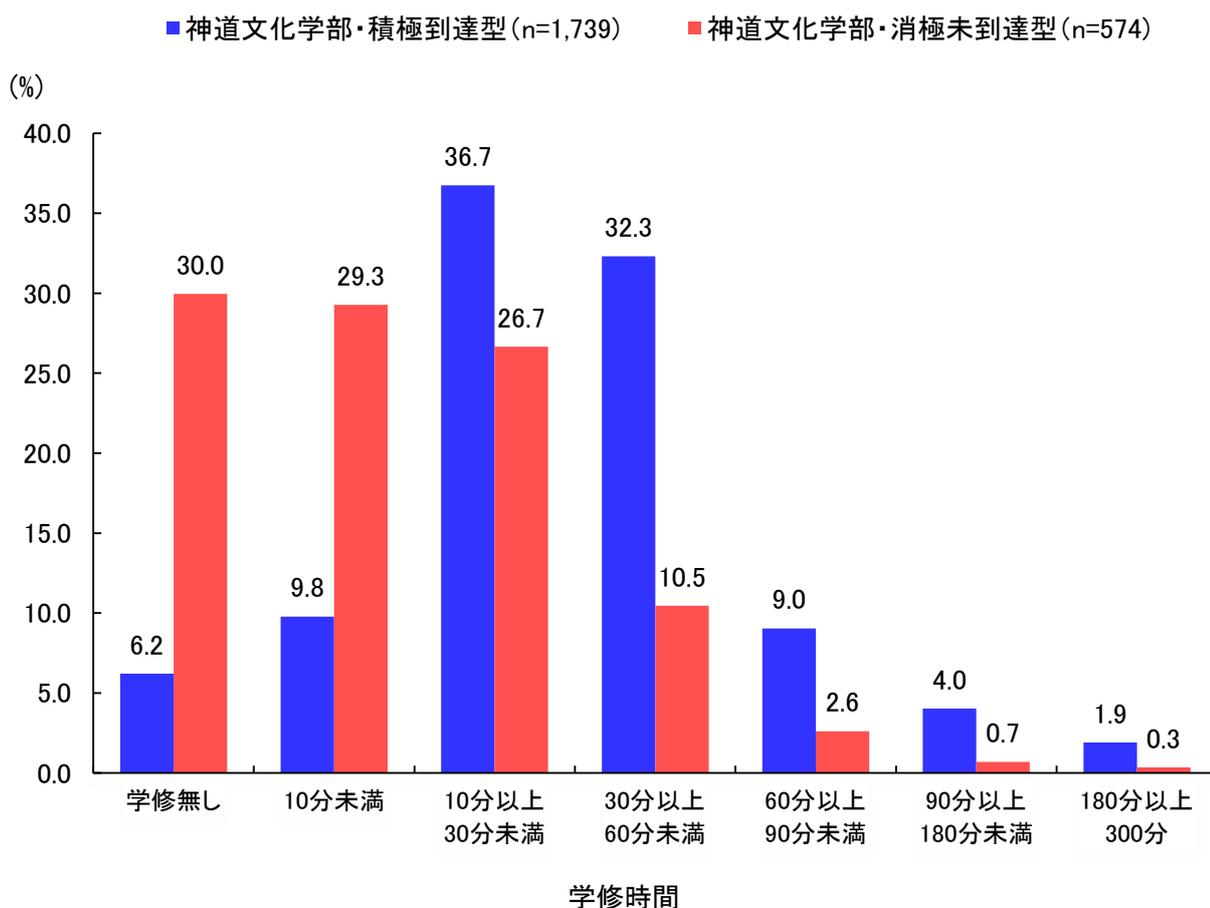
【経済学部】

- ・ 経済学部では、積極到達型の「学修無し」は12.2%、消極未到達型の「学修無し」は34.6%でした。「学修無し」については消極未到達型が大きく上回っています。
- ・ 積極到達型の「学修あり(60分未満)」は75.0%、消極未到達型の「学修あり(60分未満)」は60.7%でした。「学修あり(60分未満)」については積極到達型が上回っています。
- ・ 積極到達型の「学修あり(60分以上)」は12.9%、消極未到達型の「学修あり(60分以上)」は4.7%でした。「学修あり(60分以上)」については積極到達型が上回っています。



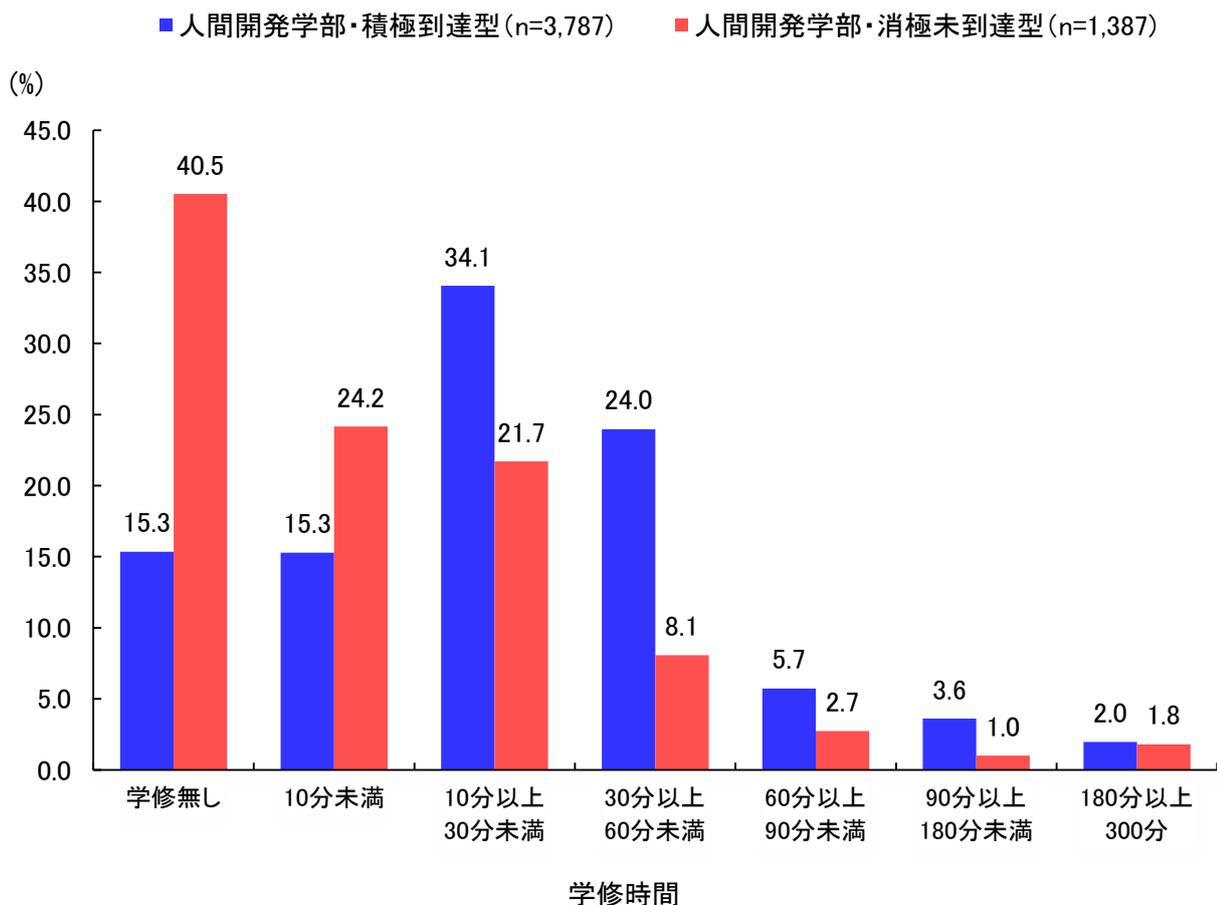
【神道文化学部】

- ・ 神道文化学部では、積極到達型の「学修無し」は6.2%、消極未到達型の「学修無し」は30.0%でした。「学修無し」については消極未到達型が大きく上回っています。
- ・ 積極到達型の「学修あり(60分未満)」は78.8%、消極未到達型の「学修あり(60分未満)」は66.5%でした。「学修あり(60分未満)」については積極到達型が上回っています。
- ・ 積極到達型の「学修あり(60分以上)」は14.9%、消極未到達型の「学修あり(60分以上)」は3.6%でした。「学修あり(60分以上)」については積極到達型が上回っています。



【人間開発学部】

- 人間開発学部では、積極到達型の「学修無し」は15.3%、消極未到達型の「学修無し」は40.5%でした。「学修無し」については消極未到達型が大きく上回っています。
- 積極到達型の「学修あり(60分未満)」は73.4%、消極未到達型の「学修あり(60分未満)」は54.0%でした。「学修あり(60分未満)」については積極到達型が上回っています。
- 積極到達型の「学修あり(60分以上)」は11.3%、消極未到達型の「学修あり(60分以上)」は5.5%でした。「学修あり(60分以上)」については積極到達型が上回っています。



5. 自由記述設問の検討(前期)

5-2 代表的な肯定的意見

【Q16 あなたがこの授業でとても良いと思ったこと】

- ・ 下記は、Q16「あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いてください」において、多くの学生から出された意見です。なお、記述の文言を一部変更して掲載しています。
- ・ たくさんの意見が寄せられましたが「授業内容」、「資料」、「グループワーク」、「教員」の4項目について代表的な意見を掲載しました。
- ・ 自由記述の内容は、授業内容や実施条件にも強く影響されます。従ってここで記載した意見をどのように理解するかは、個々の先生方の裁量となります。

【授業内容について】

授業で学ぶ部分を明確に示していた
実践的な技術・知識を学べた
先生の経験談もあり興味が湧いた
コメントペーパーでの質問への丁寧な解説があった
映像や音声は授業の理解に役立った

【資料について】

要点がまとまっていて分かりやすくテスト勉強がしやすかった
例示や問題が記載されたプリントが復習の役に立った
配布資料にイラストや写真があったので分かりやすかった

【グループワークについて】

他人の意見を聞くことで知見が広がった
友達が増えた
様々な人の意見が聞けた
視野を広げることができた
自分で考える機会があり学びを深められた

【教員について】

私語が多い学生を注意してくれた
質問しやすい環境づくりをしてくれた
声が聞き取りやすかった

5-4 代表的な消極的意見

【Q17 あなたがこの授業で改善したほうが良いと思ったこと】

- ・ 下記は、Q17「あなたがこの授業で改善したほうが良いと思ったことを書いてください」において、多くの学生から出された意見です。なお、記述の文言を一部変更して掲載しています。
- ・ たくさんの意見が寄せられましたが「教員」、「授業内容」、「機器・環境」、「学生」の4項目について代表的な意見を掲載しました。
- ・ 自由記述の内容は、授業内容や実施条件にも強く影響されます。従ってここで記載した意見をどのように理解するかは、個々の先生方の裁量となります。

【教員に関すること】

早口で聞き取りにくいことが多かった
声が小さく聞き取りづらかった
文字が崩れていたり小さかったりと読みづらいため綺麗に板書してほしい
課題の内容や締切日を詳しく説明してほしい
威圧的であった

【授業内容に関すること】

スライドの切り替えが早く、書き写せない
授業の開始と終了を時間通りに行ってほしい
スライドやレジュメがほしい
シラバスの内容と異なっている

【機器・環境に関すること】

教室が暑い・冷房が寒い
人数に対して教室が狭い・広すぎる
マイクを使ってほしい

【学生に関すること】

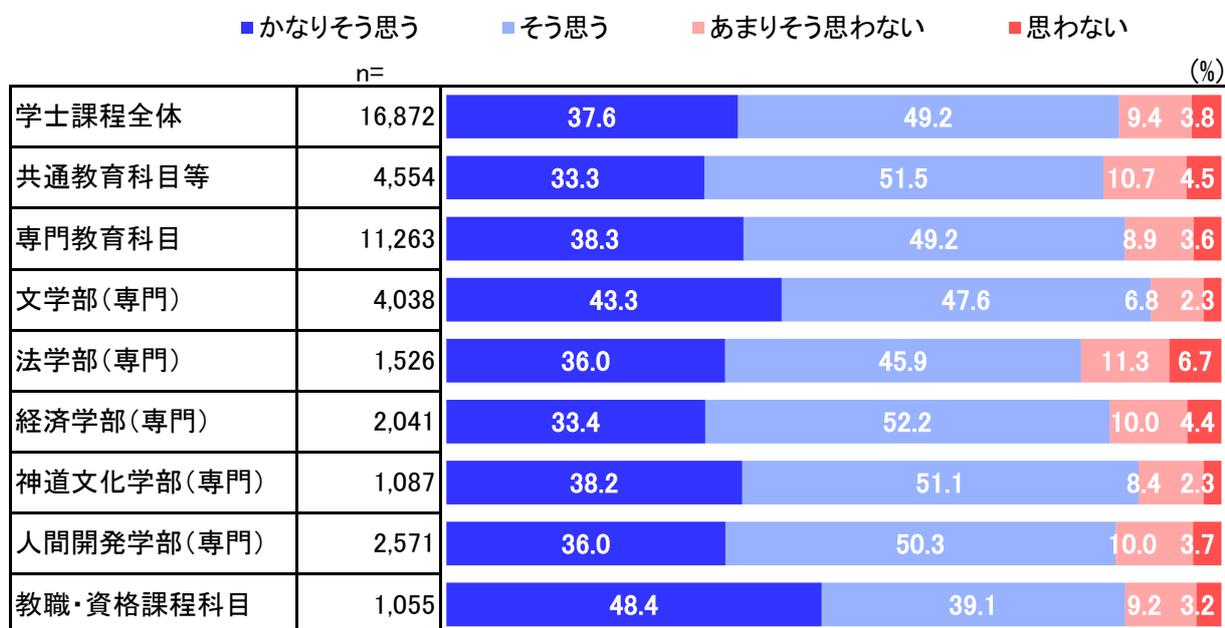
教室後ろの席の人がうるさい・私語を注意してほしい
学生への注意に時間を費やし過ぎてしまうことがある
途中退出者が気になってしまう
カードリーダーだけ通して帰ってしまう人がいる

6. 後期集計結果

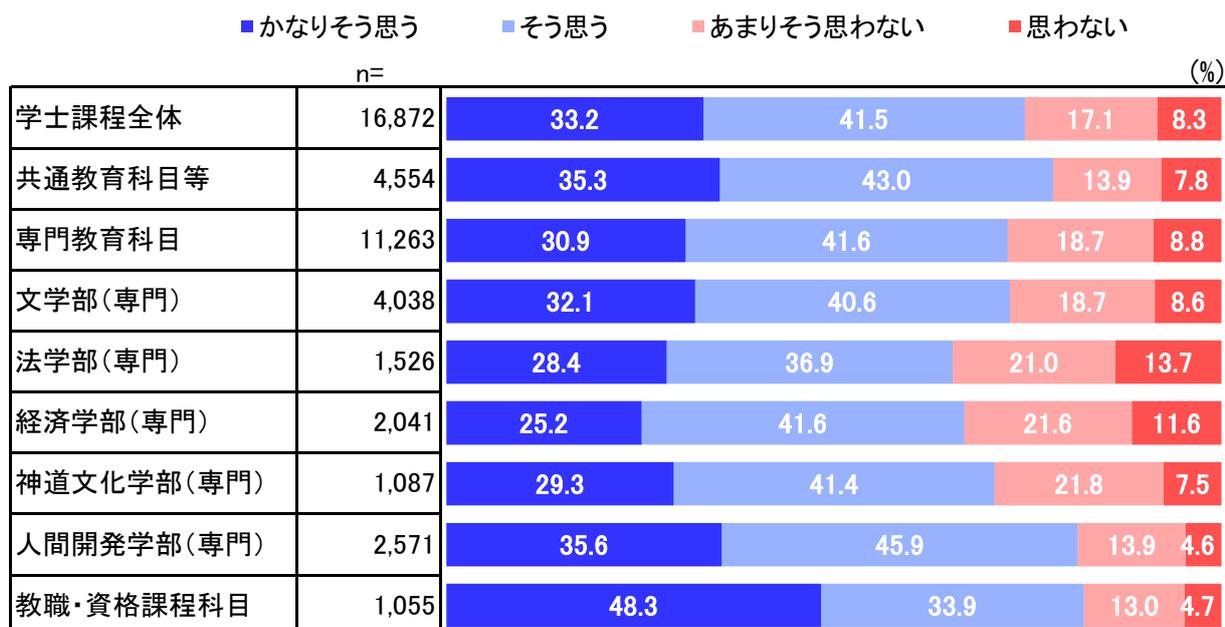
6-1 設問別集計(開講科目の所属別に集計)

※語学・スポーツ身体文化・外国語等の「その他」は共通教育科目等を含む

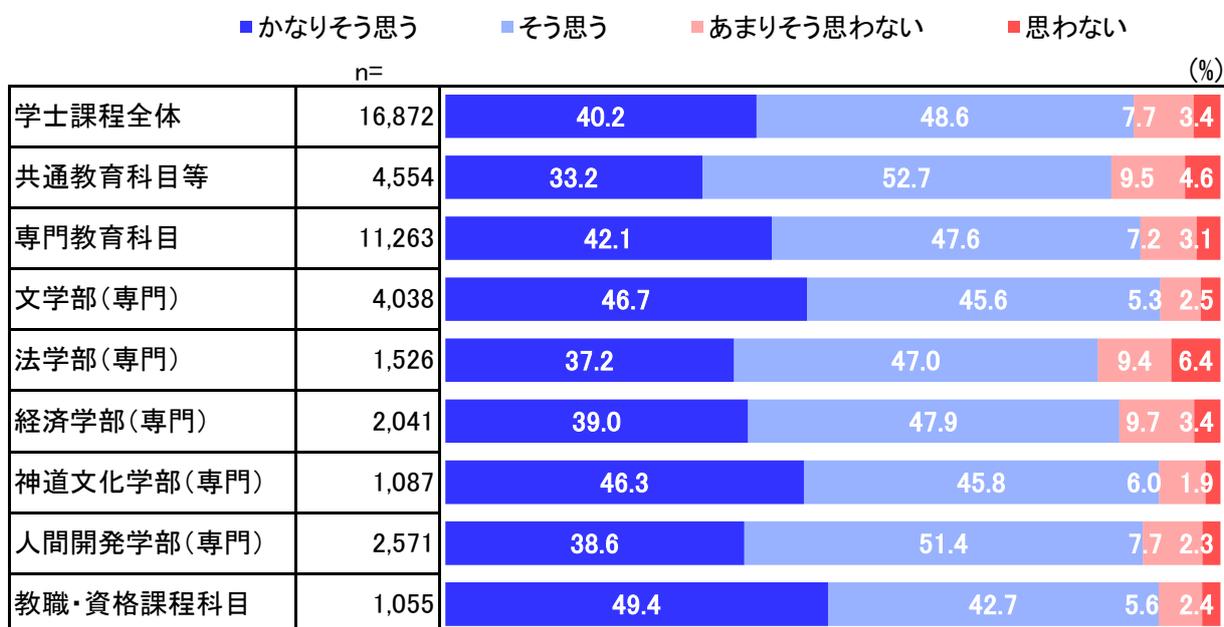
Q1 教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。



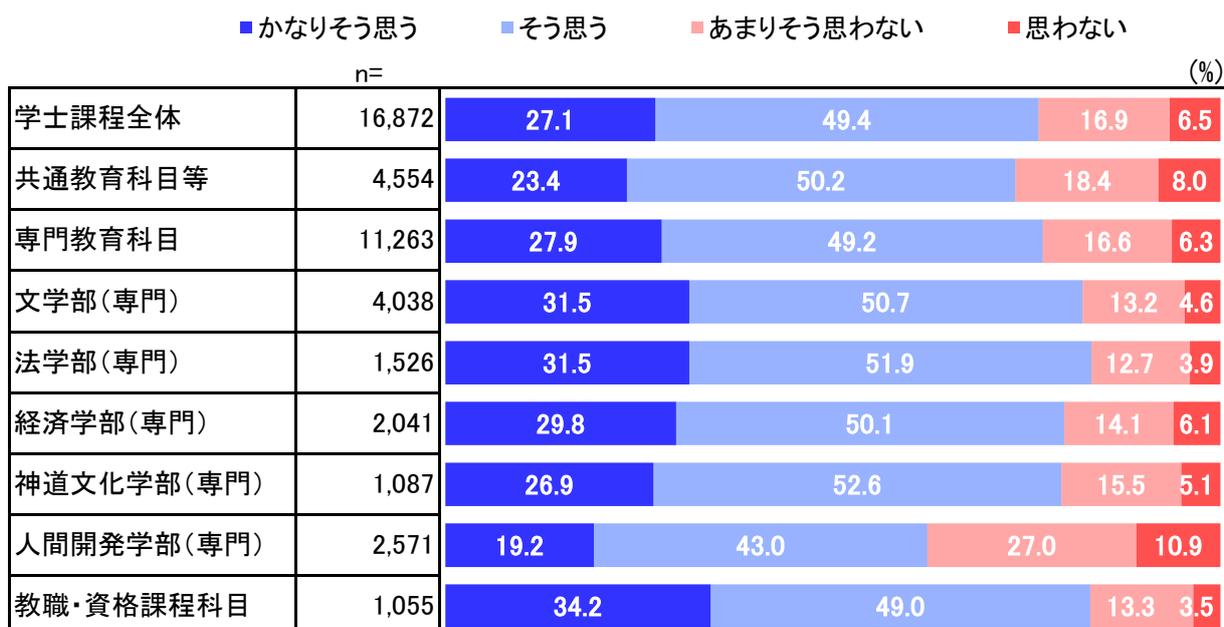
Q2 教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。



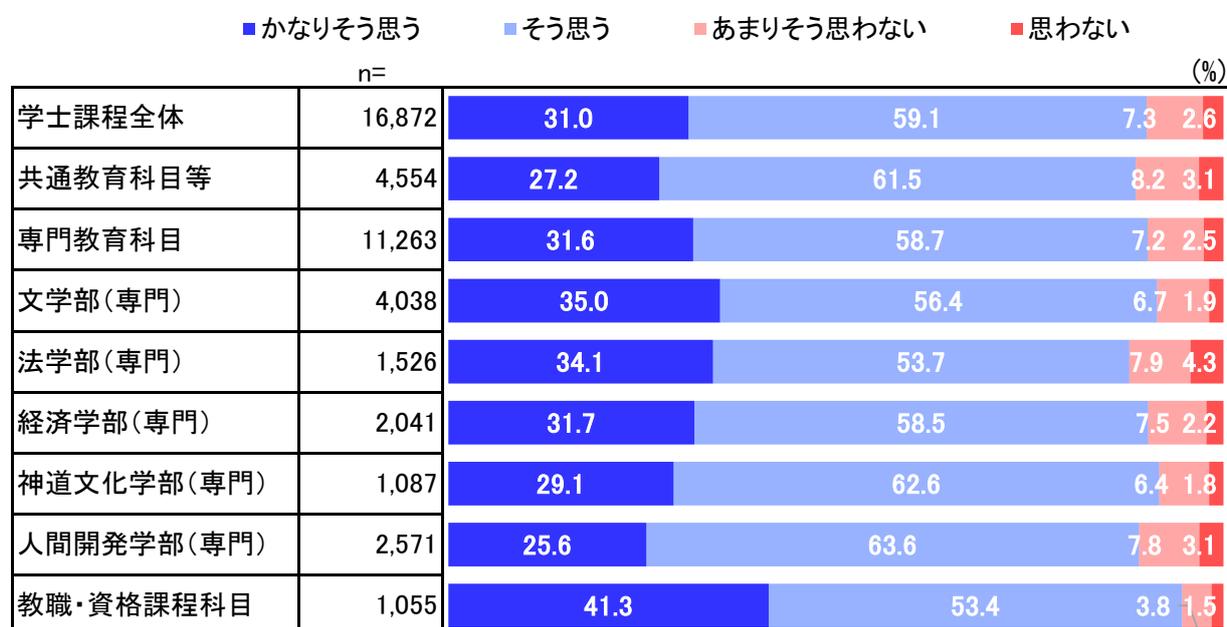
Q3 教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。



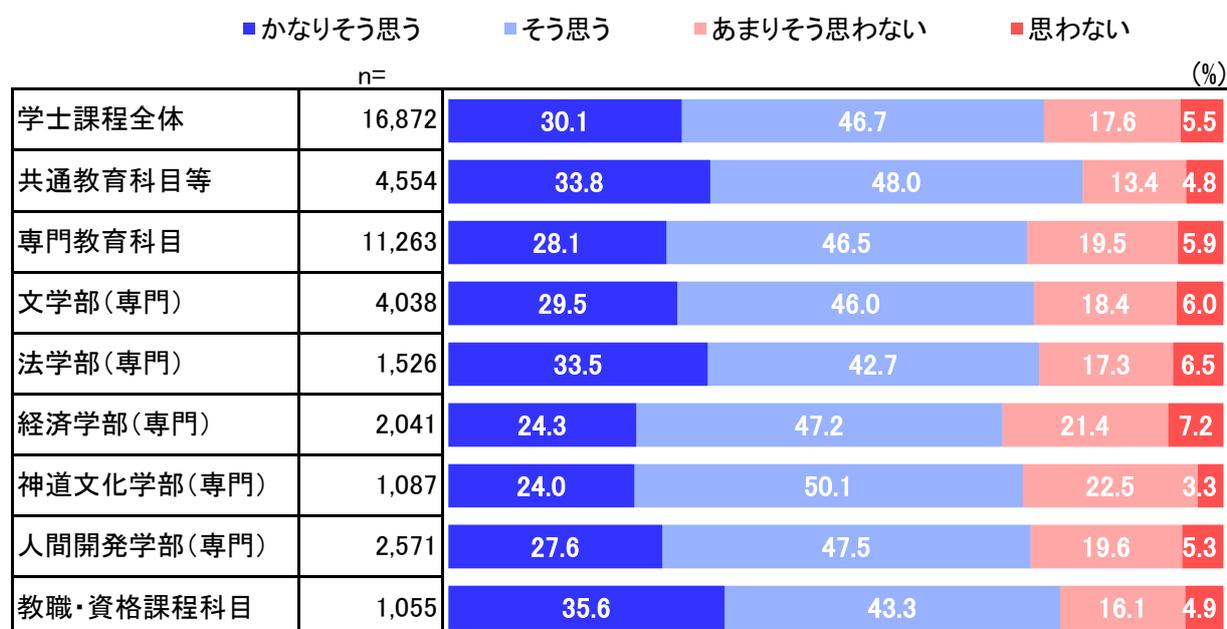
Q4 あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。



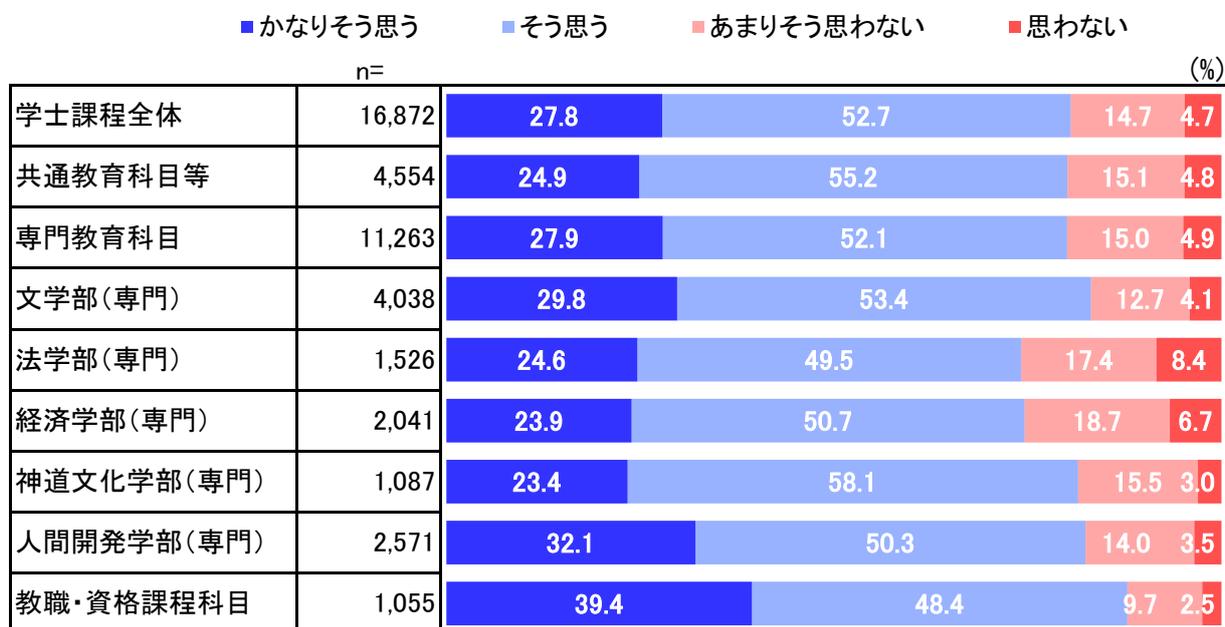
Q5 教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。



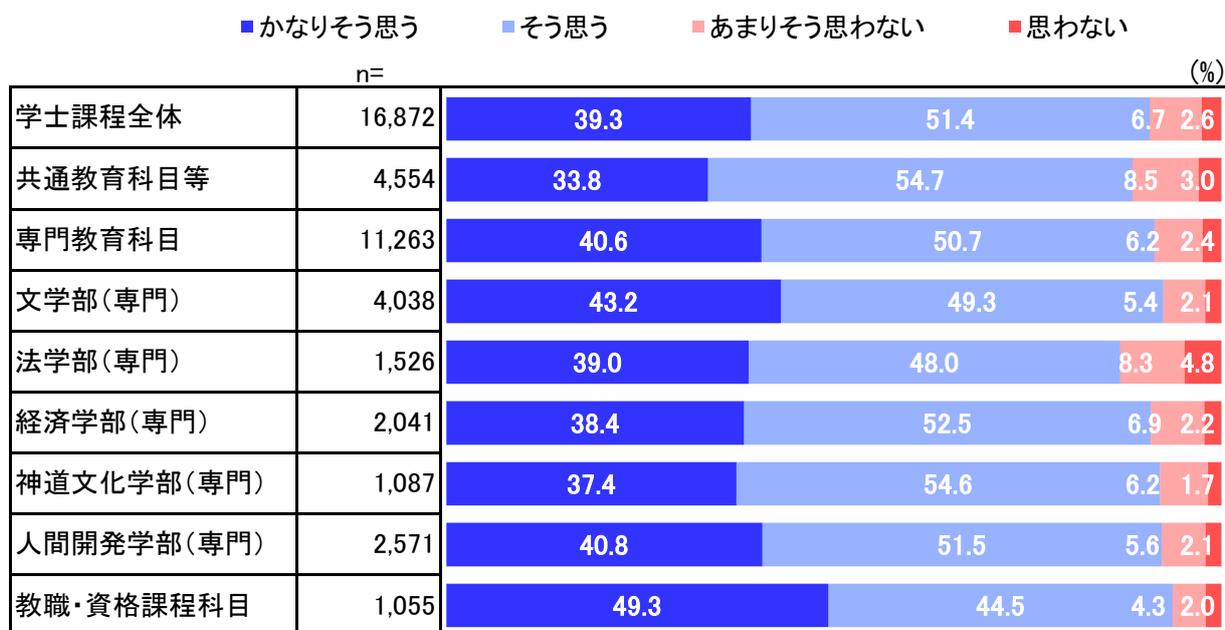
Q6 教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。



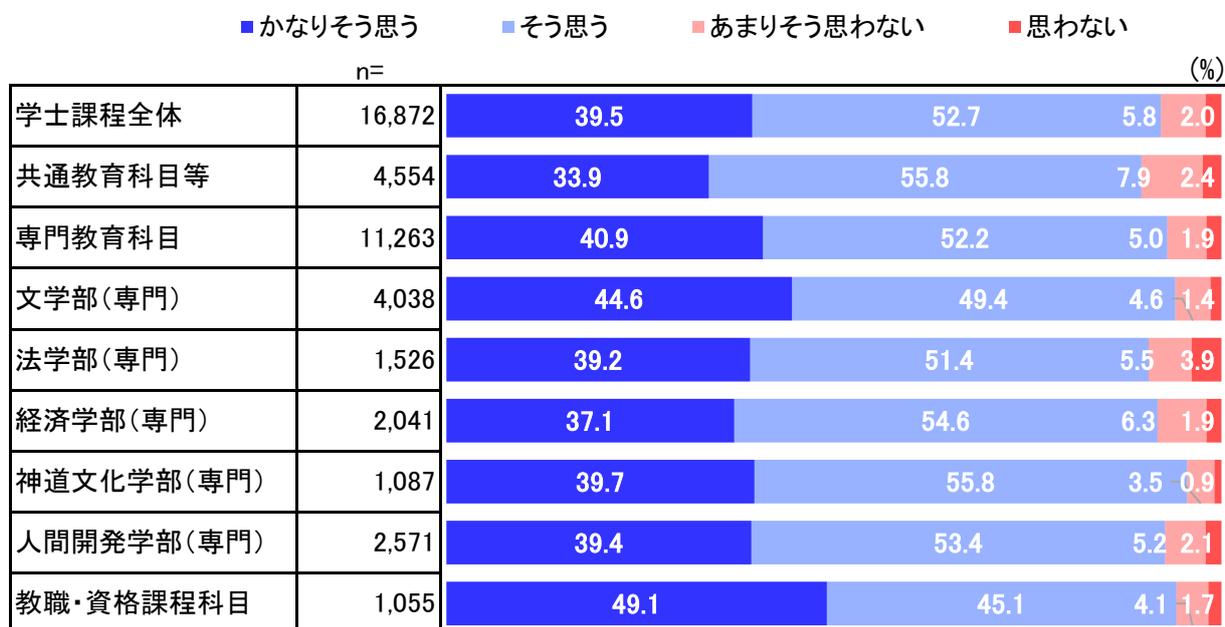
Q7 あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。



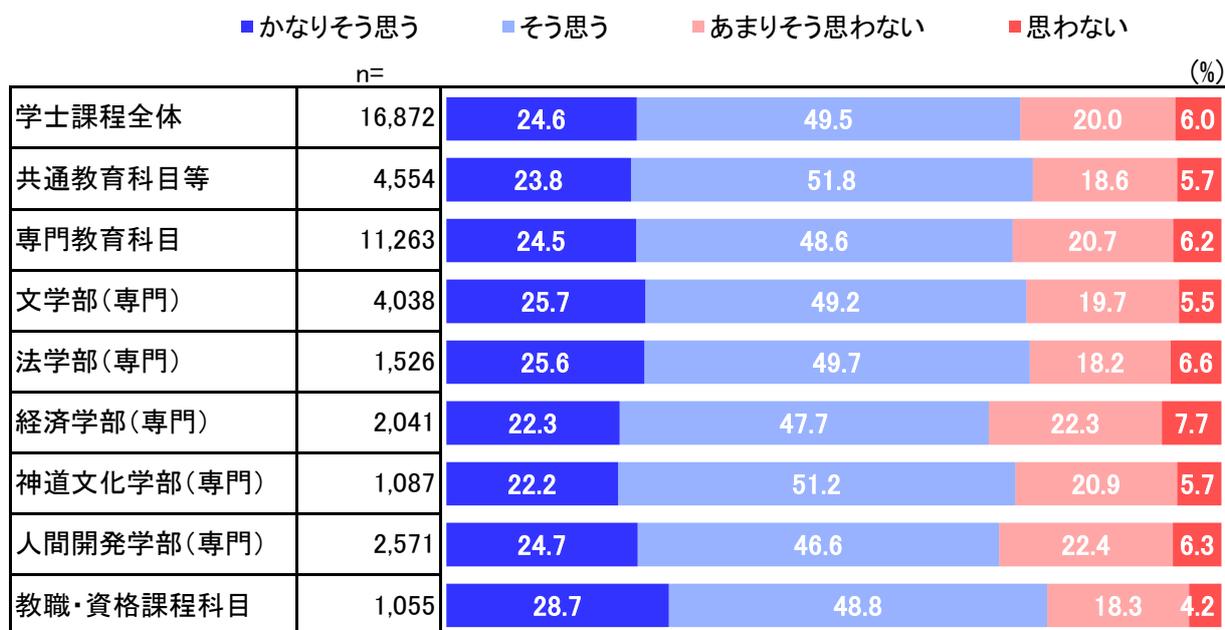
Q8 1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されていましたか。



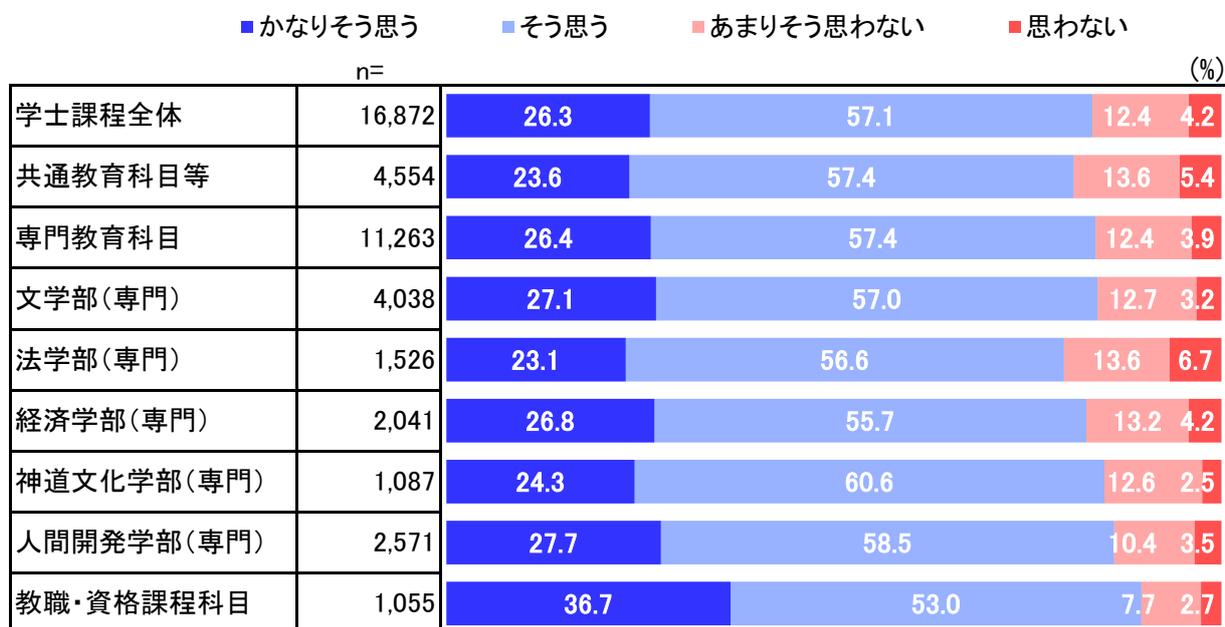
Q9 毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか。



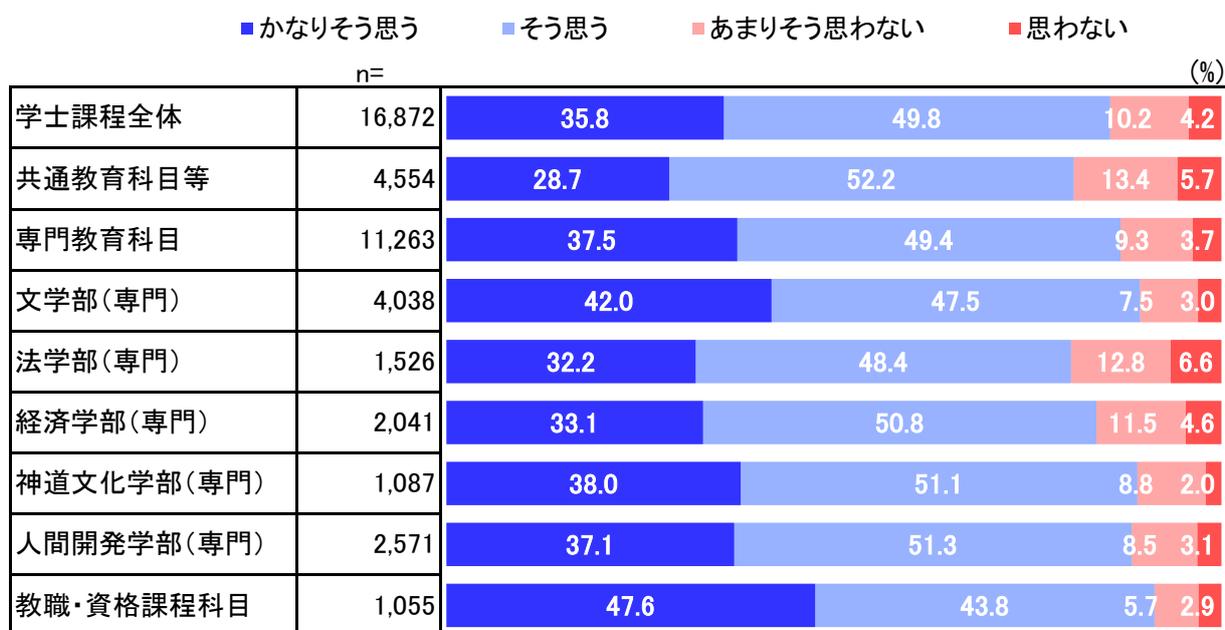
Q10 あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか。



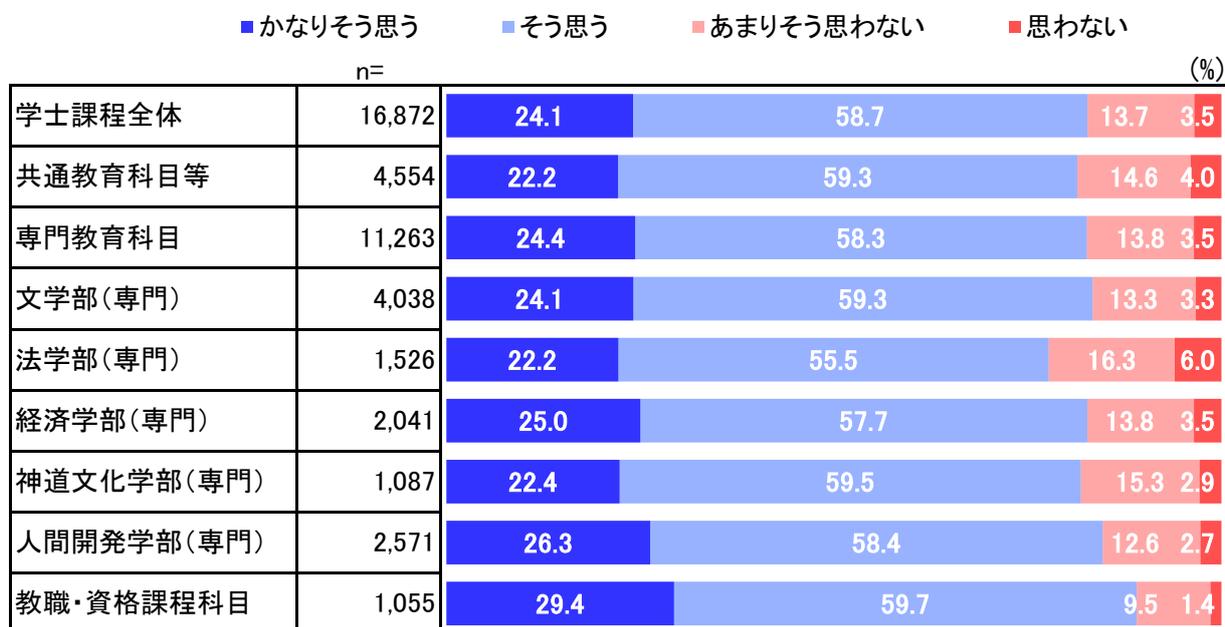
Q11 あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。



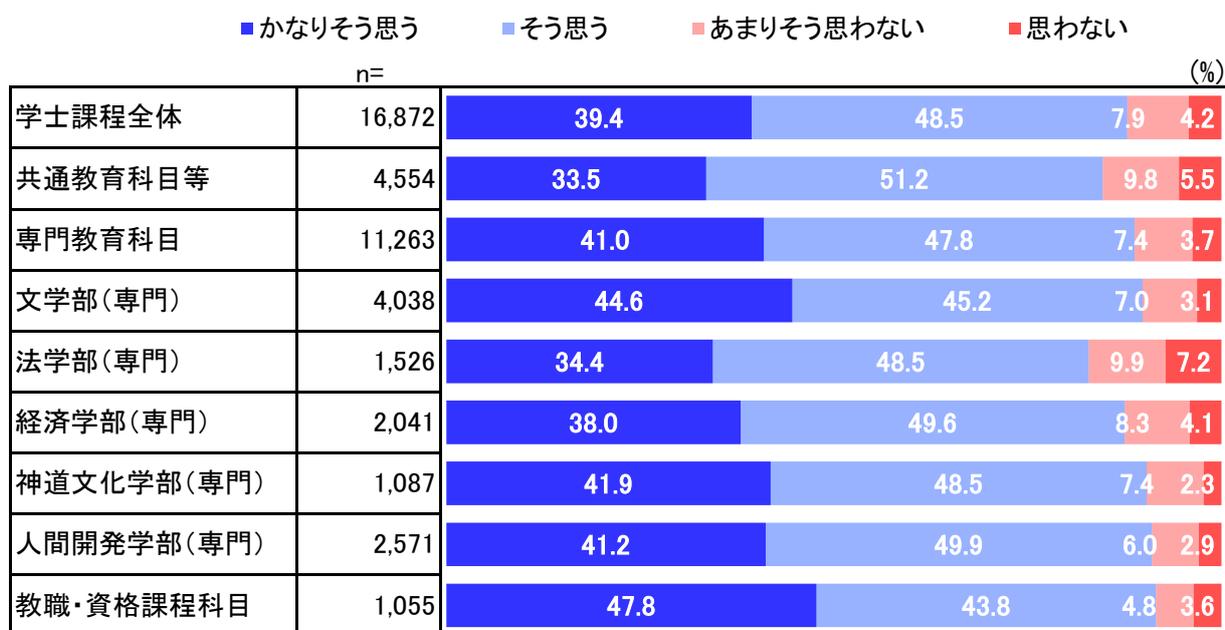
Q12 この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか。



Q13 あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。



Q14 あなたはこの授業を履修して良かったですか。



●集計結果の総評

- ・それぞれの設問について、授業科目の区分に従い、3つの区分で回答を集計しました。集計区分は、(1)学士課程全体(全回答)、(2)共通教育科目等と専門教育科目と教職・資格課程科目、(3)学部別に見た専門教育科目、です。以下で各設問の結果をまとめます。
- ・ Q1は、「教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか」です。全集計区分で肯定回答(「かなりそう思う」と「そう思う」の合計)は80%を超えており、学士課程全体で86.8%でした。専門教育科目の中でも文学部の肯定回答の割合は90.9%と他の学部と比べ、高くなっています。
- ・ Q2は、「教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか」です。肯定回答は学士課程全体で74.7%でした。共通教育科目等及び教職・資格課程科目は専門教育科目に比べ、肯定回答の割合が高くなっています。専門教育科目の中でも法学部と経済学部の肯定回答の割合は70%以下と、他の学部と比べ低くなっています。
- ・ Q3は、「教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか」です。肯定回答は学士課程全体で88.8%でした。また、文学部、神道文化学部の専門教育科目で、全体と比べ、「かなりそう思う」の割合が高くなっています。対して、法学部、経済学部、人間開発学部の専門教育科目では全体と比べ、「かなりそう思う」の割合が低くなっています。
- ・ Q4は、「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で76.5%でした。学部別にみると、文学部で82.2%、法学部で83.4%、経済学部で、79.9%、神道文化学部で79.5%、人間開発学部で62.2%となり、文学部と法学部はほかの学部と比べやや高く、人間開発学部で他の学部と比べ、低くなっています。
- ・ Q5は、「教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で90.1%でした。学部別にみると、法学部と人間開発学部で肯定回答が90%を下回っており、人間開発学部は「かなりそう思う」の割合が25.6%と他の学部と比べ、低くなっています。
- ・ Q6は、「教員は予習・復習に関する指示を出していましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で76.8%でした。共通教育科目等及び教職・資格課程科目は専門教育科目に比べ、肯定回答の割合が高くなっています。専門教育科目の中でも経済学部の肯定回答の割合は71.5%と他の学部と比べ、低くなっています。

- ・ Q7は、「あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で80.5%でした。学部別では法学部と経済学部の肯定回答の割合が他の学部と比べて、低くなっています。
- ・ Q8は、「1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されていましたが」です。肯定回答は、学士課程全体で90.7%でした。学部別に見ると、法学部のみ90%を下回っていました。
- ・ Q9は、「毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で92.2%でした。共通教育科目等を除く全ての集計区分で肯定回答が90%を超えています。
- ・ Q10は、「あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で74.1%でした。また、他の全ての集計区分で、肯定回答が80%を下回る結果となっています。学部別に見ると、文学部で74.9%、法学部で75.3%、経済学部で70.0%、神道文化学部で73.4%、人間開発学部で71.3%となっています。
- ・ Q11は、「あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか」です。肯定回答は、学士課程全体で83.4%でした。学部別にみると、法学部の肯定回答の割合が79.7%と他の学部と比べ、低くなっています。
- ・ Q12は、「この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか」です。肯定回答は、学士課程全体で85.6%でした。学部別にみると、法学部の肯定回答の割合が80.6%と他の学部と比べ、低くなっています。
- ・ Q13は、「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」です。肯定回答は、学士課程全体で82.8%でした。学部別にみると、法学部の肯定回答の割合が77.7%と他の学部と比べ、低くなっています。

- ・ Q14は、「あなたはこの授業を履修して良かったですか」です。肯定回答は、学士課程全体で87.9%でした。学部別にみると、法学部の肯定回答の割合が82.9%と他の学部と比べ、低くなっています。

- ・ 以上、各設問について集計結果から明らかになったことを簡潔に整理しました。令和元年度後期の授業評価アンケートの集計結果によれば、本学の授業は概ね肯定回答が多くを占める傾向にありました。
- ・ 概ね肯定回答の割合が多くを占めた中で、全ての集計区分で肯定回答が80%を下回った設問は、Q10「あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか」です。また、学士課程全体で肯定回答が80%を下回った設問はQ2「教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか」、Q4「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」、Q6「教員は予習・復習に関する指示を出していましたか」、Q10「あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか」です。

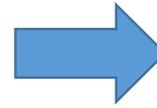
6-2 専任及び兼任教員の到達目標の達成度・満足度順位(ベスト30)

【算出方法】

1) 教員が担当した授業科目のアンケート結果を1つに集計。

例

教員名	授業科目名	回答数
國學 太郎	國學院の歴史	21
國學 太郎	神道精神	11
國學 太郎	日本の伝統	38
こくぴょん	文学概論	14
こくぴょん	日本文学入門	6



教員名	回答数
國學 太郎	70
こくぴょん	20

2) 上記の集計をしたのち、合計回答数が50人以上の教員を対象とする。

例

教員名	回答数	
國學 太郎	70	← 対象
こくぴょん	20	← 対象外

3) 到達目標の達成度はQ13から、満足度はQ14の回答結果から、点数化。

例

國學太郎先生の場合(到達目標の達成度・満足度ともに同様の計算式とする)

教員氏名: 國學 太郎	回答数	配点	回答数 × 配点 = 点数
かなりそう思う	15件	4点	60点
そう思う	30件	3点	90点
あまりそう思わない	22件	2点	44点
そう思わない	3件	1点	3点
合計	70件		197点

到達目標の達成度または満足度の点数 $197 \div 70 = \underline{2.814}$ 点

4) 上記の到達目標の達成度または満足度点数の高い順にベスト30教員を選出。

※本「分析報告書」では順位掲載は行わず、上位30名を50音順に掲載しています。

●到達目標の達成度専任教員ベスト30(50音順)

教員氏名	回答率	かなりそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
青木豊	42.5%	33.8%	57.1%	7.8%	1.3%
飯倉義之	18.9%	44.4%	50.0%	5.6%	0.0%
石井研士	12.5%	21.0%	63.0%	13.8%	2.2%
伊藤英之	85.6%	16.9%	67.5%	13.6%	1.9%
植原吉朗	45.4%	29.7%	60.9%	6.3%	3.1%
加納なおみ	61.2%	25.4%	60.6%	12.7%	1.4%
川田裕樹	41.9%	28.1%	63.6%	5.8%	2.5%
木村秀史	14.7%	23.9%	62.5%	11.4%	2.3%
齋藤智哉	42.4%	50.7%	46.3%	3.0%	0.0%
笹生衛	45.2%	46.7%	50.7%	2.7%	0.0%
澤田浩一	47.5%	29.3%	64.0%	6.7%	0.0%
塩谷香	41.9%	40.3%	51.6%	4.8%	3.2%
シッケタンツ・エリック	29.0%	21.7%	65.0%	13.3%	0.0%
杉田洋	61.8%	56.7%	38.1%	4.5%	0.7%
高橋幸子	52.4%	31.8%	62.1%	6.1%	0.0%
高屋景一	20.3%	31.0%	60.0%	9.0%	0.0%
高山真琴	82.9%	34.5%	56.9%	8.6%	0.0%
高山実佐	46.6%	41.8%	56.4%	1.8%	0.0%
田沼茂紀	59.7%	17.4%	72.1%	10.5%	0.0%
田村学	56.6%	36.8%	59.4%	3.9%	0.0%
多和田真理子	33.1%	40.2%	57.7%	2.1%	0.0%
千野謙太郎	42.9%	19.6%	60.8%	19.6%	0.0%
中村正明	24.7%	26.2%	67.7%	3.1%	3.1%
針谷壮一	42.2%	44.6%	47.8%	7.6%	0.0%
藤澤紫	29.0%	41.6%	54.0%	4.4%	0.0%
藤嶋亮	40.5%	33.7%	60.2%	6.1%	0.0%
本田一成	47.9%	31.8%	56.5%	9.3%	2.5%
宮下雄治	33.1%	46.2%	45.2%	6.7%	1.9%
山崎雅稔	18.2%	15.6%	70.3%	12.5%	1.6%
山田佳弘	56.1%	21.9%	59.9%	17.5%	0.7%

●到達目標の達成度兼任教員ベスト30(50音順)

教員氏名	回答率	かなりそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
今里晴敦	81.3%	22.0%	63.7%	13.2%	1.1%
梅村玲美	62.2%	13.4%	74.2%	8.2%	4.1%
大貫英明	77.2%	12.2%	68.4%	15.3%	4.1%
大矢隆二	64.4%	43.5%	51.8%	2.4%	2.4%
角屋明彦	70.4%	24.0%	62.0%	10.0%	4.0%
川名禎	36.8%	14.9%	70.1%	10.4%	4.5%
川村信郎	20.5%	19.7%	70.4%	8.5%	1.4%
菊地大	39.4%	11.9%	76.1%	9.0%	3.0%
甲田亜樹	78.1%	14.0%	70.0%	14.0%	2.0%
越村康英	87.7%	21.1%	71.8%	7.0%	0.0%
小松陽介	29.9%	15.6%	60.4%	20.8%	3.1%
笹川勲	64.3%	17.5%	71.4%	9.5%	1.6%
佐々木雄一	20.3%	25.0%	67.3%	5.8%	1.9%
嶋田英晴	33.8%	9.4%	77.4%	13.2%	0.0%
清水健太	8.9%	27.5%	56.9%	9.8%	5.9%
関根明伸	46.7%	17.9%	69.6%	8.9%	3.6%
ソ-ヤ-理恵子	83.6%	13.7%	56.9%	17.6%	11.8%
田窪大介	11.6%	10.6%	76.5%	11.8%	1.2%
田中章義	77.1%	40.7%	59.3%	0.0%	0.0%
田村昌大	61.4%	17.6%	69.2%	10.7%	2.5%
中村宗悦	50.8%	7.4%	65.2%	24.4%	3.0%
速水大	35.6%	17.9%	67.9%	10.3%	3.8%
樋口政則	59.8%	10.3%	75.9%	13.8%	0.0%
三ツ矢眞紀	91.0%	31.8%	63.6%	3.0%	1.5%
宮田優子	88.7%	20.0%	61.8%	12.7%	5.5%
宮田義矢	68.2%	13.8%	67.2%	17.2%	1.7%
森本行雄	38.4%	54.9%	45.1%	0.0%	0.0%
山崎かおり	42.1%	20.3%	71.2%	6.8%	1.7%
吉岡真緒	78.5%	24.5%	62.3%	11.3%	1.9%
李英珠	76.1%	24.1%	59.3%	13.0%	3.7%

●到達目標の達成度総合(専任・兼任教員)ベスト30(50音順)

教員氏名	回答率	かなりそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
青木豊	42.5%	33.8%	57.1%	7.8%	1.3%
飯倉義之	18.9%	44.4%	50.0%	5.6%	0.0%
植原吉朗	45.4%	29.7%	60.9%	6.3%	3.1%
大矢隆二	64.4%	43.5%	51.8%	2.4%	2.4%
加納なおみ	61.2%	25.4%	60.6%	12.7%	1.4%
川田裕樹	41.9%	28.1%	63.6%	5.8%	2.5%
越村康英	87.7%	21.1%	71.8%	7.0%	0.0%
齋藤智哉	42.4%	50.7%	46.3%	3.0%	0.0%
佐々木雄一	20.3%	25.0%	67.3%	5.8%	1.9%
笹生衛	45.2%	46.7%	50.7%	2.7%	0.0%
澤田浩一	47.5%	29.3%	64.0%	6.7%	0.0%
塩谷香	41.9%	40.3%	51.6%	4.8%	3.2%
杉田洋	61.8%	56.7%	38.1%	4.5%	0.7%
高橋幸子	52.4%	31.8%	62.1%	6.1%	0.0%
高屋景一	20.3%	31.0%	60.0%	9.0%	0.0%
高山真琴	82.9%	34.5%	56.9%	8.6%	0.0%
高山実佐	46.6%	41.8%	56.4%	1.8%	0.0%
田中章義	77.1%	40.7%	59.3%	0.0%	0.0%
田村学	56.6%	36.8%	59.4%	3.9%	0.0%
多和田真理子	33.1%	40.2%	57.7%	2.1%	0.0%
中村正明	24.7%	26.2%	67.7%	3.1%	3.1%
針谷壮一	42.2%	44.6%	47.8%	7.6%	0.0%
藤澤紫	29.0%	41.6%	54.0%	4.4%	0.0%
藤嶋亮	40.5%	33.7%	60.2%	6.1%	0.0%
本田一成	47.9%	31.8%	56.5%	9.3%	2.5%
三ツ矢眞紀	91.0%	31.8%	63.6%	3.0%	1.5%
宮下雄治	33.1%	46.2%	45.2%	6.7%	1.9%
森本行雄	38.4%	54.9%	45.1%	0.0%	0.0%
山崎かおり	42.1%	20.3%	71.2%	6.8%	1.7%
吉岡真緒	78.5%	24.5%	62.3%	11.3%	1.9%

※塗りつぶしは兼任教員

●授業の満足度専任教員ベスト30(50音順)

教員氏名	回答率	かなりそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
青木豊	42.5%	48.1%	46.8%	3.9%	1.3%
飯倉義之	18.9%	79.6%	18.5%	1.9%	0.0%
石井研士	12.5%	40.6%	50.0%	5.8%	3.6%
井上明芳	49.3%	56.5%	40.6%	2.9%	0.0%
金杉武司	61.0%	52.3%	40.7%	4.7%	2.3%
川田裕樹	41.9%	45.5%	47.9%	4.1%	2.5%
木村秀史	14.7%	38.6%	55.7%	4.5%	1.1%
齋藤智哉	42.4%	68.7%	31.3%	0.0%	0.0%
笹生衛	45.2%	74.7%	24.0%	1.3%	0.0%
澤田浩一	47.5%	57.3%	38.7%	4.0%	0.0%
塩谷香	41.9%	64.5%	32.3%	0.0%	3.2%
シッケタンツ・エリック	29.0%	56.7%	38.3%	5.0%	0.0%
杉田洋	61.8%	81.3%	17.9%	0.7%	0.0%
高橋幸子	52.4%	51.5%	39.4%	7.6%	1.5%
高屋景一	20.3%	48.0%	46.0%	5.0%	1.0%
高山真琴	82.9%	51.7%	43.1%	3.4%	1.7%
高山実佐	46.6%	76.4%	23.6%	0.0%	0.0%
田沼茂紀	59.7%	40.7%	52.3%	4.7%	2.3%
田村学	56.6%	63.9%	34.8%	0.6%	0.6%
多和田真理子	33.1%	58.8%	38.1%	3.1%	0.0%
千野謙太郎	42.9%	45.1%	47.1%	7.8%	0.0%
中川孝博	47.5%	43.3%	49.0%	7.7%	0.0%
中村正明	24.7%	50.8%	44.6%	1.5%	3.1%
林和生	14.9%	39.7%	50.0%	7.7%	2.6%
針谷壮一	42.2%	60.9%	37.0%	1.1%	1.1%
藤澤紫	29.0%	71.7%	26.5%	1.8%	0.0%
藤嶋亮	40.5%	54.1%	42.9%	3.1%	0.0%
藤本頼生	49.6%	41.0%	50.0%	7.4%	1.6%
本田一成	47.9%	50.6%	43.2%	4.0%	2.2%
宮下雄治	33.1%	67.3%	29.8%	1.9%	1.0%

●授業の満足度兼任教員ベスト30(50音順)

教員氏名	回答率	かなりそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
今里晴敦	81.3%	37.4%	57.1%	3.3%	2.2%
梅村玲美	62.2%	35.1%	54.6%	9.3%	1.0%
大貫英明	77.2%	21.4%	61.2%	11.2%	6.1%
大矢隆二	64.4%	62.4%	34.1%	2.4%	1.2%
角屋明彦	70.4%	30.0%	50.0%	12.0%	8.0%
川名禎	36.8%	40.3%	50.7%	4.5%	4.5%
川村信郎	20.5%	50.7%	43.7%	1.4%	4.2%
菊地大	39.4%	34.3%	56.7%	4.5%	4.5%
甲田亜樹	78.1%	26.0%	64.0%	10.0%	0.0%
越村康英	87.7%	43.7%	56.3%	0.0%	0.0%
小松陽介	29.9%	26.0%	62.5%	7.3%	4.2%
笹川勲	64.3%	25.4%	65.1%	7.9%	1.6%
佐々木雄一	20.3%	48.1%	48.1%	3.8%	0.0%
嶋田英晴	33.8%	32.1%	64.2%	3.8%	0.0%
清水健太	8.9%	33.3%	47.1%	11.8%	7.8%
関根明伸	46.7%	30.4%	55.4%	12.5%	1.8%
田窪大介	11.6%	25.9%	63.5%	9.4%	1.2%
田中章義	77.1%	59.3%	38.9%	1.9%	0.0%
田村昌大	61.4%	30.8%	51.6%	10.7%	6.9%
中村宗悦	50.8%	18.5%	67.4%	11.1%	3.0%
速水大	35.6%	33.3%	55.1%	10.3%	1.3%
樋口政則	59.8%	17.2%	70.7%	6.9%	5.2%
松下哲也	40.2%	28.0%	43.0%	24.3%	4.7%
三ツ矢眞紀	91.0%	43.9%	51.5%	3.8%	0.8%
宮田優子	88.7%	20.0%	54.5%	23.6%	1.8%
宮田義矢	68.2%	50.0%	46.6%	1.7%	1.7%
森本行雄	38.4%	83.1%	16.9%	0.0%	0.0%
山崎かおり	42.1%	28.8%	62.7%	8.5%	0.0%
吉岡真緒	78.5%	53.8%	41.5%	2.8%	1.9%
李英珠	76.1%	55.6%	38.9%	3.7%	1.9%

●授業の満足度総合(専任・兼任教員)ベスト30(50音順)

教員氏名	回答率	かなりそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
青木豊	42.5%	48.1%	46.8%	3.9%	1.3%
飯倉義之	18.9%	79.6%	18.5%	1.9%	0.0%
井上明芳	49.3%	56.5%	40.6%	2.9%	0.0%
大矢隆二	64.4%	62.4%	34.1%	2.4%	1.2%
金杉武司	61.0%	52.3%	40.7%	4.7%	2.3%
越村康英	87.7%	43.7%	56.3%	0.0%	0.0%
齋藤智哉	42.4%	68.7%	31.3%	0.0%	0.0%
佐々木雄一	20.3%	48.1%	48.1%	3.8%	0.0%
笹生衛	45.2%	74.7%	24.0%	1.3%	0.0%
澤田浩一	47.5%	57.3%	38.7%	4.0%	0.0%
塩谷香	41.9%	64.5%	32.3%	0.0%	3.2%
シッケタンツ・エリック	29.0%	56.7%	38.3%	5.0%	0.0%
杉田洋	61.8%	81.3%	17.9%	0.7%	0.0%
高橋幸子	52.4%	51.5%	39.4%	7.6%	1.5%
高屋景一	20.3%	48.0%	46.0%	5.0%	1.0%
高山真琴	82.9%	51.7%	43.1%	3.4%	1.7%
高山実佐	46.6%	76.4%	23.6%	0.0%	0.0%
田中章義	77.1%	59.3%	38.9%	1.9%	0.0%
田村学	56.6%	63.9%	34.8%	0.6%	0.6%
多和田真理子	33.1%	58.8%	38.1%	3.1%	0.0%
中村正明	24.7%	50.8%	44.6%	1.5%	3.1%
針谷壮一	42.2%	60.9%	37.0%	1.1%	1.1%
藤澤紫	29.0%	71.7%	26.5%	1.8%	0.0%
藤嶋亮	40.5%	54.1%	42.9%	3.1%	0.0%
本田一成	47.9%	50.6%	43.2%	4.0%	2.2%
宮下雄治	33.1%	67.3%	29.8%	1.9%	1.0%
宮田義矢	68.2%	50.0%	46.6%	1.7%	1.7%
森本行雄	38.4%	83.1%	16.9%	0.0%	0.0%
吉岡真緒	78.5%	53.8%	41.5%	2.8%	1.9%
李英珠	76.1%	55.6%	38.9%	3.7%	1.9%

※塗りつぶしは兼任教員

7. 考察(1)設問間のクロス表分析(後期)

7-1 全体集計

- 下の図は、授業外学修時間に関する設問Q15を除いた、全設問項目の集計結果です。これによると全ての項目で、「かなりそう思う」「そう思う」の肯定回答が7割以上を占めていることがわかります。
- 一方で、肯定回答が80%を下回った設問項目はQ2、Q4、Q6、Q10です。
- 上記を踏まえると、教員が学生に対し積極的な授業参加を促すことに関して改善の余地があるということが示唆されます。加えて、学生側も授業へ意欲的に参加するという点に関して、改善の余地があるということが示唆されます。尚、前期とは大きな違いはありませんでした。

■ かなりそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ 思わない

	n=16,872 (%)			
Q1 教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。	37.6	49.2	9.4	3.8
Q2 教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。	33.2	41.5	17.1	8.3
Q3 教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。	40.2	48.6	7.7	3.4
Q4 あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	27.1	49.4	16.9	6.5
Q5 教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。	31.0	59.1	7.3	2.6
Q6 教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。	30.1	46.7	17.6	5.5
Q7 あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。	27.8	52.7	14.7	4.7
Q8 1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されていましたか。	39.3	51.4	6.7	2.6
Q9 毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか。	39.5	52.7	5.8	2.0
Q10 あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか。	24.6	49.5	20.0	6.0
Q11 あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。	26.3	57.1	12.4	4.2
Q12 この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか。	35.8	49.8	10.2	4.2
Q13 あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。	24.1	58.7	13.7	3.5
Q14 あなたはこの授業を履修して良かったですか。	39.4	48.5	7.9	4.2

7-2 学年別に見たシラバスの事前確認の状況(Q4)

- 下の図は、前ページで指摘した、Q4「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」を、回答した学生の学年によって集計した結果です。
- 下図によると、シラバスを読んで授業に臨んだという割合は、1年生で70.7%、2年生で78.9%、3年生で81.4%、4年生で89.2%となっています。
- 上記のことから、学年が上がるにつれて、シラバスを読んだうえで授業に臨む傾向が高くなると言えます。学年が低いほど、シラバスを読むように促すことが必要と言えます。尚、前期とは大きな違いはありませんでした。

■ 学生はシラバスを読んで授業に臨んだ ■ 学生はシラバスを読んで授業に臨んでいない

	n=	(%)	
1年生	7,572	70.7	29.3
2年生	4,580	78.9	21.1
3年生	3,382	81.4	18.6
4年生	1,338	89.2	10.8

7-3 学部別に見たシラバスの事前確認の状況(Q4)

- 下の図は、前ページで指摘した、Q4「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」を、回答した学生の学部によって集計した結果です。
- 下図によると、シラバスを読んで授業に臨んだという割合は、文学部で80.3%、法学部で81.1%、経済学部で80.5%、神道文化学部で76.2%、人間開発学部で62.0%となっています。
- 上記のことから、特に人間開発学部において、シラバスを読むように促すことが必要と言えます。尚、文学部、法学部、経済学部においては前期よりもシラバスを読んで授業に臨んだという割合が増え、神道文化学部、人間開発学部においては前期よりもシラバスを読んで授業に臨んだという割合が減っています。

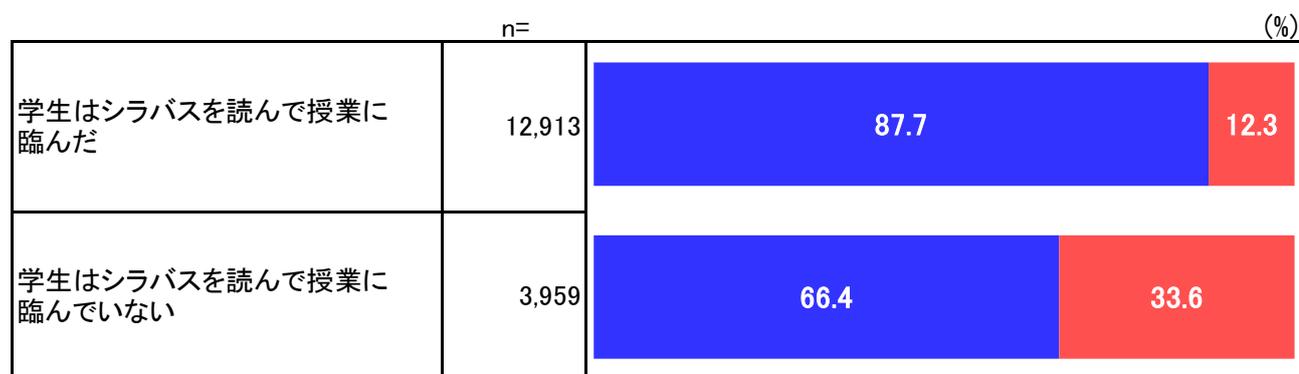
■ 学生はシラバスを読んで授業に臨んだ ■ 学生はシラバスを読んで授業に臨んでいない

	n=	(%)	
文学部	6,692	80.3	19.7
法学部	2,804	81.1	18.9
経済学部	2,496	80.5	19.5
神道文化学部	1,608	76.2	23.8
人間開発学部	3,272	62.0	38.0

7-4 シラバスの事前確認の状況と到達目標の達成度合い(Q4とQ13)

- 下の図は、Q4「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」と、Q13「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」との関係性を、図で示したものです。
- これによると、シラバスを読んで授業に臨んだと回答した場合は87.7%が授業の到達目標を達成したと認識しています。一方で、シラバスを読まずに授業に臨んだと回答した場合は、授業の到達目標を達成したと認識した割合は66.4%にとどまります。
- 上記のことから、シラバスを読んで授業に臨むことで、授業の到達目標の達成度が高くなる傾向があります。尚、前期と同じ傾向となっています。

■ 学生は授業の到達目標を達成したと認識 ■ 学生は授業の到達目標を達成していないと認識



7-5 シラバスの事前確認の状況と総合満足度合い(Q4とQ14)

- 下の図は、Q4「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」と、Q14「あなたはこの授業を履修して良かったですか」との関係性を、図で示したものです。
- これによると、シラバスを読んで授業に臨んだと回答した場合は91.2%がこの授業を履修して良かったと感じています。一方で、シラバスを読まずに授業に臨んだと回答した場合は、この授業を履修して良かったと感じた割合は77.0%にとどまります。
- 上記のことから、シラバスを読んで授業に臨むことで、授業の満足度が高くなる傾向があります。尚、前期と同じ傾向となっています。

■ 学生はこの授業を履修して良かったと感じた ■ 学生はこの授業を履修して良かったと感じなかった

	n=	(%)	
学生はシラバスを読んで授業に臨んだ	12,913	91.2	8.8
学生はシラバスを読んで授業に臨んでいない	3,959	77.0	23.0

7-6 教員の指示と学生の授業に対する姿勢(Q6 とQ10)

- ・ 下の図は、Q6「教員は予習・復習に関する指示を出していましたか」と、Q10「あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか」との関係性を、図で示したものです。
- ・ これによると、教員が予習・復習の指示を出したと回答した場合には、84.9%が予習復習をするなどして意欲的に取り組んだと答えています。一方で教員が予習・復習の指示を出していないと回答した場合には、その割合は38.2%にとどまります。
- ・ 上記のことから、学生の予習・復習においては、教員の指示が大きく影響していると言えます。尚、前期と同じ傾向となっています。

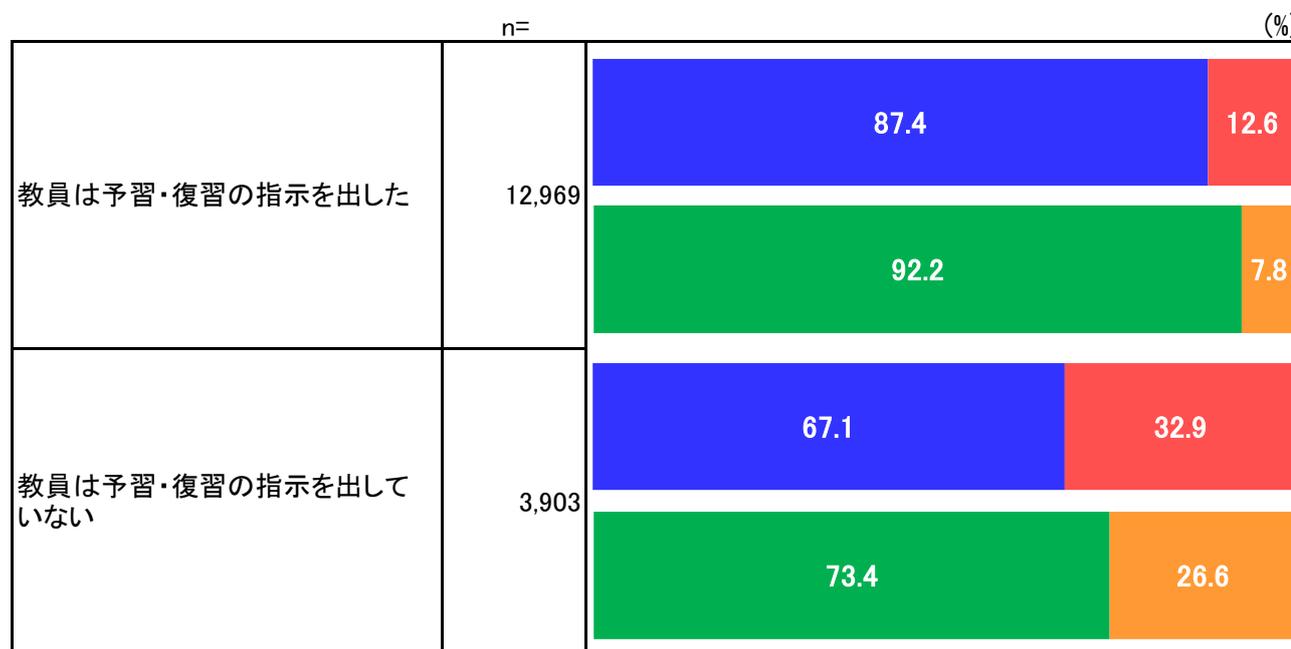
- 学生は予習・復習をするなどして意欲的に取り組んだ
- 学生は予習・復習などをして意欲的に取り組むことはなかった

	n=	(%)	
教員は予習・復習の指示を出した	12,969	84.9	15.1
教員は予習・復習の指示を出していない	3,903	38.2	61.8

7-7 教員の指示と到達目標の達成度合い／総合満足度(Q6 とQ13／Q14)

- 下の図は、Q6「教員は予習・復習に関する指示を出していましたか」と、Q13「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」、Q14「あなたはこの授業を履修して良かったですか」との関係性を、図で示したものです。
- これによると、教員が予習・復習の指示を出したと回答した場合には、87.4%が到達目標を達成したと認識、92.2%がこの授業を履修して良かったと答えています。一方で、教員が予習・復習の指示を出していないと回答した場合には、前者は67.1%、後者は73.4%にとどまります。
- 上記のことから、教員が予習・復習への指示を行うことにより、学生の到達目標達成度や授業の満足度が高くなる傾向があります。尚、前期と同じ傾向となっています。

- 学生は授業の到達目標を達成したと認識
- 学生は授業の到達目標を達成していないと認識
- 学生はこの授業を履修して良かったと感じた
- 学生はこの授業を履修して良かったと感じなかった



7-8 単元の整理度合いと到達目標の達成度合い(Q8 とQ13)

- 下の図は、Q8「1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されていましたか」と、Q13「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」との関係性を、図で示したものです。
- これによると、単元が整理されていたと回答した場合には、86.8%が授業の到達目標を達成したと認識しています。一方で、単元が整理されていなかったと回答した場合は、授業の到達目標を達成したと認識した割合は43.3%にとどまります。
- 上記のことから、授業ごとに単元を整理することで、授業の到達目標の達成度が高くなる傾向があります。尚、前期と同じ傾向となっています。

■ 学生は授業の到達目標を達成できたと認識

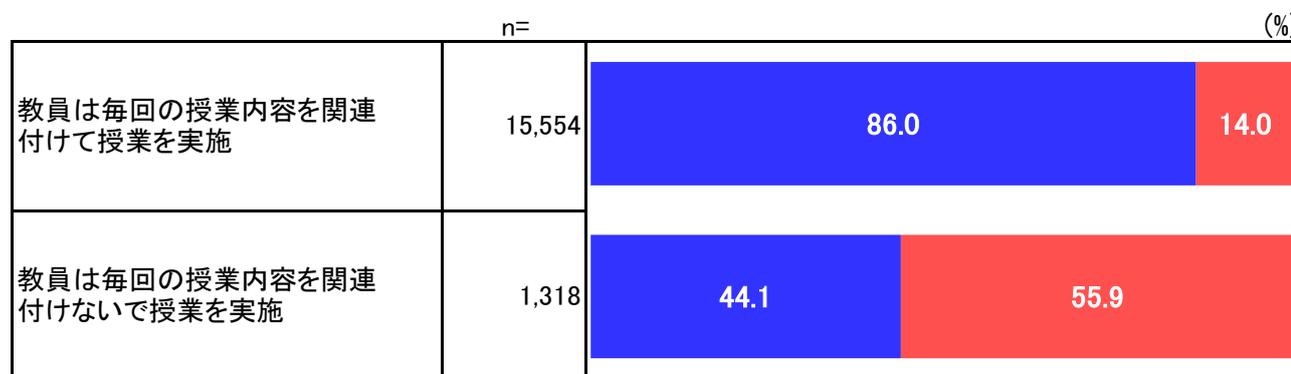
■ 学生は授業の到達目標を達成していないと認識

	n=	(%)	
単元が整理されていた	15,312	86.8	13.2
単元が整理されていなかった	1,560	43.3	56.7

7-9 授業の進め方と到達目標の達成度合い(Q9 とQ13)

- 下の図は、Q9「毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか」と、Q13「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」との関係性を、図で示したものです。
- これによると、教員が毎回の授業内容を関連付けて授業を実施していたと回答した場合には、86.0%が授業の到達目標を達成したと認識しています。一方で、関連付けずに授業を実施していたと回答した場合は、授業の到達目標を達成したと認識した割合は44.1%にとどまります。
- 上記のことから、教員が毎回の授業内容を関連付けて授業を実施することで、授業の到達目標の達成度が高くなる傾向があります。尚、前期と同じ傾向となっています。

■ 学生は授業の到達目標を達成したと認識 ■ 学生は授業の到達目標を達成していないと認識



7-10 教員の所属別に見た教員の学生への働きかけ(Q2)

- 下の図は、Q2「教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか」について、授業を担当した教員の所属別に集計したものを、図で示したものです。
- これによると、肯定回答は教育開発推進機構所属教員の授業において90%超と他と比べて比較的高くなっています。一方で研究開発推進機構所属教員の授業において54.1%と、他と比べて比較的低くなっています。
- 前期と比較すると、教育開発推進機構所属教員の授業では積極的な発言や参加を促していたという回答の割合が20%近く増えています。

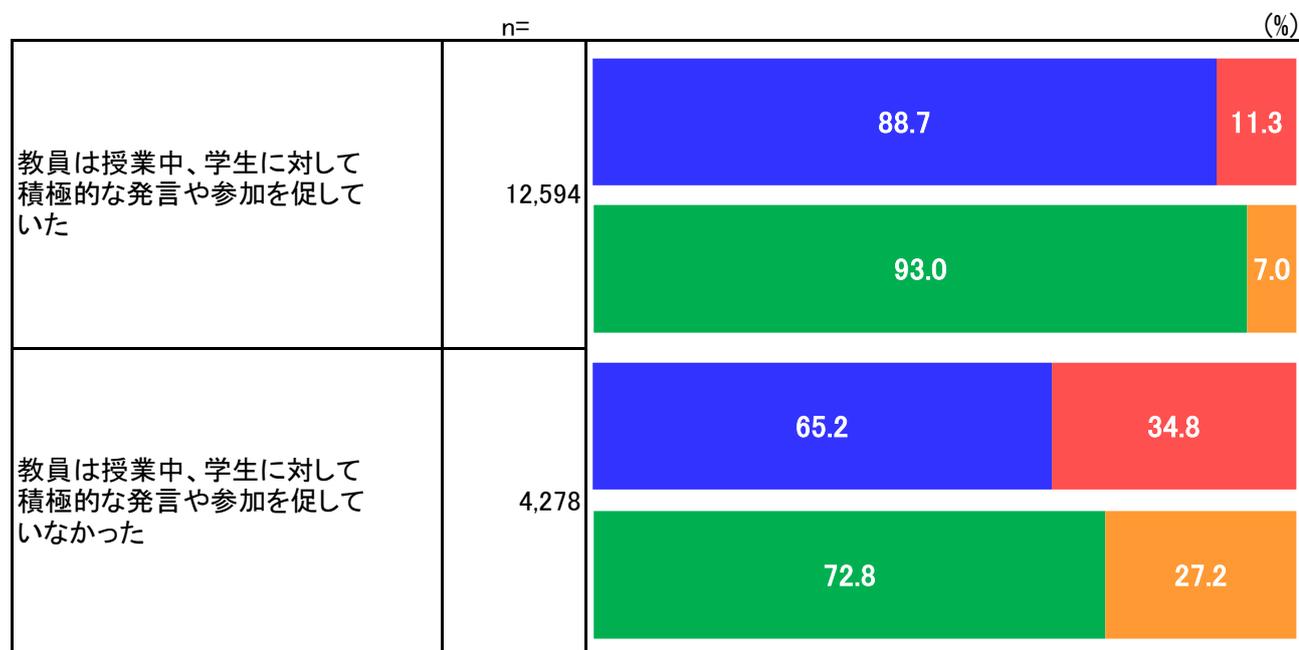
- 教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していた
- 教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していなかった

	n=	(%)	
文学部所属教員の担当科目	2,339	76.8	23.2
法学部所属教員の担当科目	1,048	69.0	31.0
経済学部所属教員の担当科目	1,357	68.5	31.5
神道文化学部所属教員の担当科目	905	70.8	29.2
人間開発学部所属教員の担当科目	2,216	78.1	21.9
教育開発推進機構所属教員の担当科目	321	90.3	9.7
研究開発推進機構所属教員の担当科目	159	54.1	45.9
外部講師の担当科目	829	78.2	21.8

7-11 教員の学生への働きかけと到達目標の達成度合い／総合満足度 (Q2 とQ13/Q14)

- 下の図は、Q2「教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか」と、Q13「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」、Q14「あなたはこの授業を履修して良かったですか」との関係性を、図で示したものです。
- これによると、教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していたと回答した場合には、88.7%が到達目標を達成したと認識、93.0%がこの授業を履修して良かったと答えています。一方で、積極的な発言や参加を促していなかったと回答した場合には、前者は65.2%、後者は72.8%にとどまりません。
- 上記のことから、教員が学生に積極的な発言や参加を促すことで、学生の到達目標達成度や授業の満足度が高くなる傾向があります。尚、前期と同じ傾向となっています。

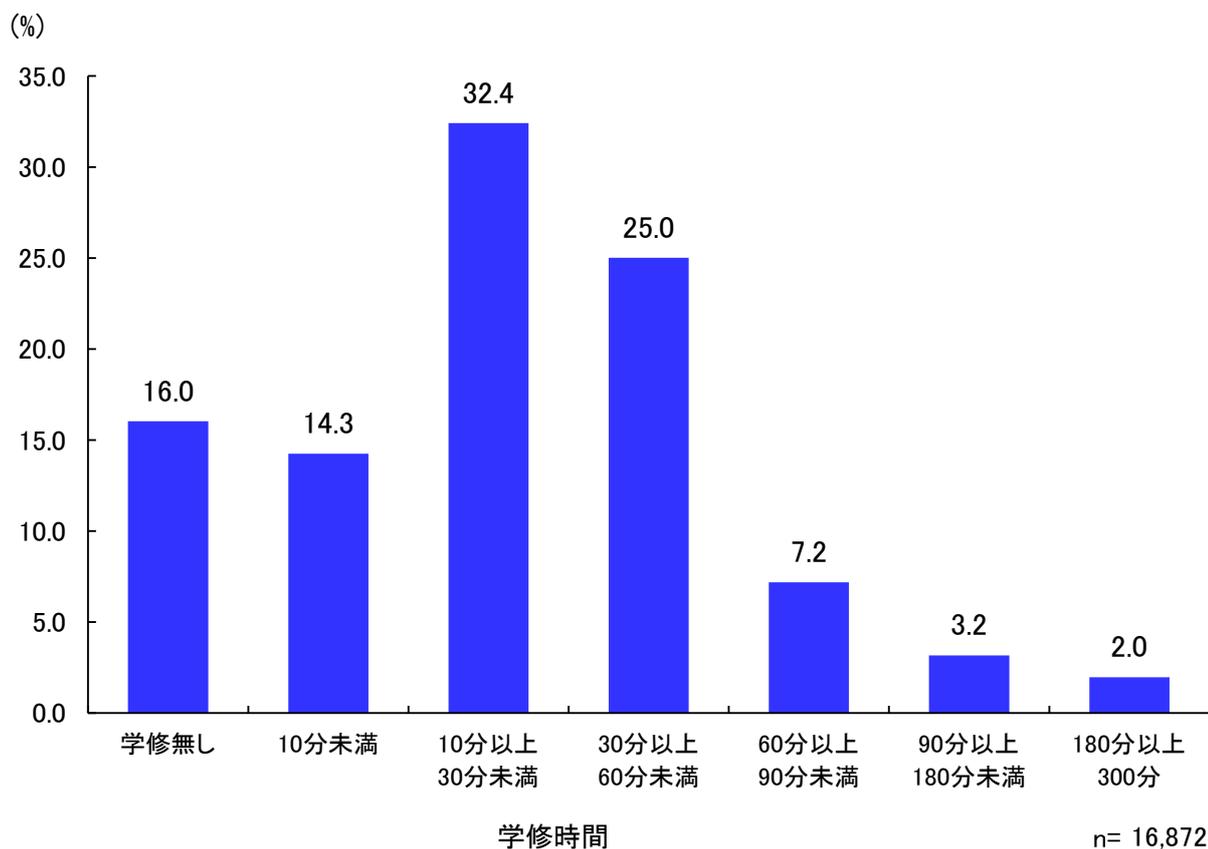
- 学生は授業の到達目標を達成したと認識
- 学生は授業の到達目標を達成していないと認識
- 学生はこの授業を履修して良かったと感じた
- 学生はこの授業を履修して良かったと感じなかった



8. 考察(2)本学学士課程教育の授業外学修時間の現状(後期)

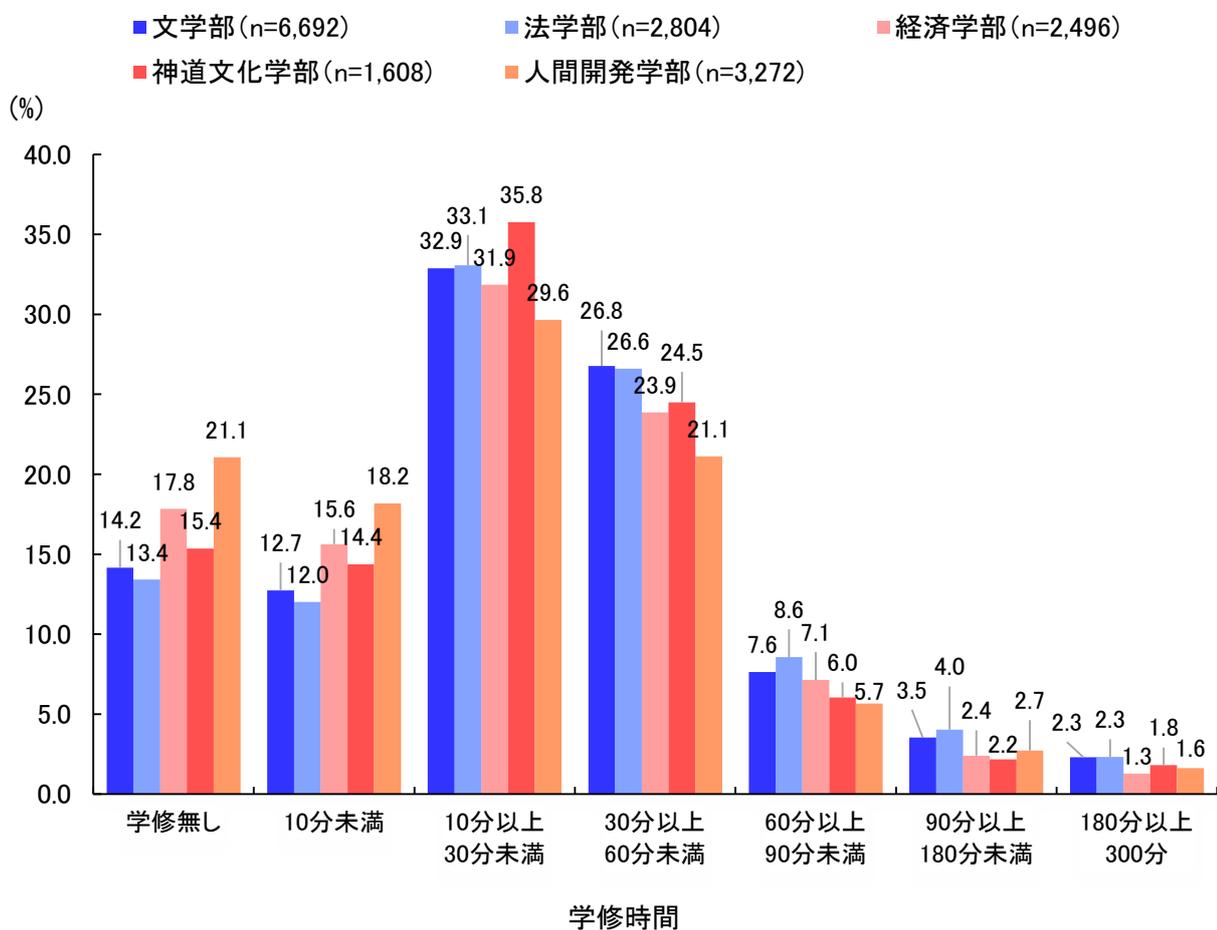
8-1 学士課程全体における授業外学修時間の分布

- 下の図は、Q15「あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか」の回答結果の分布を示したものです。
- 授業外学修時間としては「学修無し」が16.0%、「学修あり(60分未満)」で71.7%、「学修あり(60分以上)」で12.4%となっています。尚、前期から大きく変化はありません。



8-2 回答学生の所属学部別に見た授業外学修時間の分布

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の所属学部で区分して、示したものです。
- 全ての学部において、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、人間開発学部において、「学修無し」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。尚、前期から大きく変化はありません。



8-3 回答学生の所属学科・専攻別に見た授業外学修時間の分布

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の所属学科・専攻で区分して、示したものです。
- 全ての所属学科・専攻において、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、中国文学科において、「学修あり(60分以上)」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。尚、前期から大きく変化はありません。

■ 学修無し ■ 10分未満 ■ 10分以上～30分未満 ■ 30分以上～60分未満
■ 60分以上～90分未満 ■ 90分以上～180分未満 ■ 180分以上～300分

	n=	(%)						
日本文学科	2,683	15.2	12.0	32.2	27.9	6.9	3.2	2.4
中国文学科	352	17.3	8.5	31.0	20.2	11.9	7.4	3.7
外国語文化学科	764	13.2	14.1	31.4	25.4	10.1	3.9	1.8
史学科	2,300	13.1	13.0	33.7	27.6	6.9	3.5	2.2
哲学科	593	12.6	15.5	35.4	24.1	8.1	2.2	2.0
法律専攻	2,322	12.3	12.1	33.1	27.1	9.1	4.0	2.3
法律専門職専攻	221	18.1	11.8	31.2	22.6	5.4	6.3	4.5
政治専攻	261	19.5	11.1	34.1	25.7	6.5	2.3	0.8
経済学科	904	16.9	15.7	33.4	23.8	7.1	1.9	1.2
経済ネットワーク学科	888	16.3	15.5	32.4	24.3	7.4	2.7	1.2
経営学科	704	20.9	15.6	29.1	23.4	6.8	2.7	1.4
神道文化学科	1,608	15.4	14.4	35.8	24.5	6.0	2.2	1.8
初等教育学科	1,263	20.4	17.4	29.5	22.2	5.5	3.4	1.6
健康体育学科	1,127	26.4	17.7	24.3	22.2	5.8	2.2	1.4
子ども支援学科	882	15.2	19.8	36.6	18.3	5.8	2.4	1.9

8-4 回答学生の学年と所属学部別に見た授業外学修時間の分布

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の学年と所属学部別で区分して、示したものです。
- 全ての学部・学年において、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、人間開発学部1年生、人間開発学部3年生、経済学部3年生において、「学修無し」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。

■ 学修無し
 ■ 10分未満
 ■ 10分以上～30分未満
 ■ 30分以上～60分未満
■ 60分以上～90分未満
 ■ 90分以上～180分未満
 ■ 180分以上～300分

		n=	(%)							
文学部	1年生	2,923	14.4	11.5	35.0	28.1	7.2	1.9	2.0	
	2年生	1,816	13.3	10.6	29.1	29.7	9.3	5.7	2.3	
	3年生	1,399	15.2	16.3	32.7	21.7	7.3	4.4	2.4	
	4年生	554	13.0	17.0	34.7	23.3	5.2	2.9	4.0	
法学部	1年生	1,365	9.1	11.7	33.8	29.0	8.7	5.1	2.6	
	2年生	699	17.2	11.6	30.8	26.6	8.2	3.6	2.1	
	3年生	497	18.1	13.7	31.0	21.5	10.3	3.0	2.4	
	4年生	243	17.3	11.5	39.9	23.5	5.3	1.6	0.8	
経済学部	1年生	1,114	18.0	14.0	27.6	26.8	9.1	3.1	1.3	
	2年生	721	17.1	15.3	36.6	23.3	4.9	1.9	1.0	
	3年生	485	20.4	19.6	34.4	16.9	5.6	1.0	2.1	
	4年生	176	12.5	16.5	31.8	26.7	8.5	3.4	0.6	
神道文化学部	1年生	556	15.3	13.1	35.8	26.4	5.9	2.2	1.3	
	2年生	464	14.9	14.9	39.2	22.2	6.0	1.7	1.1	
	3年生	375	17.3	14.1	34.4	24.5	5.1	1.9	2.7	
	4年生	213	13.1	16.9	30.5	24.4	8.0	3.8	3.3	
人間開発学部	1年生	1,614	24.3	18.6	29.9	18.4	4.7	2.3	1.7	
	2年生	880	16.0	17.7	28.4	23.6	8.6	3.8	1.8	
	3年生	626	21.1	16.5	30.0	24.0	4.8	2.6	1.1	
	4年生	152	15.8	23.0	32.2	23.7	2.0	2.0	1.3	

8-5 回答学生の所属学科・専攻と学年別に見た授業外学修時間の分布

【1年生】

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の所属学科・専攻と学年別(1年生)で区分して、示したものです。
- 全ての学科において、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、中国文学科、経営学科、初等教育学科、健康体育学科において、「学修無し」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。
- 前期と比べると、子ども支援学科においては学修無しの割合が約12%減っています。



	n=	(%)						
日本文学科	1,200	15.0	11.3	33.7	30.8	6.3	1.2	1.8
中国文学科	197	22.3	10.2	31.0	21.3	9.1	2.0	4.1
外国語文化学科	326	15.3	10.4	30.1	27.9	12.3	2.1	1.8
史学科	917	13.0	10.9	37.4	28.4	5.9	2.7	1.7
哲学科	283	9.9	16.6	41.0	20.5	8.1	1.8	2.1
法律専攻	1,118	8.5	12.1	33.5	28.8	9.2	5.2	2.8
法律専門職専攻	145	13.8	11.7	36.6	25.5	3.4	5.5	3.4
政治専攻	102	8.8	7.8	33.3	36.3	10.8	2.9	0.0
経済学科	390	15.6	14.4	31.8	25.6	9.2	2.1	1.3
経済ネットワーク学科	362	14.6	11.3	28.5	27.1	11.9	5.0	1.7
経営学科	362	24.0	16.3	22.4	27.9	6.1	2.5	0.8
神道文化学科	556	15.3	13.1	35.8	26.4	5.9	2.2	1.3
初等教育学科	616	23.9	14.3	28.4	22.2	6.3	3.4	1.5
健康体育学科	506	34.6	21.1	20.4	15.8	4.9	1.8	1.4
子ども支援学科	492	14.2	21.5	41.7	16.3	2.4	1.4	2.4

【2年生】

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の所属学科・専攻と学年別(2年生)で区分して、示したものです。
- 法律専門職専攻を除き、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、中国文学科、外国語文化学科、法律専門職専攻において、「学修あり(60分以上)」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。また、法律専門職専攻、政治専攻において、「学修無し」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。
- 法律専門職専攻は前期に比べると、「学修無し」の割合と「学修あり(60分以上)」の割合が共に10%以上増えています。



	n=	(%)						
日本文学科	683	12.9	12.0	29.0	28.4	8.6	5.7	3.4
中国文学科	83	4.8	3.6	28.9	25.3	14.5	21.7	1.2
外国語文化学科	193	11.9	9.8	30.6	27.5	11.4	6.2	2.6
史学科	712	14.2	10.5	29.4	31.6	8.7	4.2	1.4
哲学科	145	17.2	9.7	26.9	31.7	9.7	2.8	2.1
法律専攻	575	15.1	11.1	31.5	29.0	8.3	3.3	1.6
法律専門職専攻	38	26.3	2.6	15.8	18.4	13.2	13.2	10.5
政治専攻	86	26.7	18.6	32.6	14.0	4.7	1.2	2.3
経済学科	295	16.6	13.6	34.9	27.1	4.7	2.0	1.0
経済ネットワーク学科	272	17.3	18.4	36.8	21.7	3.7	1.1	1.1
経営学科	154	17.5	13.0	39.6	18.8	7.1	3.2	0.6
神道文化学科	464	14.9	14.9	39.2	22.2	6.0	1.7	1.1
初等教育学科	246	14.2	24.8	32.5	17.1	4.9	3.3	3.3
健康体育学科	356	14.9	14.3	25.8	32.3	7.9	3.4	1.4
子ども支援学科	278	19.1	15.8	28.1	18.3	12.9	4.7	1.1

【3年生】

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の所属学科・専攻と学年別(3年生)で区分して、示したものです。
- 全ての学科において、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、中国文学科において、「学修あり(60分以上)」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。また、法律専門職専攻、政治専攻、経済学科、経営学科、健康体育学科において、「学修無し」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。
- 前期と比べると、政治専攻においては学修無しの割合が約15%増えています。



	n=	(%)						
日本文学科	565	18.4	11.7	32.9	23.2	7.3	4.6	1.9
中国文学科	48	16.7	6.3	31.3	10.4	20.8	6.3	8.3
外国語文化学科	190	13.7	25.3	31.6	17.9	5.8	4.7	1.1
史学科	492	12.6	18.9	33.3	22.0	6.1	4.3	2.8
哲学科	104	12.5	17.3	30.8	25.0	9.6	2.9	1.9
法律専攻	418	16.0	14.1	30.9	21.8	11.2	3.1	2.9
法律専門職専攻	26	30.8	19.2	26.9	11.5	7.7	3.8	0.0
政治専攻	53	28.3	7.5	34.0	24.5	3.8	1.9	0.0
経済学科	164	20.7	23.2	34.8	14.0	4.9	0.6	1.8
経済ネットワーク学科	177	19.8	18.6	33.3	20.3	6.2	1.1	0.6
経営学科	144	20.8	16.7	35.4	16.0	5.6	1.4	4.2
神道文化学科	375	17.3	14.1	34.4	24.5	5.1	1.9	2.7
初等教育学科	303	19.5	16.5	29.7	25.1	5.0	3.6	0.7
健康体育学科	230	27.0	14.3	28.7	21.3	5.2	1.7	1.7
子ども支援学科	93	11.8	21.5	34.4	26.9	3.2	1.1	1.1

【4年生】

- 下の図は授業外学修時間の分布をアンケートに回答した学生の所属学科・専攻と学年別(4年生)で区分して、示したものです。
- 全ての学科において、「学修あり(60分未満)」が最も多くの割合を占めています。また、中国文学科、政治専攻、健康体育学科において、「学修無し」の割合が20%を超え、他と比べて高くなっています。一方で子ども支援学科においては、「学修無し」の割合が0%となっています。また、健康体育学科においては、「学修あり(60分以上)」の割合が0%となっています。
- 前期と比べると、中国文学科、哲学科においては、「学修無し」の割合が10%以上増え、一方で健康体育学科、子ども支援学科においては「学修無し」の割合が10%以上減っています。



	n=	(%)						
日本文学科	235	15.3	16.6	32.8	23.4	4.3	3.4	4.3
中国文学科	24	20.8	16.7	37.5	12.5	8.3	4.2	0.0
外国語文化学科	55	3.6	12.7	41.8	29.1	7.3	3.6	1.8
史学科	179	11.2	17.3	33.5	23.5	6.7	2.2	5.6
哲学科	61	14.8	21.3	37.7	21.3	1.6	1.6	1.6
法律専攻	211	17.1	11.4	40.3	23.2	6.2	1.4	0.5
法律専門職専攻	12	16.7	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	8.3
政治専攻	20	20.0	5.0	45.0	25.0	0.0	5.0	0.0
経済学科	55	16.4	14.5	32.7	21.8	10.9	3.6	0.0
経済ネットワーク学科	77	13.0	18.2	33.8	29.9	2.6	1.3	1.3
経営学科	44	6.8	15.9	27.3	27.3	15.9	6.8	0.0
神道文化学科	213	13.1	16.9	30.5	24.4	8.0	3.8	3.3
初等教育学科	98	17.3	21.4	28.6	25.5	3.1	3.1	1.0
健康体育学科	35	20.0	25.7	37.1	17.1	0.0	0.0	0.0
子ども支援学科	19	0.0	26.3	42.1	26.3	0.0	0.0	5.3

8-6 学生の授業に対する姿勢と授業外学修時間

- 下の図は、Q10「あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか」の回答結果と、Q15の授業外学修時間との関係を、学科・専攻別に検討した結果を示したものです。
- いずれも、意欲的に取り組んだと回答した学生が、意欲的に取り組まなかったと回答した学生と比べ、学修無しの場合が著しく低くなっています。尚、前期と同じ傾向となっています。

■ 学修無し ■ 10分未満 ■ 10分以上～30分未満 ■ 30分以上～60分未満
■ 60分以上～90分未満 ■ 90分以上～180分未満 ■ 180分以上～300分

		n=	(%)						
日 文	積極的	1,965	7.8	8.2	33.9	34.0	8.9	4.2	3.0
	消極的	718	35.5	22.4	27.7	11.1	1.5	0.7	1.0
中 文	積極的	291	11.7	5.5	33.0	23.0	14.1	8.6	4.1
	消極的	61	44.3	23.0	21.3	6.6	1.6	1.6	1.6
外 文	積極的	580	7.4	10.7	31.9	31.2	12.1	4.8	1.9
	消極的	184	31.5	25.0	29.9	7.1	3.8	1.1	1.6
史 学	積極的	1,762	6.5	10.5	35.2	32.7	8.2	4.5	2.4
	消極的	538	34.9	21.2	29.0	11.0	2.4	0.2	1.3
哲 学	積極的	435	4.1	11.5	39.8	30.1	10.8	2.3	1.4
	消極的	158	36.1	26.6	23.4	7.6	0.6	1.9	3.8
法 律	積極的	1,778	6.1	8.9	34.1	31.6	11.4	5.2	2.7
	消極的	544	32.4	22.6	29.8	12.5	1.7	0.2	0.9
専 門	積極的	159	9.4	6.3	35.2	27.7	6.3	8.8	6.3
	消極的	62	40.3	25.8	21.0	9.7	3.2	0.0	0.0
政 治	積極的	183	9.8	8.7	37.2	32.8	7.7	3.3	0.5
	消極的	78	42.3	16.7	26.9	9.0	3.8	0.0	1.3
経 済	積極的	657	11.6	13.9	34.1	27.9	9.0	2.3	1.4
	消極的	247	31.2	20.6	31.6	13.0	2.0	0.8	0.8
ネ ッ ト	積極的	657	8.4	12.9	35.6	29.2	9.1	3.2	1.5
	消極的	231	39.0	22.9	23.4	10.4	2.6	1.3	0.4
経 営	積極的	506	11.1	13.2	33.6	28.1	9.1	3.6	1.4
	消極的	198	46.0	21.7	17.7	11.6	1.0	0.5	1.5
神 道	積極的	1,196	9.6	10.1	38.6	29.7	7.1	2.6	2.3
	消極的	412	32.0	26.7	27.4	9.5	2.9	1.0	0.5
初 等	積極的	913	12.0	15.0	33.1	27.2	6.9	4.3	1.5
	消極的	350	42.3	23.7	20.3	9.1	1.7	1.1	1.7
健 康	積極的	827	20.0	15.5	27.1	26.6	6.8	2.8	1.3
	消極的	300	44.0	24.0	16.7	10.0	3.0	0.7	1.7
子 ども	積極的	587	9.2	13.3	42.1	22.5	7.2	3.1	2.7
	消極的	295	27.1	32.9	25.8	9.8	3.1	1.0	0.3

8-7 学生の授業に対する姿勢と到達目標の達成度による分析

- Q10と、Q13を用いて、「学生の授業に対する姿勢」と「到達目標の達成度」(内容理解)との関係を検討してみます。
- 下の表と図は同じものを示しています。予習・復習への取り組みが積極的であると回答した学生では、その91.0%が到達目標の達成度が高いと回答しています(積極到達型)。一方で消極的であると回答した学生では、到達目標の達成度が低いと認識した学生が40.8%という結果になりました(消極未到達型)。
- 授業への積極的な取り組みと学生の到達目標の達成度には大きな関連があります。尚、前期と同じ傾向となっています。

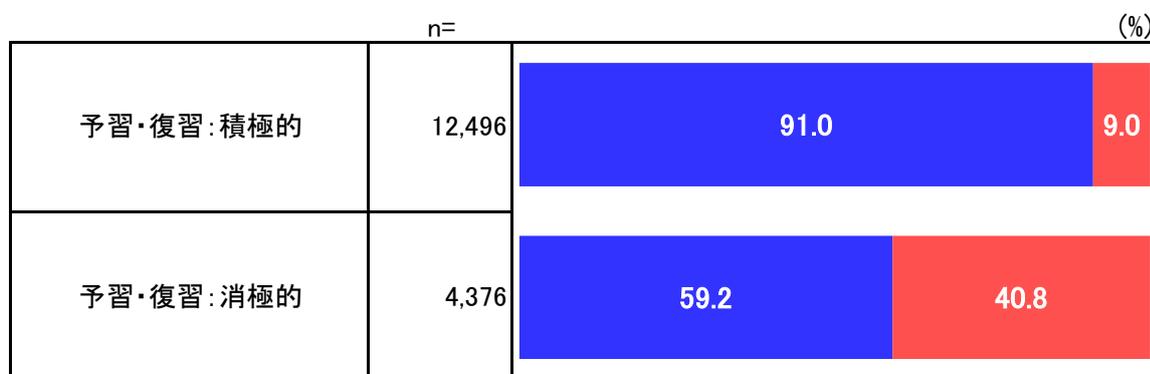
		到達目標の達成度		合計
		高い	低い	
予習・復習への取り組み	積極的 %	11,369 件 91.0 %	1,127 件 9.0 %	12,496 件 100.0 %
	消極的 %	2,590 件 59.2 %	1,786 件 40.8 %	4,376 件 100.0 %
合計 %		13,959 件 82.7 %	2,913 件 17.3 %	16,872 件 100.0 %

積極到達型

消極未到達型

■ 到達目標の達成度: 高い

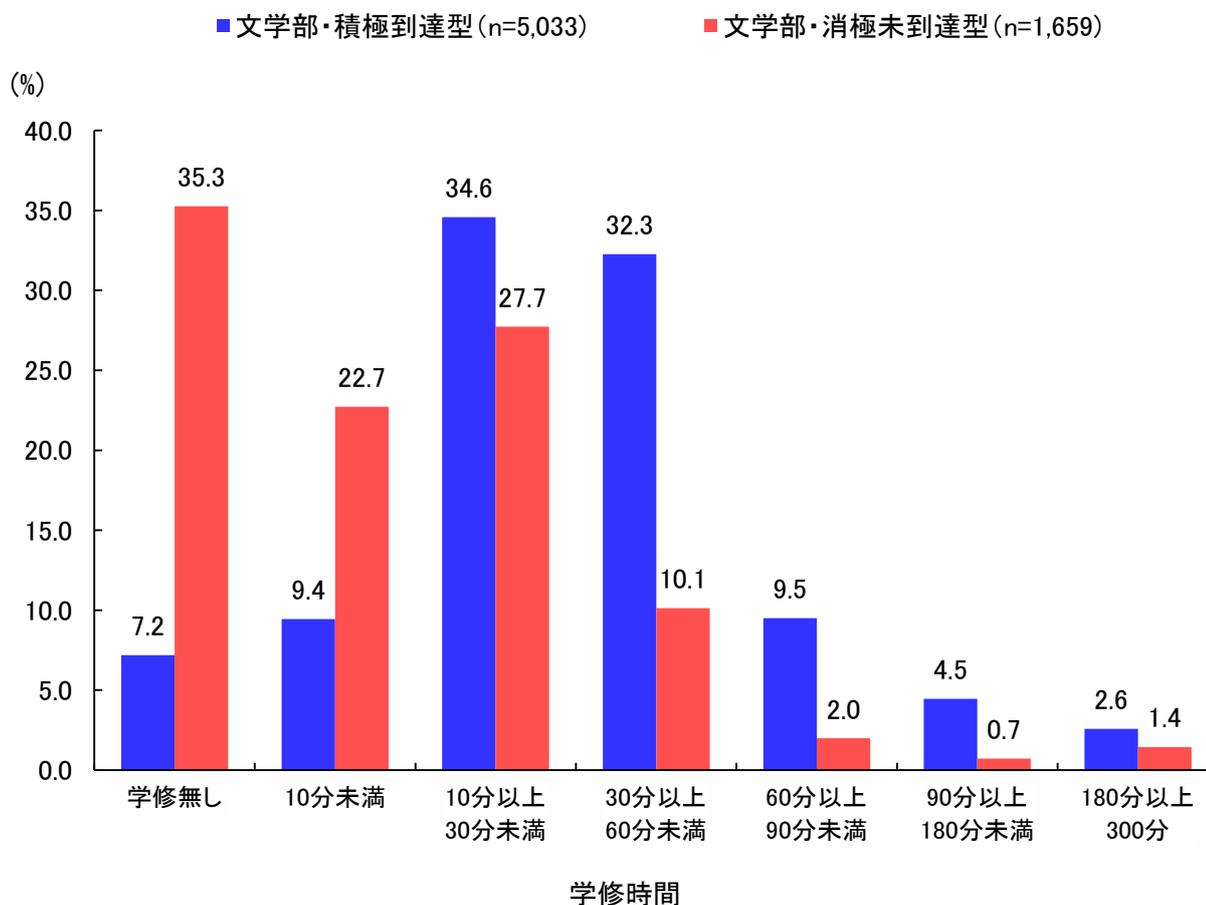
■ 到達目標の達成度: 低い



8-8 学生の授業に対する姿勢と到達目標の達成度から見た 授業外学修時間の分布

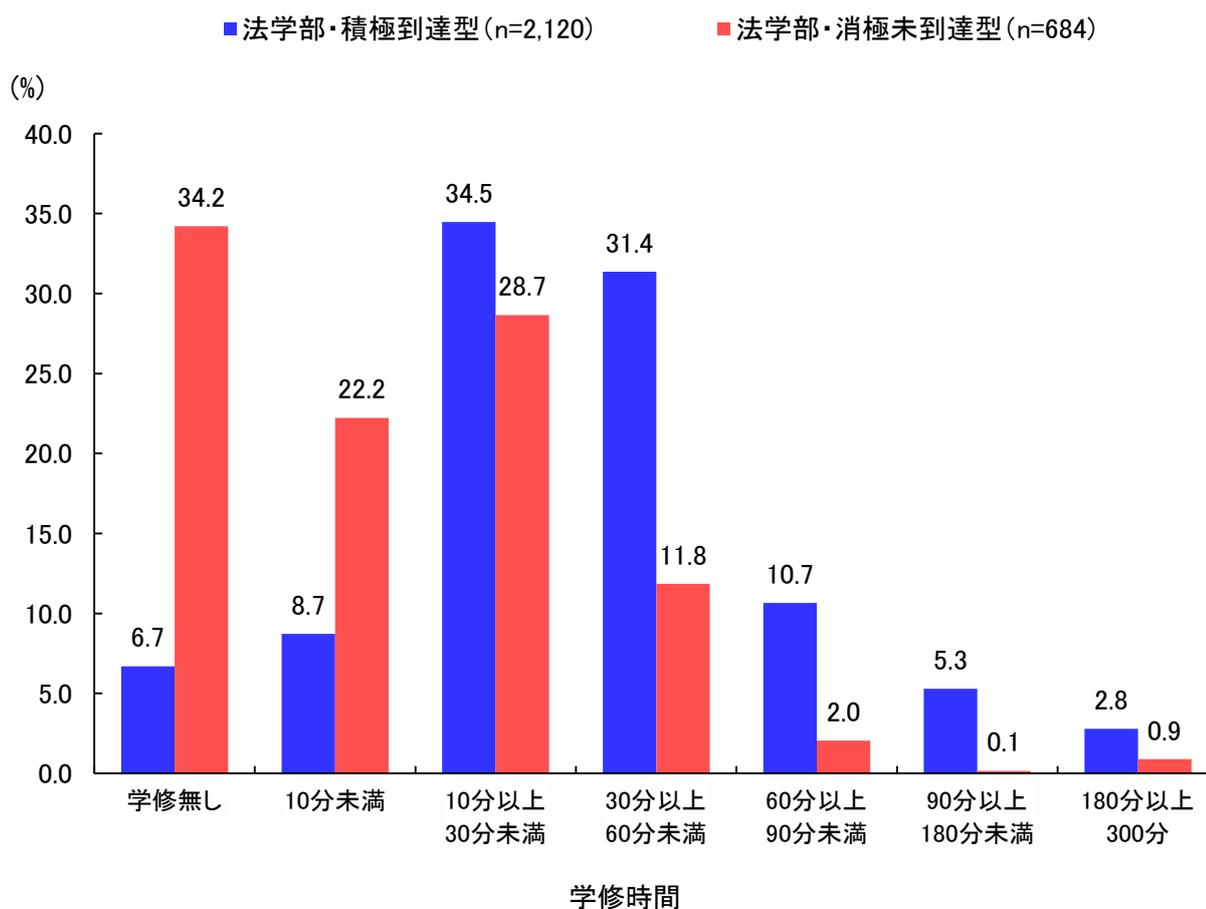
【文学部】

- 4-7では、「積極到達型」と「消極未到達型」の分類を検討しましたが、ここからは学部ごとにその分類を用いて、授業外学修時間の分布を検討します。
- 文学部では、積極到達型の「学修無し」は7.2%、消極未到達型の「学修無し」は35.3%でした。「学修無し」については消極未到達型が大きく上回っています。
- 積極到達型の「学修あり(60分未満)」は76.3%、消極未到達型の「学修あり(60分未満)」は60.5%でした。「学修あり(60分未満)」については積極到達型が上回っています。
- 積極到達型の「学修あり(60分以上)」は16.6%、消極未到達型の「学修あり(60分以上)」は4.1%でした。「学修あり(60分以上)」については積極到達型が上回っています。
- 前期から大きく変化はありませんでした。



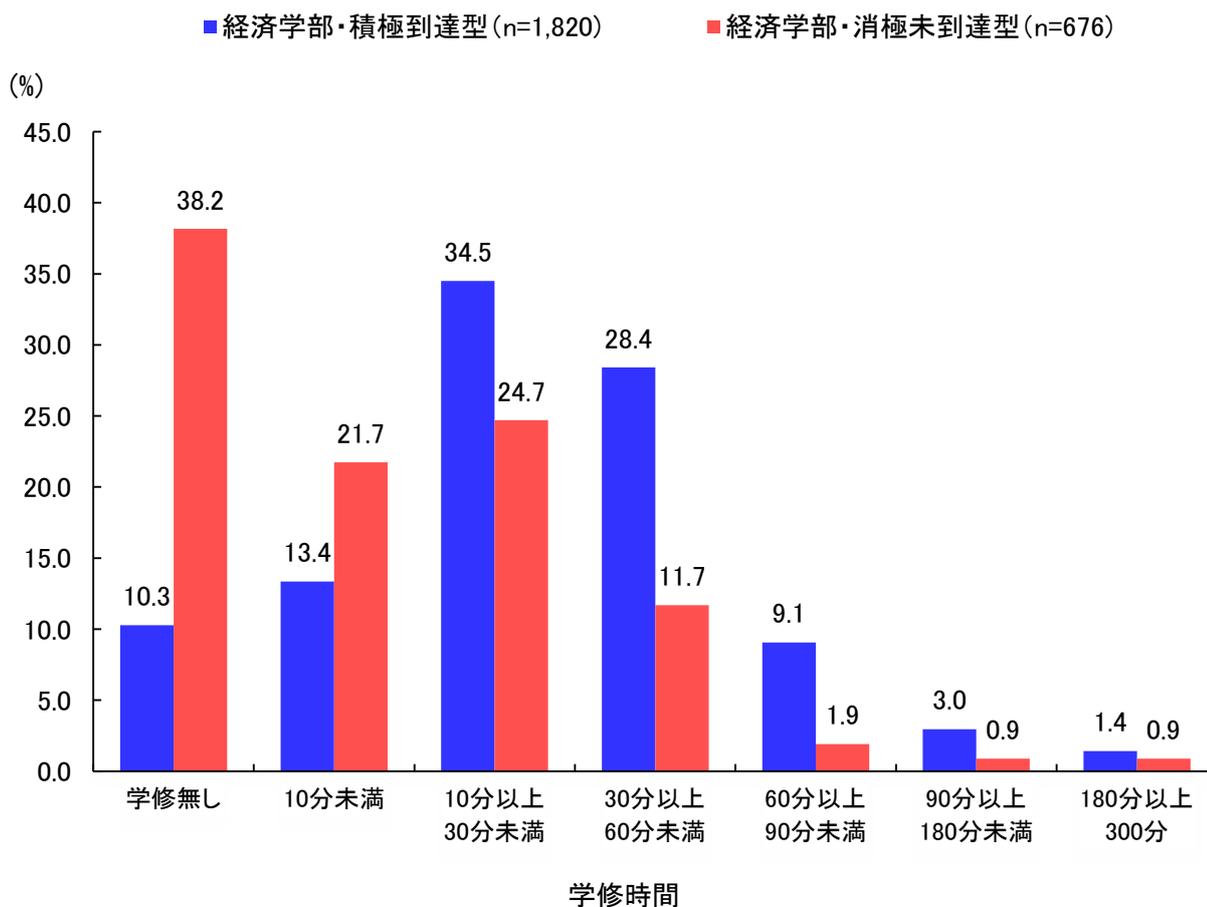
【法学部】

- ・ 法学部では、積極到達型の「学修無し」は6.7%、消極未到達型の「学修無し」は34.2%でした。「学修無し」については消極未到達型が大きく上回っています。
- ・ 積極到達型の「学修あり(60分未満)」は74.6%、消極未到達型の「学修あり(60分未満)」は62.7%でした。「学修あり(60分未満)」については積極到達型が上回っています。
- ・ 積極到達型の「学修あり(60分以上)」は18.8%、消極未到達型の「学修あり(60分以上)」は3.0%でした。「学修あり(60分以上)」については積極到達型が上回っています。
- ・ 前期から大きく変化はありませんでした。



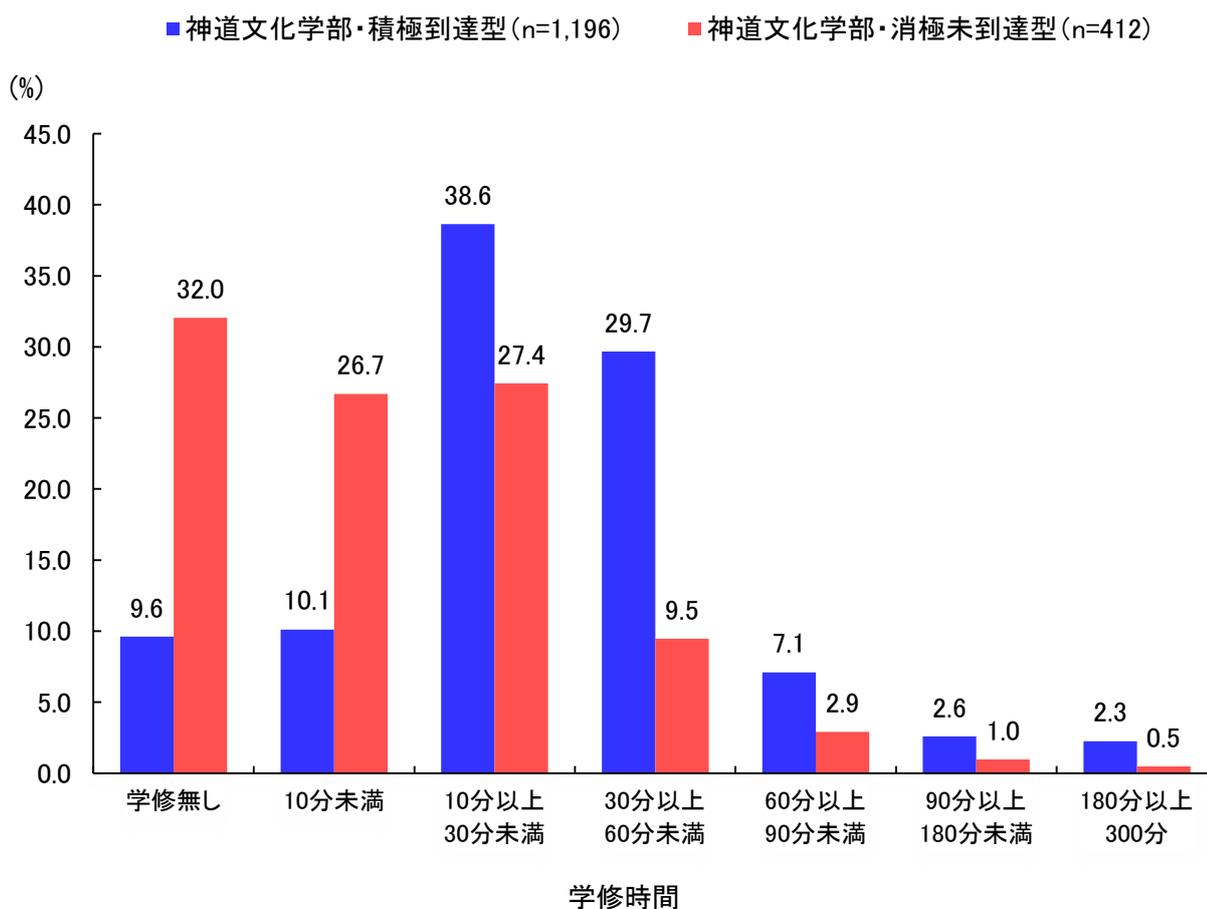
【経済学部】

- ・ 経済学部では、積極到達型の「学修無し」は10.3%、消極未到達型の「学修無し」は38.2%でした。「学修無し」については消極未到達型が大きく上回っています。
- ・ 積極到達型の「学修あり(60分未満)」は76.3%、消極未到達型の「学修あり(60分未満)」は58.1%でした。「学修あり(60分未満)」については積極到達型が上回っています。
- ・ 積極到達型の「学修あり(60分以上)」は13.5%、消極未到達型の「学修あり(60分以上)」は3.7%でした。「学修あり(60分以上)」については積極到達型が上回っています。
- ・ 前期から大きく変化はありませんでした。



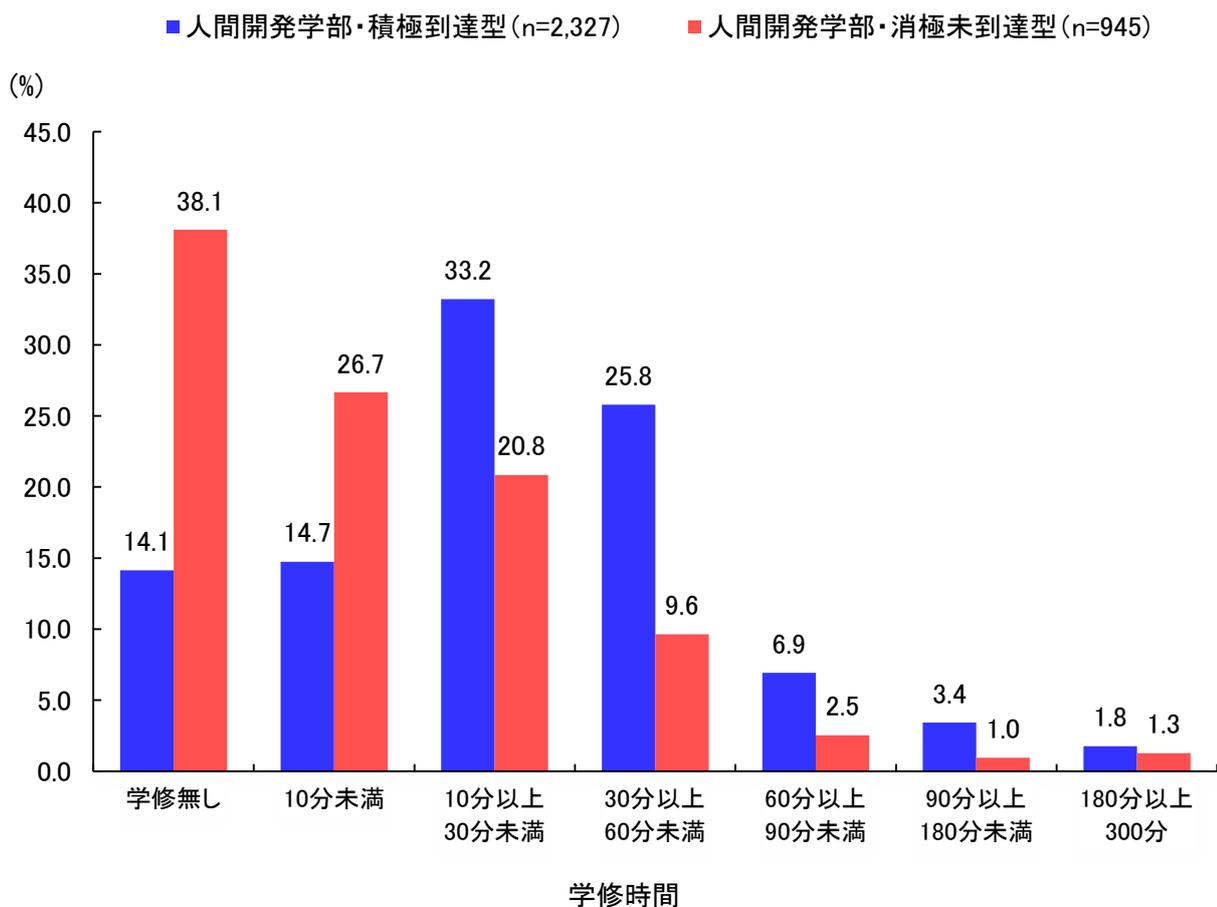
【神道文化学部】

- ・ 神道文化学部では、積極到達型の「学修無し」は9.6%、消極未到達型の「学修無し」は32.0%でした。「学修無し」については消極未到達型が大きく上回っています。
- ・ 積極到達型の「学修あり(60分未満)」は78.4%、消極未到達型の「学修あり(60分未満)」は63.6%でした。「学修あり(60分未満)」については積極到達型が上回っています。
- ・ 積極到達型の「学修あり(60分以上)」は12.0%、消極未到達型の「学修あり(60分以上)」は4.4%でした。「学修あり(60分以上)」については積極到達型が上回っています。
- ・ 前期から大きく変化はありませんでした。



【人間開発学部】

- 人間開発学部では、積極到達型の「学修無し」は14.1%、消極未到達型の「学修無し」は38.1%でした。「学修無し」については消極未到達型が大きく上回っています。
- 積極到達型の「学修あり(60分未満)」は73.7%、消極未到達型の「学修あり(60分未満)」は57.1%でした。「学修あり(60分未満)」については積極到達型が上回っています。
- 積極到達型の「学修あり(60分以上)」は12.1%、消極未到達型の「学修あり(60分以上)」は4.8%でした。「学修あり(60分以上)」については積極到達型が上回っています。
- 前期から大きく変化はありませんでした。



9. 自由記述設問の検討(後期)

9-2 代表的な肯定的意見

【Q16 あなたがこの授業でとても良いと思ったこと】

- ・ 下記は、Q16「あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いてください」において、多くの学生から出された意見です。なお、記述の文言を一部変更して掲載しています。
- ・ たくさんの意見が寄せられましたが「授業内容」、「資料」、「グループワーク」、「教員」の4項目について代表的な意見を掲載しました。
- ・ 自由記述の内容は、授業内容や実施条件にも強く影響されます。従ってここで記載した意見をどのように理解するかは、個々の先生方の裁量となります。

【授業内容について】

学生が主体的に考えられる授業だった
レポートや小テストで理解を深められた
スライドやレジュメが分かりやすかった
動画や画像を利用して内容が分かりやすかった
コメントペーパーを書くことで授業内容が頭の中で整理された
具体例があって理解しやすかった

【資料について】

穴埋め形式のプリントのため授業に集中できた
K-SMAPYに資料があがっているため予習・復習ができる
資料が豊富で勉強の助けになった

【グループワークについて】

お互いの主張について意見交換できた
グループで話し合っ発表を完成させる達成感があった
グループ内で担当を割り振って責任をもって取り組めた
多数の人の前で発表するという機会を得られた
先生がグループごとにアドバイスや指導をしてくれた

【教員について】

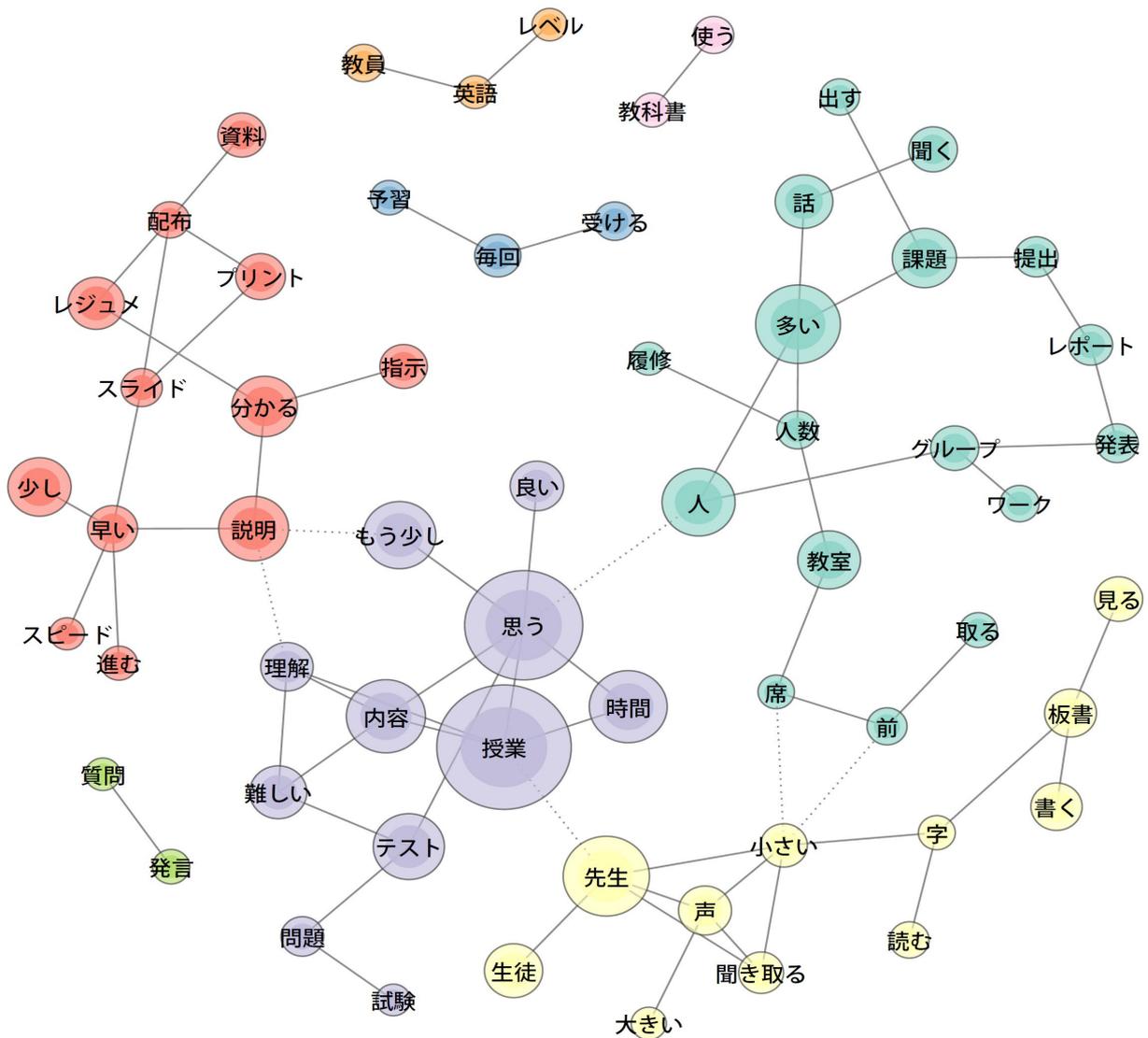
外部講師の実践的な話を聞いた
板書がとても綺麗だった
質疑応答の説明がとても分かりやすい

9-3 消極的意見に見られた頻出語と共起関係

【Q17 あなたがこの授業で改善したほうが良いと思ったこと】

- 下の図は、Q17「あなたがこの授業で改善したほうが良いと思ったことを書いてください」についてテキスト分析を行い、その自由記述の中に見られた頻出語の共起関係を示したものです。
- 図の共起関係や頻出単語等を見ると「声こゝろが小さくて聞き取りづらい」、「課題かだいが多い」、「内容ないが難しい」、「教室と人数にんずうが適していない(人数にんずうが多い・少ない)」、「説明・指示しじが分かりづらい」、「板書ばんしょを書いてほしい、文字あざが見づらい」といった意見が多く挙げられています。

※KH Coderを用いて分析



9-4 代表的な消極的意見

【Q17 あなたがこの授業で改善したほうが良いと思ったこと】

- ・ 下記は、Q17「あなたがこの授業で改善したほうが良いと思ったことを書いてください」において、多くの学生から出された意見です。なお、記述の文言を一部変更して掲載しています。
- ・ たくさんの意見が寄せられましたが「教員」、「授業内容」、「機器・環境」、「学生」の4項目について代表的な意見を掲載しました。
- ・ 自由記述の内容は、授業内容や実施条件にも強く影響されます。従ってここで記載した意見をどのように理解するかは、個々の先生方の裁量となります。

【教員に関すること】

早口で聞き取りにくいことが多かった
声が小さく聞き取りづらかった
指示が分かりづらいところがあった
威圧的であった
話が整理されていない事があった

【授業内容に関すること】

問題の解答は口頭ではなく書いてほしかった
K-SMAPYに資料をあげてほしい
スライドの切り替えが早く、書き写せない
授業の開始と終了を時間通りに行ってほしい
シラバスの内容と異なっている

【機器・環境に関すること】

教室が暑い・冷房が寒い
人数に対して教室が狭い・広すぎる
指定席にしてほしい
マイクを使ってほしい・音量を上げてほしい

【学生に関すること】

教室後ろの席の人がうるさい・私語を注意してほしい
グループワークで活動しない人がいて負担の偏りがある

10. まとめ

これまで、令和元年度授業評価アンケートについて、設問別にいくつかの観点から集計と分析を試みました。この節では、「まとめ」としてこれまでの集計結果を簡潔に整理しておきたいと思います。

【2. 前期集計結果について】

- 各開講科目の所属別集計をみると、Q2「教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか」は、人間開発学部(専門)以外の所属で肯定回答が8割を下回る結果となりました。Q4「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」は、文学部(専門)、法学部(専門)、神道文化学部(専門)以外の所属が8割を下回る結果となりました。Q6「教員は予習・復習に関する指示を出していましたか」は、共通教育科目等以外の所属が8割を下回る結果となりました。Q7「あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか」は、共通教育科目等、文学部(専門)、神道文化学部(専門)、人間開発学部(専門)以外の所属が8割を下回る結果となりました。Q10「あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか」は、すべての所属が8割を下回る結果となりました。Q11「あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか」は、法学部(専門)、経済学部(専門)が8割を下回る結果となりました。Q13「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」は、経済学部(専門)が8割を下回る結果となりました。

以上のとおり、Q15の授業外学修時間と Q16、Q17の自由記述を除く設問項目について検討しました。全体的な傾向として、教員の学生への働きかけや予習・復習等の指示に関する設問で肯定的回答の割合が他の設問と比して低いことから、学生の達成度・満足度の向上を図るためには、この点を強化する必要があるのではないかと考えられます(2-1)。

- Q13とQ14の結果から、到達目標の達成度及び満足度から見た教員のベスト30を算出しました。専任教員と兼任教員とで総合した結果を見ると、到達目標の達成度ベスト30では、専任教員が22名、兼任教員が8名という結果になりました。また満足度ベスト30でも同様に、専任教員が21名、兼任教員が9名という結果になりました。(2-2)

【3. 考察(1)設問間のクロス表分析について(前期)】

ここでは、属性や設問項目間との関係性を検討するために、クロス集計による分析を行いました。

- 3-1では、各設問の全体集計をしています。この中で、肯定回答が80%を下回った設問項目はQ2、Q4、Q6、Q7、Q10です。これらの設問を中心に3-2以降でクロス集計による分析を行っています。
- 3-2では、学年別にシラバスの事前確認の有無について検討しました。その結果、1年生の29.1%はシラバスを読んで授業に臨んでいないという結果となりました。一方で、4年生ではシラバスを読んで授業に臨んでいない割合は13.9%でした。つまり、学年が上がるに連れて、事前にシラバスを読んで授業に臨む傾向にあると言えます。
- 3-3では、シラバスの事前確認の状況について検討しました。学生がシラバスを読んで授業に臨んだ割合は、神道文化学部が80.5%でもっとも高く、次いで、文学部が79.6%という結果となっています。一方で、人間開発学部は、66.4%でもっとも低い結果となっています。学生がシラバスを読んで授業に臨む割合が7割を下回っているため、シラバスを読むように促すことが必要と言えます。

- 3-4では、シラバスの事前確認の状況と到達目標の達成度合いについて検討しました。その結果、学生がシラバスを読んで授業に臨んだ場合には、86.5%の学生が、授業の到達目標を達成したと回答しています。一方で、学生がシラバスを読んで授業に臨んでいない場合には、学生が授業の到達目標を達成したと回答した割合は65.9%で、34.1%の学生が、授業の到達目標を達成していないと認識していることが明らかになりました。事前にシラバスを読んで授業に臨むことで、学生が授業の到達目標を達成したと認識することにつながることを示唆されます。
- 3-5では、シラバスの事前確認の状況と満足度について検討しました。その結果、シラバスを読んで授業に臨んだ場合には、90.5%がこの授業を履修してよかったと感じています。一方で、シラバスを読まずに授業に臨んだと回答した場合は、この授業を履修してよかったと感じた割合は74.3%にとどまっています。事前にシラバスを読んで授業に臨むことで、学生の授業満足度向上につながることを示唆されます。
- 3-6では、教員の指示と学生に授業に対する姿勢について検討しました。その結果、教員が予習・復習の指示をしたか否かで、学生の予習・復習への取り組みといった授業に対する姿勢に、大きな差が生じています。教員が予習・復習の指示を出した場合には、83.8%の学生が予習・復習をするなどして意欲的に取り組んだと回答しています。一方で、教員が予習・復習の指示を出していない場合には、36.5%の学生しか予習・復習に取り組んでいないことが明らかになりました。教員が積極的に予習・復習の指示を出すことで、学生の予習・復習に対する取り組みの改善が示唆されます。
- 3-7では、教員の指示と到達目標の達成度および満足度について検討しました。その結果、教員が予習・復習の指示を出した場合には、授業の到達目標の達成度は87.3%で、授業の満足度は92.2%であった。一方で、教員が予習・復習の指示を出していない場合には、授業の到達目標の達成度は63.9%で、授業の満足度は、69.4%であった。教員が積極的に予習・復習の指示を出すことで、学生が到達目標を達成したという認識や、授業満足度の向上につながることを示唆されます。
- 3-8では、1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)の整理度合いと到達目標の達成度合いについて検討しました。その結果、学ぶべき内容(単元)が整理されていた場合には、86.2%の学生が、授業の到達目標を達成したと認識しています。一方で、学ぶべき内容(単元)が整理されていなかった場合には、授業の到達目標を達成したと認識した学生の割合が39.5%にとどまっています。授業ごとに学ぶべき内容(単元)を整理することで、授業の到達目標の達成度が高くなる傾向がみられました。
- 3-9では、授業の進め方と到達目標の達成度合いについて検討しました。その結果、教員が毎回の授業内容を関連付けて授業を実施するか否かで、学生が授業の到達目標を達成したと認識する度合いに、大きな差が生じています。教員が毎回の授業内容を関連付けて授業を実施した場合には、85.5%の学生が授業の到達目標を達成したと認識したと回答しています。一方で、教員が毎回の授業内容を関連付けずに授業を実施した場合には、わずか38.7%の学生しか授業の到達目標を達成したと認識していないことが明らかになりました。毎回の授業内容を関連付けることで、学生が授業の到達目標を達成したと認識することにつながることを示唆されます。

- 3-10では、教員の所属別に見た教員の学生への働きかけについて検討しました。その結果、教員所属によって、バラツキがみられました。外部講師が85.5%と最も高く、授業中に学生に対して積極的な発言や参加を促していることがうかがえます。次いで、人間開発学部所属教員が82.4%という結果となっています。一方で、経済学部所属教員が59.2%と最も低く、研究開発推進機構所属教員は、60.3%という結果となっています。
- 3-11では、教員の学生への働きかけと到達目標の達成度合いについて検討しました。教員の学生への働きかけをするか否かで、学生が授業の到達目標を達成したと認識する度合いに大きな差が生じています。教員が授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促した場合には、88.1%の学生が授業の到達目標を達成したと認識し、92.7%がこの授業を履修してよかったと回答しています。一方で、教員が授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していない場合は、63.7%の学生しか授業の到達目標を達成したと認識しておらず、授業を履修して良かったと回答した学生も69.9%にとどまっています。授業への積極的な関与を促すことで、学生が授業の到達目標を達成したと認識し、履修してよかったと感じることにつながることを示唆されます。

以上の結果について、より詳細な検討が必要ではありますが、シラバスの事前確認の必要性や、教員の予習・復習等の指示及びその結果としての学生の授業に対する姿勢、教員の学生への働きかけ等に関して、達成度や満足度に、影響を与えていることが示唆されました。これらの結果をもとに、教員の授業運営を検討する必要があると思われます。

【4. 考察(2)本学学士課程教育の授業外学修時間の現状(前期)】

ここでは、授業外学修時間の現状分析を行いました。

- 本学の令和元年度前期授業科目における授業1回あたりの授業外学修時間は、学修無しが16.6%、60分未満の学修ありが71.5%、60分以上の学修ありが11.9%という結果になっています。
- 学部(4-2)、学科・専攻別(4-3)に分布をみると、ほぼ全ての集計区分で30分未満と回答した割合が最も多い結果となっています。中国文学科では、60分以上の学修が2割を超えており、他学科と比べ高い割合となっています。
- 学年と所属学部(4-4)、学年と所属学科・専攻別(4-5)に分布をみると、人間開発学部1年生、人間開発学部4年生、経済学部3年生において、学修無しの割合が2割を超えており、他と比べて学習時間が少ない傾向となっています。
- 学生の授業に対する姿勢と授業外学修時間との関係(4-6)の分布をみると、学科・専攻によってバラツキがあるものの、授業に対する姿勢が積極的な学生と、そうではない学生とで、授業外学修時間の差が著しく乖離しています。

- 学生の授業に対する姿勢と到達目標の達成度(内容理解)の関係から、予習・復習へ取り組みが積極的かつ、到達目標の達成度合いが高い認識を示す学生を「積極到達型」とし、予習・復習への取り組みが消極的かつ、到達目標の達成度合いが低い認識を示す学生を「消極未到達型」として、学部別に授業外学修時間の検討を行いました(4-7及び4-8)。その結果、積極到達型の学生では、90.7%が到達目標の達成度が高いと回答しています。一方で、消極未到達型の学生では、到達目標の達成度が低いと認識した学生が42.2%という結果になりました。

以上の結果について、より詳細な検討が必要ではありますが、授業外学修時間の向上や予習・復習へ取り組みが授業到達目標の達成度合いに大きく影響することが示唆されました。これらの結果をもとに、「消極未到達型」学生群をいかに減らしていくかを検討する必要があると思われます。

【5. 自由記述設問の検討(前期)】

ここでは、学生コメント分析を行いました。

- 5-1では、Q16「あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いてください」でみられた共起関係や頻出単語等から分析しています。「授業の内容が楽しい・面白い」「自分で考える」「丁寧な説明で分かりやすい」「映像が見られた」といった意見が多くあげられています。その他にも「反転授業が良かった」「毎回テストがある」「映像資料が多い」といった意見もみられました。
- 5-2では、Q16「あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いてください」について、代表的な意見として、「授業内容」「資料」「グループワーク」「教員」の4項目をあげています。授業内容については、「授業で学ぶ部分を明確に示していた」「コメントペーパーでの質問への丁寧な解説があった」など、学生にとってわかりやすい授業運営が満足度につながっていることがわかります。資料については、「例示や問題が記載されたプリントが復習の役に立った」「配布資料にイラストや写真があったので分かりやすかった」などの意見がありました。グループワークについては、「他人の意見を聞くことで知見が広がった」「自分で考える機会があり学びを深められた」など、学生にとって知的好奇心が喚起された意見がありました。教員については、「質問しやすい環境づくりをしてくれた」など、学生が主体的に学ぶための工夫を感じることができる意見がみられました。
- 5-3では、Q17「あなたがこの授業で改善したほうが良いと思ったことを書いてください」でみられた共起関係や頻出単語等から分析しています。「寝ている人」「うるさい人」「カードリーダーだけ通して帰る人が多い」「内容が難しい」「板書をしてほしい」「文字が見づらい」「スライドの切り替えが早い」「配布資料が分かりづらい」「教室が狭い」などの意見が多くあげられています。

- 5-4では、Q17「あなたがこの授業で改善したほうが良いと思ったことを書いてください」について、代表的な意見として、「教員」「授業内容」「機器・環境」「学生」の4項目をあげています。教員については、「課題の内容や締切日を詳しく説明してほしい」など、何をいつまでにやれば良いか戸惑う意見がありました。授業内容については、「スライドやレジュメがほしい」「シラバスの内容と異なっている」などの意見がありました。機器・環境については、「人数に対して教室が狭い・広すぎる」など、授業担当教員ではコントロールできない意見もみられました。学生については、「途中退出者が気になってしまう」「カードリーダーだけ通して帰ってしまう人がいる」などの意見がみられました。

以上の結果について、より詳細な検討が必要ではありますが、学生コメントからは、授業内容のわかりやすさ、質問のしやすさ、課題の明確さ、私語を注意するなどの学修環境などの意見が多くみられました。一方で、グループワークに関するコメントでは、主体的な学びにつながる意見もあり、他の学生との意見交換の重要性も見受けられました。

これまで、令和元年度授業評価アンケートについて、設問別にいくつかの観点から集計と分析を試みました。この節では、「まとめ」としてこれまでの集計結果を簡潔に整理しておきたいと思います。

【6. 後期集計結果について】

- 各開講科目の所属別集計をみると、Q2「教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか」は、人間開発学部(専門)以外の所属で肯定回答が8割を下回る結果となりました。Q4「あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか」は、文学部(専門)、法学部(専門)以外の所属が8割を下回る結果となりました。Q6「教員は予習・復習に関する指示を出していましたか」は、共通教育科目等以外の所属が8割を下回る結果となりました。Q7「あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか」は、文学部(専門)、経済学部(専門)が8割を下回る結果となりました。Q10「あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか」は、すべての所属が8割を下回る結果となりました。Q11「あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか」は、法学部(専門)のみ8割を下回る結果となりました。Q13「あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか」は、法学部(専門)が8割を下回る結果となりました。

以上のとおり、Q15の授業外学修時間と Q16、Q17の自由記述を除く設問項目について検討しました。全体的な傾向として、教員の学生への働きかけや予習・復習等の指示に関する設問で肯定的回答の割合が他の設問と比して低いことから、学生の達成度・満足度の向上を図るためには、この点を強化する必要があるのではないかと考えられます(6-1)。

- Q13とQ14の結果から、到達目標の達成度及び満足度から見た教員のベスト30を算出しました。専任教員と兼任教員とで総合した結果を見ると、到達目標の達成度ベスト30では、専任教員が22名、兼任教員が8名という結果になりました。また満足度ベスト30でも同様に、専任教員が22名、兼任教員が8名という結果になりました。(2-2)

【7. 考察(1)設問間のクロス表分析について(後期)】

ここでは、属性や設問項目間との関係性を検討するために、クロス集計による分析を行いました。

- 7-1では、各設問の全体集計をしています。この中で、肯定回答が80%を下回った設問項目はQ2、Q4、Q6、Q10です。これらの設問を中心に7-2以降でクロス集計による分析を行っています。
- 7-2では、学年別にシラバスの事前確認の有無について検討しました。その結果、1年生の29.3%はシラバスを読んで授業に臨んでいないという結果となりました。一方で、4年生ではシラバスを読んで授業に臨んでいない割合は10.8%でした。つまり、学年が上がるに連れて、事前にシラバスを読んで授業に臨む傾向にあると言えます。
- 7-3では、シラバスの事前確認の状況について検討しました。学生がシラバスを読んで授業に臨んだ割合は、法学部が81.1%でもっとも高く、次いで、経済学部が80.5%という結果となっています。一方で、人間開発学部は、62.0%でもっとも低い結果となっています。学生がシラバスを読んで授業に臨む割合が7割を下回っているため、シラバスを読むように促すことが必要と言えます。

- 7-4では、シラバスの事前確認の状況と到達目標の達成度合いについて検討しました。その結果、学生がシラバスを読んで授業に臨んだ場合には、87.7%の学生が、授業の到達目標を達成したと回答しています。一方で、学生がシラバスを読んで授業に臨んでいない場合には、学生が授業の到達目標を達成したと回答した割合は66.4%で、33.6%の学生が、授業の到達目標を達成していないと認識していることが明らかになりました。事前にシラバスを読んで授業に臨むことで、学生が授業の到達目標を達成したと認識することにつながることを示唆されます。
- 7-5では、シラバスの事前確認の状況と満足度について検討しました。その結果、シラバスを読んで授業に臨んだ場合には、91.2%がこの授業を履修してよかったと感じています。一方で、シラバスを読まずに授業に臨んだと回答した場合は、この授業を履修してよかったと感じた割合は77.0%にとどまっています。事前にシラバスを読んで授業に臨むことで、学生の授業満足度向上につながることを示唆されます。
- 7-6では、教員の指示と学生に授業に対する姿勢について検討しました。その結果、教員が予習・復習の指示をしたか否かで、学生の予習・復習への取り組みといった授業に対する姿勢に、大きな差が生じています。教員が予習・復習の指示を出した場合には、84.9%の学生が予習・復習をするなどして意欲的に取り組んだと回答しています。一方で、教員が予習・復習の指示を出していない場合には、38.2%の学生しか予習・復習に取り組んでいないことが明らかになりました。教員が積極的に予習・復習の指示を出すことで、学生の予習・復習に対する取り組みの改善が示唆されます。
- 7-7では、教員の指示と到達目標の達成度および満足度について検討しました。その結果、教員が予習・復習の指示を出した場合には、授業の到達目標の達成度は87.4%で、授業の満足度は92.2%であった。一方で、教員が予習・復習の指示を出していない場合には、授業の到達目標の達成度は67.1%で、授業の満足度は、73.4%であった。教員が積極的に予習・復習の指示を出すことで、学生が到達目標を達成したという認識や、授業満足度の向上につながることを示唆されます。
- 7-8では、1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)の整理度合いと到達目標の達成度合いについて検討しました。その結果、学ぶべき内容(単元)が整理されていた場合には、86.8%の学生が、授業の到達目標を達成したと認識しています。一方で、学ぶべき内容(単元)が整理されていなかった場合には、授業の到達目標を達成したと認識した学生の割合が43.3%にとどまっています。授業ごとに学ぶべき内容(単元)を整理することで、授業の到達目標の達成度が高くなる傾向がみられました。
- 7-9では、授業の進め方と到達目標の達成度合いについて検討しました。その結果、教員が毎回の授業内容を関連付けて授業を実施するか否かで、学生が授業の到達目標を達成したと認識する度合いに、大きな差が生じています。教員が毎回の授業内容を関連付けて授業を実施した場合には、86.0%の学生が授業の到達目標を達成したと認識したと回答しています。一方で、教員が毎回の授業内容を関連付けずに授業を実施した場合には、わずか44.1%の学生しか授業の到達目標を達成したと認識していないことが明らかになりました。毎回の授業内容を関連付けることで、学生が授業の到達目標を達成したと認識することにつながることを示唆されます。

- 7-10では、教員の所属別に見た教員の学生への働きかけについて検討しました。その結果、教員所属によって、バラツキがみられました。教育開発推進機構所属教員が90.3%でもっとも高く、授業中に学生に対して積極的な発言や参加を促していることがうかがえます。次いで、外部講師が78.2%という結果となっています。一方で、研究開発推進機構所属教員が54.1%ともっとも低いという結果となっています。
- 7-11では、教員の学生への働きかけと到達目標の達成度合いについて検討しました。教員の学生への働きかけをするか否かで、学生が授業の到達目標を達成したと認識する度合いに大きな差が生じています。教員が授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促した場合には、88.7%の学生が授業の到達目標を達成したと認識し、93.0%がこの授業を履修してよかったと回答しています。一方で、教員が授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していない場合は、65.2%の学生しか授業の到達目標を達成したと認識しておらず、授業を履修して良かったと回答した学生も72.8%にとどまっています。授業への積極的な関与を促すことで、学生が授業の到達目標を達成したと認識し、履修してよかったと感じることにつながることを示唆されます。

以上の結果について、より詳細な検討が必要ではありますが、シラバスの事前確認の必要性や、教員の予習・復習等の指示及びその結果としての学生の授業に対する姿勢、教員の学生への働きかけ等に関して、達成度や満足度に、影響を与えていることが示唆されました。これらの結果をもとに、教員の授業運営を検討する必要があると思われます。

【8. 考察(2)本学学士課程教育の授業外学修時間の現状(後期)】

ここでは、授業外学修時間の現状分析を行いました。

- 本学の令和元年度後期授業科目における授業1回あたりの授業外学修時間は、学修無しが16.6%、60分未満の学修ありが71.7%、60分以上の学修ありが12.4%という結果になっています。
- 学部(8-2)、学科・専攻別(8-3)に分布をみると、ほぼ全ての集計区分で30分未満と回答した割合がもっとも多い結果となっています。人間開発学部は、学修なしが2割を超え、他学部と比べ学修時間が少ない結果となっています。一方で、中国文学科では、60分以上の学修が2割を超えており、他学科と比べ高い割合となっています。
- 学年と所属学部(8-4)、学年と所属学科・専攻別(8-5)に分布をみると、人間開発学部1年生、人間開発学部3年生、経済学部3年生において、学修無しの割合が2割を超えており、他と比べて学修時間が少ない傾向となっています。
- 学生の授業に対する姿勢と授業外学修時間との関係(8-6)の分布をみると、学科・専攻によってバラツキがあるものの、授業に対する姿勢が積極的な学生と、そうではない学生とで、授業外学修時間の差が著しく乖離しています。

- 学生の授業に対する姿勢と到達目標の達成度(内容理解)の関係から、予習・復習への取り組みが積極的かつ、到達目標の達成度合いが高い認識を示す学生を「積極到達型」とし、予習・復習への取り組みが消極的かつ、到達目標の達成度合いが低い認識を示す学生を「消極未到達型」として、学部別に授業外学修時間の検討を行いました(8-7及び8-8)。その結果、積極到達型の学生では、91.0%が到達目標の達成度が高いと回答しています。一方で、消極未到達型の学生では、到達目標の達成度が低いと認識した学生が40.8%という結果になりました。

以上の結果について、より詳細な検討が必要ではありますが、授業外学修時間の向上や予習・復習への取り組みが授業到達目標の達成度合いに大きく影響することが示唆されました。これらの結果をもとに、「消極未到達型」学生群をいかに減らしていくかを検討する必要があると思われます。

【9. 自由記述設問の検討(後期)】

ここでは、学生コメント分析を行いました。

- 9-1では、Q16「あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いてください」でみられた共起関係や頻出単語等から分析しています。「映像資料を見ることで理解が深まった」「発表・発言の機会が多い」「先生の話が面白い」「丁寧な説明で分かりやすい」といった意見が多くあげられています。その他にも、「知識が身についた」「小テストで復習ができた」といった意見もありました。
- 9-2では、Q16「あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いてください」について、代表的な意見として、「授業内容」「資料」「グループワーク」「教員」の4項目をあげています。授業内容については、「動画や画像を利用して内容が分かりやすかった」「コメントペーパーを書くことで授業内容が頭の中で整理された」など、学生にとってわかりやすい授業運営が満足度につながっていることがわかります。資料については、「K-SMAPY に資料があがっているため予習・復習ができる」「資料が豊富で勉強の助けになった」などの意見がありました。グループワークについては、「グループで話し合って発表を完成させる達成感があった」「お互いの主張について意見交換できた」など、学生にとって知的インパクトのある意見がみられました。教員については、「質疑応答の説明がとても分かりやすい」「外部講師の実践的な話を聞いた」など、学生が主体的に学ぶための工夫を感じることができる意見がみられました。
- 9-3では、Q17「あなたがこの授業で改善したほうが良いと思ったことを書いてください」でみられた共起関係や頻出単語等から分析しています。「声小さくて聞き取りづらい」「課題が多い」「内容が難しい」「教室と人数が適していない(人数が多い・少ない)」「説明・指示が分かりづらい」「板書を書いてほしい」「文字が見づらい」などの意見が多くあげられています。

- 9-4では、Q17「あなたがこの授業で改善したほうが良いと思ったことを書いてください」について、代表的な意見として、「教員」「授業内容」「機器・環境」「学生」の4項目をあげています。教員については、「指示が分かりづらいところがあった」「威圧的であった」などの意見がありました。授業内容については、「K-SMAPY に資料をあげてほしい」「シラバスの内容と異なっている」などの意見がありました。機器・環境については、「人数に対して教室が狭い・広すぎる」など、授業担当教員ではコントロールできない意見もみられました。学生については、「グループワークで活動しない人がいて負担の偏りがある」「教室後ろの席の人がうるさい」「私語を注意してほしい」などの意見がありました。

以上の結果について、より詳細な検討が必要ではありますが、学生コメントからは、授業内容のわかりやすさ、質問のしやすさ、課題の明確さ、私語を注意するなどの学修環境などの意見が多くみられました。一方で、グループワークに関するコメントでは、主体的な学びにつながる意見もあり、他の学生との意見交換の重要性も見受けられました。

今年度前期および後期を通しては、Q11. 授業の難易度・レベルと、Q13.到達目標の達成度については、法学部が他学部と比較して低い傾向を示しました。授業が難しいと感じる学生が多く、その結果として到達目標の達成度も低くなることが考えられます。また、Q10.予習・復習をして授業に意欲的に取り組む姿勢と、Q13.到達目標の達成度については、学修時間なしの消極未到達型が人間開発学部で前期40.5%から後期は38.1%に改善されたものの、依然として4割に近い高い水準を示しています。これ以外の学部についても、消極未到達型が増加傾向をしています。また、シラバスの事前確認の必要性や、教員の予習・復習等の指示及びその結果としての学生の授業に対する姿勢、教員の学生への働きかけ等は、目標達成度や授業満足度に大きく影響を与えていることが示唆されました。これらの結果をもとに、授業運営の方法やカリキュラムレベルでの検討が求められていることがうかがえます。

最後に令和元年度学生による授業評価アンケートへご協力いただいた先生方、そして真摯に回答してくださった学生の皆さんに心より御礼申し上げます。

以上

資料編

前期集計データ

● 学年

学年	回答件数	%
1年生	12,926	46.1%
2年生	7,415	26.4%
3年生	5,697	20.3%
4年生	2,013	7.2%
合計	28,051	100.0%

● 所属学部

学部	回答件数	%
文学部	10,498	37.5%
法学部	4,920	17.6%
経済学部	5,105	18.2%
神道文化学部	2,313	8.3%
人間開発学部	5,174	18.5%
合計	28,010	100.0%

● 所属学科

学部	回答件数	%
日本文学科	4,111	14.7%
中国文学科	650	2.3%
外国語文化学科	1,444	5.2%
史学科	3,455	12.3%
哲学科	838	3.0%
法律専攻	4,082	14.6%
法律専門職専攻	357	1.3%
政治専攻	481	1.7%
経済学科	1,787	6.4%
経済ネットワーク学科	1,756	6.3%
経営学科	1,562	5.6%
神道文化学科	2,313	8.3%
初等教育学科	1,600	5.7%
健康体育学科	2,230	8.0%
子ども支援学科	1,344	4.8%
合計	28,010	100.0%

● 単純集計表

【学士課程教育全体】

No.	設問	かなり そう思う	そう思う	あまり そう思わない	思わない
Q1	教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。	36.2%	48.7%	10.9%	4.1%
Q2	教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。	32.8%	40.4%	18.0%	8.8%
Q3	教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。	38.9%	49.2%	8.1%	3.8%
Q4	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	27.2%	48.8%	17.0%	7.1%
Q5	教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。	31.0%	58.3%	7.8%	2.9%
Q6	教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。	29.7%	45.8%	18.1%	6.4%
Q7	あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。	27.4%	51.8%	15.3%	5.5%
Q8	1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されて いましたか。	38.4%	51.6%	7.3%	2.6%
Q9	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められて いましたか。	37.8%	53.7%	6.2%	2.3%
Q10	あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に 取り組みましたか。	24.4%	47.8%	21.0%	6.8%
Q11	あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。	25.3%	56.9%	13.2%	4.7%
Q12	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まり ましたか。	35.0%	49.3%	10.9%	4.7%
Q13	あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。	22.7%	58.8%	14.7%	3.8%
Q14	あなたはこの授業を履修して良かったですか。	38.1%	48.4%	8.9%	4.5%
Q15	あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の 授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか。	0分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満
		16.6%	14.8%	15.9%	16.4%
		30分以上 40分未満	40分以上 50分未満	50分以上 60分未満	60分以上 75分未満
		14.2%	4.6%	5.5%	5.3%
		75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上 150分未満	150分以上 180分未満
		1.5%	1.8%	1.0%	0.6%
		180分以上 240分未満	240分以上 300分		
0.6%	1.2%				
Q16	あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いて ください。				
Q17	あなたがこの授業で改善した方が良いと思ったことを 書いてください。				

【文学部学生】

No.	設問	かなり そう思う	そう思う	あまり そう思わない	思わない
Q1	教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。	38.3%	47.9%	10.4%	3.4%
Q2	教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。	32.3%	39.7%	18.9%	9.1%
Q3	教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。	41.4%	48.1%	7.4%	3.1%
Q4	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	28.7%	50.9%	15.4%	5.0%
Q5	教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。	31.8%	59.0%	7.2%	2.1%
Q6	教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。	30.0%	44.8%	18.8%	6.4%
Q7	あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。	27.3%	52.7%	15.3%	4.7%
Q8	1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されて いましたか。	39.7%	50.8%	7.3%	2.2%
Q9	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められて いましたか。	39.2%	53.3%	5.5%	2.0%
Q10	あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に 取り組みましたか。	24.0%	48.5%	21.4%	6.1%
Q11	あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。	24.4%	58.6%	13.0%	4.0%
Q12	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まり ましたか。	37.4%	48.0%	10.5%	4.1%
Q13	あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。	21.0%	60.5%	15.2%	3.3%
Q14	あなたはこの授業を履修して良かったですか。	39.6%	47.5%	8.8%	4.1%
Q15	あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の 授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか。	0分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満
		14.7%	13.4%	16.1%	16.8%
		30分以上 40分未満	40分以上 50分未満	50分以上 60分未満	60分以上 75分未満
		15.4%	5.1%	6.0%	5.6%
		75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上 150分未満	150分以上 180分未満
		1.7%	1.8%	1.0%	0.6%
		180分以上 240分未満	240分以上 300分		
0.6%	1.3%				
Q16	あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いて ください。				
Q17	あなたがこの授業で改善した方が良いと思ったことを 書いてください。				

【法学部学生】

No.	設問	かなり そう思う	そう思う	あまり そう思わない	思わない
Q1	教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。	32.4%	49.9%	12.5%	5.3%
Q2	教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。	30.2%	38.7%	19.8%	11.3%
Q3	教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。	34.6%	51.0%	9.2%	5.2%
Q4	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	28.1%	49.7%	15.3%	6.8%
Q5	教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。	31.0%	57.7%	8.0%	3.4%
Q6	教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。	29.8%	46.8%	16.7%	6.7%
Q7	あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。	23.7%	52.8%	16.5%	7.0%
Q8	1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されて いましたか。	35.6%	53.0%	7.8%	3.6%
Q9	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められて いましたか。	34.2%	55.6%	7.1%	3.0%
Q10	あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に 取り組みましたか。	22.4%	49.3%	20.9%	7.4%
Q11	あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。	22.1%	56.0%	15.2%	6.7%
Q12	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まり ましたか。	29.2%	51.2%	13.1%	6.4%
Q13	あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。	19.2%	58.5%	16.8%	5.5%
Q14	あなたはこの授業を履修して良かったですか。	32.3%	51.0%	10.5%	6.3%
Q15	あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の 授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか。	0分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満
		14.5%	13.0%	15.2%	17.1%
		30分以上 40分未満	40分以上 50分未満	50分以上 60分未満	60分以上 75分未満
		15.4%	4.4%	6.3%	6.1%
		75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上 150分未満	150分以上 180分未満
		1.6%	2.5%	1.3%	0.9%
		180分以上 240分未満	240分以上 300分		
0.7%	1.0%				
Q16	あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いて ください。				
Q17	あなたがこの授業で改善した方が良いと思ったことを 書いてください。				

【経済学部学生】

No.	設問	かなり そう思う	そう思う	あまり そう思わない	思わない
Q1	教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。	32.9%	50.3%	11.4%	5.3%
Q2	教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。	31.2%	40.2%	17.7%	10.9%
Q3	教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。	34.9%	50.3%	9.4%	5.3%
Q4	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	26.7%	47.8%	16.2%	9.4%
Q5	教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。	30.8%	57.6%	7.6%	4.0%
Q6	教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。	29.0%	46.3%	17.6%	7.1%
Q7	あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。	26.6%	49.6%	16.3%	7.5%
Q8	1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されていましたか。	36.1%	52.1%	8.1%	3.7%
Q9	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか。	35.5%	53.8%	7.2%	3.4%
Q10	あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか。	24.2%	45.9%	21.5%	8.5%
Q11	あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。	25.0%	55.1%	14.0%	5.9%
Q12	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか。	31.1%	50.3%	12.5%	6.2%
Q13	あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。	24.5%	56.3%	14.4%	4.8%
Q14	あなたはこの授業を履修して良かったですか。	35.2%	48.9%	10.5%	5.5%
Q15	あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか。	0分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満
		18.9%	16.7%	16.4%	15.4%
		30分以上 40分未満	40分以上 50分未満	50分以上 60分未満	60分以上 75分未満
		13.1%	4.8%	4.3%	5.1%
		75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上 150分未満	150分以上 180分未満
		1.3%	1.3%	0.7%	0.5%
		180分以上 240分未満	240分以上 300分		
0.4%	1.2%				
Q16	あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いてください。				
Q17	あなたがこの授業で改善した方が良いと思ったことを書いてください。				

【神道文化学部学生】

No.	設問	かなり そう思う	そう思う	あまり そう思わない	思わない
Q1	教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。	36.1%	51.5%	9.3%	3.0%
Q2	教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。	31.1%	42.5%	19.6%	6.8%
Q3	教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。	40.9%	49.9%	6.6%	2.6%
Q4	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	26.8%	53.7%	15.1%	4.4%
Q5	教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。	31.3%	60.9%	5.8%	2.1%
Q6	教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。	29.6%	49.3%	16.8%	4.3%
Q7	あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。	25.5%	56.9%	13.7%	3.9%
Q8	1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されて いましたか。	37.4%	54.7%	6.1%	1.8%
Q9	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められて いましたか。	39.7%	55.4%	3.6%	1.3%
Q10	あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に 取り組みましたか。	22.7%	52.4%	20.5%	4.3%
Q11	あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。	23.4%	59.2%	13.4%	4.1%
Q12	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まり ましたか。	37.1%	49.9%	9.3%	3.7%
Q13	あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。	19.7%	61.0%	15.7%	3.6%
Q14	あなたはこの授業を履修して良かったですか。	39.7%	50.2%	6.6%	3.4%
Q15	あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の 授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか。	0分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満
		12.1%	14.6%	16.3%	18.0%
		30分以上 40分未満	40分以上 50分未満	50分以上 60分未満	60分以上 75分未満
		15.1%	4.6%	7.2%	6.0%
		75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上 150分未満	150分以上 180分未満
		1.4%	1.3%	1.5%	0.5%
		180分以上 240分未満	240分以上 300分		
0.4%	1.1%				
Q16	あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いて ください。				
Q17	あなたがこの授業で改善した方が良いと思ったことを 書いてください。				

【人間開発学部学生】

No.	設問	かなり そう思う	そう思う	あまり そう思わない	思わない
Q1	教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。	38.9%	46.6%	10.8%	3.7%
Q2	教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。	38.8%	42.4%	14.0%	4.8%
Q3	教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。	40.6%	48.4%	8.0%	3.0%
Q4	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	23.9%	42.5%	23.3%	10.3%
Q5	教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。	29.6%	57.0%	9.9%	3.6%
Q6	教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。	29.8%	44.4%	19.1%	6.7%
Q7	あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。	32.6%	49.1%	13.8%	4.5%
Q8	1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されて いましたか。	41.2%	49.9%	6.9%	2.0%
Q9	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められて いましたか。	39.7%	51.8%	6.6%	1.9%
Q10	あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に 取り組みましたか。	28.2%	45.0%	20.0%	6.8%
Q11	あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。	31.1%	54.8%	10.9%	3.2%
Q12	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まり ましたか。	38.6%	49.1%	8.9%	3.4%
Q13	あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。	29.2%	57.1%	11.4%	2.3%
Q14	あなたはこの授業を履修して良かったですか。	42.9%	46.8%	7.0%	3.3%
Q15	あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の 授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか。	0分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満
		22.1%	17.7%	15.4%	15.3%
		30分以上 40分未満	40分以上 50分未満	50分以上 60分未満	60分以上 75分未満
		11.5%	3.8%	4.4%	3.8%
		75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上 150分未満	150分以上 180分未満
		1.1%	1.7%	0.8%	0.4%
		180分以上 240分未満	240分以上 300分		
0.7%	1.3%				
Q16	あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いて ください。				
Q17	あなたがこの授業で改善した方が良いと思ったことを 書いてください。				

後期集計データ

● 学年

学年	回答件数	%
1年生	7,572	44.9%
2年生	4,580	27.1%
3年生	3,382	20.0%
4年生	1,338	7.9%
合計	16,872	100.0%

● 所属学部

学部	回答件数	%
文学部	6,692	39.7%
法学部	2,804	16.6%
経済学部	2,496	14.8%
神道文化学部	1,608	9.5%
人間開発学部	3,272	19.4%
合計	16,872	100.0%

● 所属学科

学部	回答件数	%
日本文学科	2,683	15.9%
中国文学科	352	2.1%
外国語文化学科	764	4.5%
史学科	2,300	13.6%
哲学科	593	3.5%
法律専攻	2,322	13.8%
法律専門職専攻	221	1.3%
政治専攻	261	1.5%
経済学科	904	5.4%
経済ネットワーク学科	888	5.3%
経営学科	704	4.2%
神道文化学科	1,608	9.5%
初等教育学科	1,263	7.5%
健康体育学科	1,127	6.7%
子ども支援学科	882	5.2%
合計	16,872	100.0%

● 単純集計表

【学士課程教育全体】

No.	設問	かなり そう思う	そう思う	あまり そう思わない	思わない
Q1	教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。	37.6%	49.2%	9.4%	3.8%
Q2	教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。	33.2%	41.5%	17.1%	8.3%
Q3	教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。	40.2%	48.6%	7.7%	3.4%
Q4	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	27.1%	49.4%	16.9%	6.5%
Q5	教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。	31.0%	59.1%	7.3%	2.6%
Q6	教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。	30.1%	46.7%	17.6%	5.5%
Q7	あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。	27.8%	52.7%	14.7%	4.7%
Q8	1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されて いましたか。	39.3%	51.4%	6.7%	2.6%
Q9	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められて いましたか。	39.5%	52.7%	5.8%	2.0%
Q10	あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に 取り組みましたか。	24.6%	49.5%	20.0%	6.0%
Q11	あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。	26.3%	57.1%	12.4%	4.2%
Q12	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まり ましたか。	35.8%	49.8%	10.2%	4.2%
Q13	あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。	24.1%	58.7%	13.7%	3.5%
Q14	あなたはこの授業を履修して良かったですか。	39.4%	48.5%	7.9%	4.2%
Q15	あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の 授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか。	0分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満
		16.0%	14.3%	15.8%	16.6%
		30分以上 40分未満	40分以上 50分未満	50分以上 60分未満	60分以上 75分未満
		14.8%	4.5%	5.7%	5.6%
		75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上 150分未満	150分以上 180分未満
		1.6%	1.6%	1.1%	0.5%
		180分以上 240分未満	240分以上 300分		
0.7%	1.3%				
Q16	あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いて ください。				
Q17	あなたがこの授業で改善した方が良いと思ったことを 書いてください。				

【文学部学生】

No.	設問	かなり そう思う	そう思う	あまり そう思わない	思わない
Q1	教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。	40.6%	47.7%	8.5%	3.2%
Q2	教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。	35.3%	40.1%	16.3%	8.3%
Q3	教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。	42.8%	47.6%	6.4%	3.2%
Q4	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	29.6%	50.7%	14.6%	5.1%
Q5	教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。	33.4%	58.2%	6.3%	2.1%
Q6	教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。	32.2%	45.4%	17.0%	5.4%
Q7	あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。	28.6%	53.4%	13.6%	4.5%
Q8	1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されて いましたか。	41.5%	49.8%	6.4%	2.4%
Q9	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められて いましたか。	42.1%	50.4%	5.8%	1.7%
Q10	あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に 取り組みましたか。	25.5%	49.7%	19.2%	5.5%
Q11	あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。	27.3%	56.5%	12.6%	3.6%
Q12	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まり ましたか。	38.2%	48.8%	9.2%	3.8%
Q13	あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。	23.8%	59.5%	13.5%	3.2%
Q14	あなたはこの授業を履修して良かったですか。	41.0%	47.6%	7.4%	4.0%
Q15	あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の 授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか。	0分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満
		14.2%	12.7%	15.8%	17.1%
		30分以上 40分未満	40分以上 50分未満	50分以上 60分未満	60分以上 75分未満
		15.9%	4.5%	6.4%	6.2%
		75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上 150分未満	150分以上 180分未満
		1.5%	1.9%	1.1%	0.5%
		180分以上 240分未満	240分以上 300分		
0.7%	1.6%				
Q16	あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いて ください。				
Q17	あなたがこの授業で改善した方が良いと思ったことを 書いてください。				

【法学部学生】

No.	設問	かなり そう思う	そう思う	あまり そう思わない	思わない
Q1	教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。	34.6%	49.9%	10.6%	5.0%
Q2	教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。	28.4%	40.3%	20.3%	11.1%
Q3	教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。	36.5%	49.7%	8.8%	5.1%
Q4	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	27.3%	53.8%	13.8%	5.0%
Q5	教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。	33.1%	56.1%	7.6%	3.1%
Q6	教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。	31.0%	45.9%	17.8%	5.3%
Q7	あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。	24.7%	53.5%	15.7%	6.1%
Q8	1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されて いましたか。	37.4%	51.3%	7.9%	3.4%
Q9	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められて いましたか。	37.2%	54.2%	5.9%	2.7%
Q10	あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に 取り組みましたか。	22.5%	53.1%	18.8%	5.6%
Q11	あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。	22.8%	57.8%	13.4%	6.0%
Q12	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まり ましたか。	31.0%	51.0%	12.2%	5.8%
Q13	あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。	21.4%	58.6%	15.1%	4.9%
Q14	あなたはこの授業を履修して良かったですか。	33.3%	50.9%	10.1%	5.7%
Q15	あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の 授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか。	0分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満
		13.4%	12.0%	15.8%	17.3%
		30分以上 40分未満	40分以上 50分未満	50分以上 60分未満	60分以上 75分未満
		15.1%	5.4%	6.1%	6.7%
		75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上 150分未満	150分以上 180分未満
		1.9%	1.7%	1.6%	0.8%
		180分以上 240分未満	240分以上 300分		
1.2%	1.1%				
Q16	あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いて ください。				
Q17	あなたがこの授業で改善した方が良いと思ったことを 書いてください。				

【経済学部学生】

No.	設問	かなり そう思う	そう思う	あまり そう思わない	思わない
Q1	教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。	35.7%	50.4%	9.7%	4.2%
Q2	教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。	31.1%	42.2%	17.4%	9.3%
Q3	教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。	38.1%	48.0%	10.1%	3.8%
Q4	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	31.1%	49.4%	13.9%	5.6%
Q5	教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。	32.1%	58.3%	7.3%	2.3%
Q6	教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。	28.0%	48.1%	17.1%	6.8%
Q7	あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。	27.5%	50.8%	16.4%	5.4%
Q8	1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されていましたか。	37.4%	52.6%	7.5%	2.5%
Q9	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか。	37.4%	53.8%	6.7%	2.1%
Q10	あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか。	25.3%	47.6%	20.4%	6.7%
Q11	あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。	28.2%	54.7%	12.9%	4.3%
Q12	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか。	34.1%	49.1%	11.8%	5.0%
Q13	あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。	26.7%	57.6%	12.6%	3.2%
Q14	あなたはこの授業を履修して良かったですか。	39.7%	47.4%	8.1%	4.8%
Q15	あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか。	0分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満
		17.8%	15.6%	15.8%	16.0%
		30分以上 40分未満	40分以上 50分未満	50分以上 60分未満	60分以上 75分未満
		14.2%	4.0%	5.7%	5.1%
		75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上 150分未満	150分以上 180分未満
		2.0%	1.3%	0.9%	0.2%
		180分以上 240分未満	240分以上 300分		
0.2%	1.0%				
Q16	あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いてください。				
Q17	あなたがこの授業で改善した方が良いと思ったことを書いてください。				

【神道文化学部学生】

No.	設問	かなり そう思う	そう思う	あまり そう思わない	思わない
Q1	教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。	37.0%	52.4%	8.4%	2.2%
Q2	教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。	31.8%	42.4%	18.7%	7.2%
Q3	教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。	43.8%	48.3%	6.0%	1.9%
Q4	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	25.2%	51.1%	17.3%	6.5%
Q5	教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。	28.2%	63.4%	6.4%	2.1%
Q6	教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。	26.3%	52.3%	17.9%	3.5%
Q7	あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。	23.4%	59.5%	13.6%	3.5%
Q8	1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されて いましたか。	36.4%	56.6%	5.0%	1.9%
Q9	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められて いましたか。	38.7%	56.7%	3.5%	1.1%
Q10	あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に 取り組みましたか。	21.6%	52.7%	20.5%	5.2%
Q11	あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。	22.8%	61.5%	12.3%	3.4%
Q12	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まり ましたか。	35.4%	52.9%	9.3%	2.4%
Q13	あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。	21.5%	59.1%	15.7%	3.8%
Q14	あなたはこの授業を履修して良かったですか。	40.9%	49.1%	7.6%	2.4%
Q15	あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の 授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか。	0分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満
		15.4%	14.4%	16.8%	19.0%
		30分以上 40分未満	40分以上 50分未満	50分以上 60分未満	60分以上 75分未満
		16.1%	4.0%	4.4%	4.6%
		75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上 150分未満	150分以上 180分未満
		1.4%	0.9%	1.0%	0.3%
		180分以上 240分未満	240分以上 300分		
0.5%	1.3%				
Q16	あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いて ください。				
Q17	あなたがこの授業で改善した方が良いと思ったことを 書いてください。				

【人間開発学部学生】

No.	設問	かなり そう思う	そう思う	あまり そう思わない	思わない
Q1	教員の説明や指示は明確で聞き取りやすかったですか。	35.8%	49.1%	10.6%	4.5%
Q2	教員は授業中、学生に対して積極的な発言や参加を促していましたか。	35.2%	44.4%	14.9%	5.5%
Q3	教員の板書や教材(配布資料や映像・情報機器等)の利用は、授業内容の理解に役立ちましたか。	37.7%	50.6%	8.7%	3.1%
Q4	あなたはシラバスを読んだ上で授業に臨みましたか。	19.5%	42.5%	26.3%	11.7%
Q5	教員はシラバスに基づいて、授業を進めていましたか。	25.0%	61.9%	9.2%	3.8%
Q6	教員は予習・復習に関する指示を出していましたか。	28.8%	46.4%	18.9%	6.0%
Q7	あなたから見て、他の履修学生はこの授業に真剣に取り組んでいましたか。	31.5%	49.0%	15.3%	4.2%
Q8	1回1回の授業ごとに学ぶべき内容(単元)が整理されていましたか。	39.5%	51.4%	6.5%	2.6%
Q9	毎回の授業内容が関連付けられて授業が進められていましたか。	38.2%	53.2%	6.1%	2.5%
Q10	あなたは予習・復習をするなどこの授業に意欲的に取り組みましたか。	25.4%	45.7%	21.9%	6.9%
Q11	あなたにとってこの授業の難易度・レベルは適切でしたか。	27.5%	57.3%	11.1%	4.2%
Q12	この授業のテーマや、関連するテーマへの関心が高まりましたか。	36.5%	49.9%	9.6%	3.9%
Q13	あなたはこの授業の到達目標を達成できたと思いますか。	26.3%	57.5%	13.0%	3.1%
Q14	あなたはこの授業を履修して良かったですか。	40.4%	48.7%	7.2%	3.8%
Q15	あなたはこの授業1回あたり、平均して何分の授業外学修(予習復習課題等)時間をとりましたか。	0分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満
		21.1%	18.2%	15.4%	14.3%
		30分以上 40分未満	40分以上 50分未満	50分以上 60分未満	60分以上 75分未満
		12.2%	4.3%	4.6%	4.4%
		75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上 150分未満	150分以上 180分未満
		1.2%	1.3%	0.8%	0.6%
		180分以上 240分未満	240分以上 300分		
0.5%	1.1%				
Q16	あなたがこの授業でとても良いと思ったことを書いてください。				
Q17	あなたがこの授業で改善した方が良いと思ったことを書いてください。				

令和元（2019）年度 教育開発センター委員

- (委員長) 野呂 健 教育開発センター長
原田 佳昌 教育開発センター副センター長（教育開発推進機構事務課次長）
山田 佳弘 教務部長
長谷川清貴 文学部准教授
藤嶋 亮 法学部准教授
細谷 圭 経済学部教授
藤本 頼生 神道文化学部准教授
坂本 正徳 人間開発学部教授
新井 大祐 教育開発推進機構准教授
小濱 歩 教育開発推進機構准教授
戸村 理 教育開発推進機構准教授
仙北谷穂高 教学事務部長
(幹 事) 坂入 裕一 教育開発推進機構事務課長補佐
(幹 事) 中條 豊 教育開発推進機構事務課主幹

* 職名は当時のもの

令和元（2019）年度
学生による授業評価アンケート分析報告書

編集・発行 國學院大學 教育開発推進機構
教育開発センター

分析・執筆 株式会社 教育ソフトウェア

刊行年月日 令和3年1月31日